

366.19
D25
②



* 0036153000 *

0036153-000

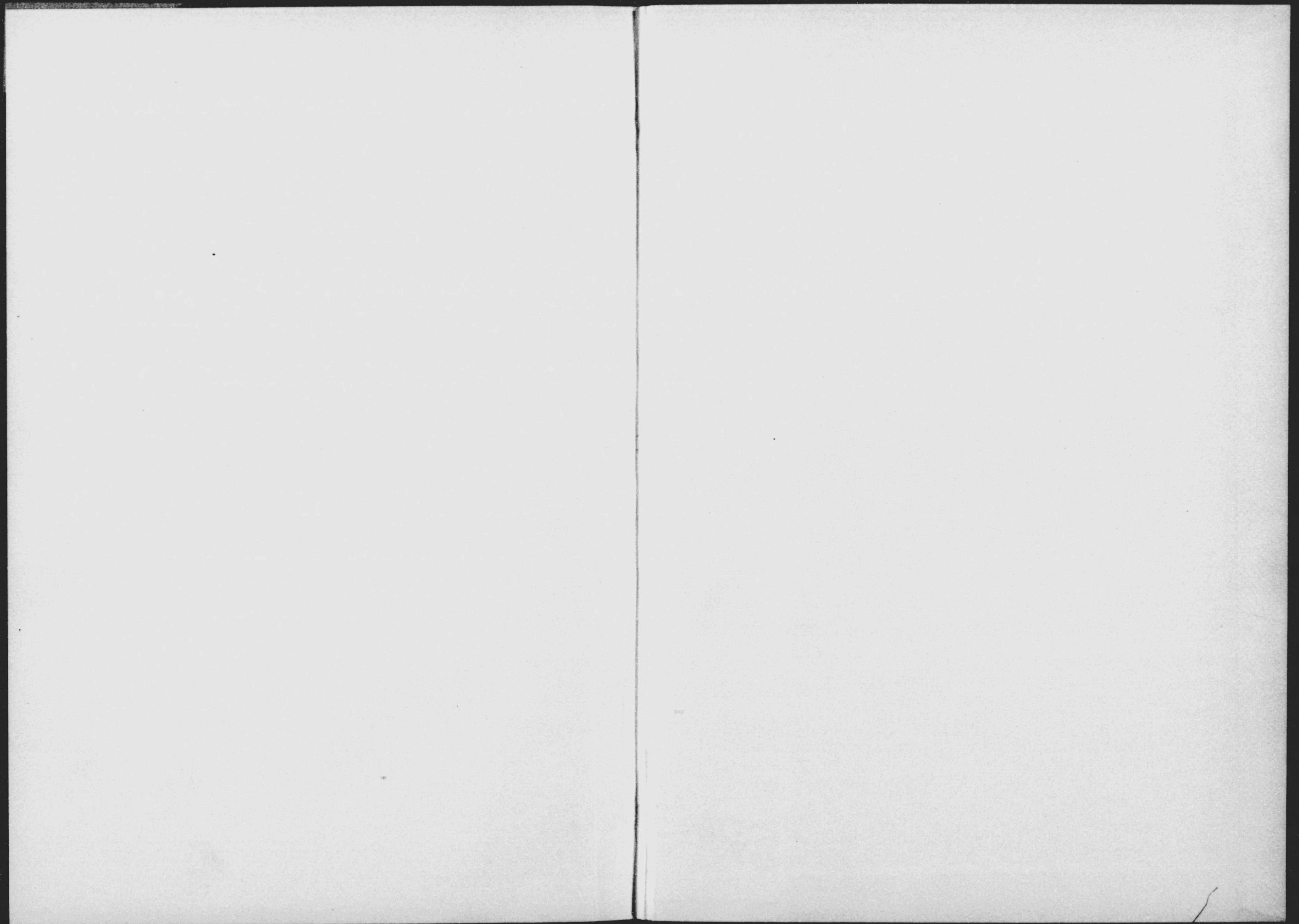
366.19-D25ウ

勤労報国隊に関する報告書

大日本産業報国会

昭和18

AGF



366
D, 2

勤勞管理指導資料

昭和十八年四月

勤勞報國隊に關する報告書

大日本産業報國會

219M-46

366.19
D25

はしがき

本報告は國民皆勤勞運動の重要性に鑑み曩に大日本産業報國會中央本部に於いて關係者の參集を得研究懇談會を開催せる時の速記録にして第一部は勤勞報國隊を受け入れた側の意見、第二部は勤勞報國隊として工場鑛山等に這入り體驗せる人々の意見であつて、勤勞管理上の有意義なる資料として敢えて印刷とし一般の參考に供する次第である。



967
44

第一部 工場鑛山等事業場側の意見

—昭和十七年十二月二日 於大日本産業報國會中央本部
二階會議室座談會の記録—

目次

はしがき

第一部 (1)

第二部 (五三)

出席者

厚生省

勤勞局給與課長 木戸喜佐登
 給與課技師 瀧本忠男
 動員課事務官 中野正幸
 同 屬 竹内外之
 同 屬 島田純一郎
 庶務課事務官 荻野隆司
 陸軍被服本廠 依田少佐
 同 土岐中尉
 東京芝浦電氣 大西藤米治
 芝浦支社
 東京マツダ支社 小川清
 厚生部員

本部側

凸版印刷株式會社 村瀬敬三
 勞務課長
 藤倉電線株式會社 宮尾武男
 厚生課長
 日本通運株式會社 富田榮太郎
 汐留支店作業課長
 同 勞務課長 關谷庄太郎
 北海道炭礦汽船株式會社 池田秋穂
 勞務課員
 長谷川總務局長
 早川組織部長
 廣崎參事
 小田參事

○長谷川 私からちよつと御挨拶申し上げます。

今回大政翼賛會が主になりました。關係各團體がそれとタイアップして大きく打出したいといふものの中に、國民皆勤運動といふものがあります。申す迄もなく生産増強に必要な勞力が非常に足らぬ。それに對しましてはまだ何と言つても遊休未勤の勞力が相當ある。それを極力職業戦線に出て貰つて働いて貰はうといふことを大きな運動としてやつて行く譯であります。その内容には色々ありまして、一般に成るべく職業に就く。殊に女子が從來家庭の中に居りまして比較的時間がある者も相當ある。殊に未婚の女子の如きは相當有閑の者もあるので、女子に狙ひを付けて、さういふ者を職業に就くことを大いにやつて貰ふといふやうな問題もあるのであります。それから勤勞報國隊その他所謂勤勞報國ですが、それも尙ほ一層各方面に強く強調するといふお話で、かういふ方面の勞力に十分萬全を期したいといふ點もあります。それから一面には徴用工員が目覚めて居らぬ。これは強制的に引張られるといふことでなしに、本當に自分の心から時局を認識し、又積極的に職業に就いて御奉公するといふやうな精神を一層高めやうといふ風な點もあるのであります。凡ゆる方面から國民皆勤の思想或は勤勞奉公の思想を徹底致して行くことがこの計畫の狙ひどころであります。

それで直接の對象と致しましては、勿論まだ職業に就いてゐない方面に對してその運動をやるのであります。さういふ點は翼賛會が主として受持ちまして、これに産業報國會が極めて密接なる關係を持ち、十分その連絡を取つて行くことになるのであります。唯外部に向つて皆勤運動をやることだけではいけませんので、それと伴ひましてそれを受入れて載きます工場、鑛山の方に、さういふ風な者が参りました場合にそれを十分働かせるだけの力或は施設が要るかと思ふのであります。例へば女子などが参ります場合には、或は託兒所の問題とか或は共同炊事の問題とか或は短時間作業の問題とかいふ風な問題もありません。又勤勞報國隊が参ります場合に於きましても、

これに對する色々な訓練の方法なり或は作業の指導の方法なり色々な方面に於きまして研究を要すべき問題が非常に多いやうに思ふのであります。それでかういふ方面の受入れ方に付きまして、私共で十分その研究を致しまして、又これを容れる方の側に十分徹底したいといふ風に考へて居る譯であります。

それでさういふ點に於きまして、今日お出を戴きましたやうな所は、主として勤勞報國隊等が從來から割合澤山入つて居り、それが相當成績を擧げて居られるのであります。さういふ方面の状況をお伺ひ致しまして、又如何なる點に注意しなければならぬかといふ風なこと、具體的なお話を願ひまして、それを以て皆働運動をやる場合の参考と致したいといふことを考へて居る譯であります。それで皆働運動全體と致しましては、さういふ工合に女子その他所謂未活用勤勞力の活用といふことがありますし、それから勤勞報國隊の擴充強化といふことがありますし、又徵用者に對する勤勞精神の徹底等色々なことがあります。先づ今日のお話の順序と致しましては、勤勞報國隊に本當に成績を擧げさせる爲には、どういふ風な準備或は指導をすることが適當か、技術的の指導或は精神的その他各般の施設の問題、さういふ風なことに付きまして十分隔意なき御意見をお漏しを願ひまして、私共の方策を立てる参考に致したいと思ふのであります。お忙しい所をお集まりを戴きまして洵に有難うございました。さういふ趣旨でありますからどうぞ宜しく願ひます。

それではお話しを願ひます順序は、こゝに研究要目と致しましてお手許に差上げましたが、それに依りまして先づ第一に、勤勞報國隊に對する官廳側の御方針をお伺ひ致したいと思ひます。厚生省勤勞局動員課の中野事務官にお願ひ致します。

○中野 勤勞報國隊に付きましては毎度色々御厄介になつて居りまして、この機會に厚くお禮を申上げたいと思ひます。

御承知のやうに既に數百萬の勤勞報國隊員を出させて戴いて居ります。今後とも益々勤勞報國隊は活用されて行かなければならない、さういふ方向にあると信ずるのであります。丁度翼賛會の方でこの十二月八日の大東亞戰爭一周年を機會と致しまして國民皆働運動をおやりになる。それが今度の一周年といふだけでなしに、これから續いて皆働運動をやつて行くといふお話でありました。私大變結構に存するのであります。吾々の方もそれを是非お願ひしたい、さういふ次第なのであります。

勤勞報國隊に對する方針といふやうなものやはり今迄と大して變つて居りませぬ。やはり原則としては勤勞報國協力令に依つて規律のある隊組織にして、皆様方の御要求にも應じ、又國民の間から澎湃として起る國民運動の聲にも應じたい、さういふ考へでございます。別變るといふことはございませぬが、唯今迄もさういふ風に居つたのでございますが、大したことでなく、例へば大日本婦人會であるとかさういつたやうな所で短期間自發的にやつて見たい、さういふ風な場合でありましたら、必ずしも勤勞報國協力令に依る命令をお出ししなくても巧く行ける、さういふことであつたらお出ししなくても宜いんぢやないか、さういふ方向には向いて居りますけれども、併し原則としては今迄とちつとも變りございませぬ。

尙ほこれに付きましては皆様方よく御承知だと思ひますが、大政翼賛會に於きまして各支部に協議會をお作りを願ふことになつて居ります。翼賛會の方々と使用される側の方々、皆様もお入りだと思ひますが、その中に府縣廳の職業課、又適當な場合でありましたら職業指導所も入れて戴きまして、豫めよく御相談の上で、兎に角國民皆働といふことは非常に大事で、是非國民全體にさういふ運動をして戴かなければならないのであります。唯國家的に見てどうしても重要な産業、今日お集まりのやうな方の産業に向けなければならぬのに、黙つて置くとか或は綺麗な仕事にばかり向くといふ虞もありますので、さういふ點と勞務配置の關係を考へてはつきり規制する爲に、この

協議會が各大政翼實會の支部に出来るやうであります。それに府縣廳の職業課も入れて戴きまして、皆様方ともよく御連絡を取りまして、皆様方の御要求にも應じ、引いては國家の競争目的にも應ずるやうに極力運営して行きたいと思つて居ります。

今後ともお氣付きの點等ございましたら、色々御註文等拜聴致しまして、出来るだけ圓滑に勤勞報國隊の組織が國民皆勤運動の精神にも副ふやうに、而も重要な方面に對する勞務の重點的配置の精神にも副ふやうに、巧く運用されるやうにお互ひに研究致したいと思ひます。

大變簡單でございますが御挨拶に代へます。

○長谷川 勤勞報國隊に對する賃金と言ひますか給與と言ひますか、それから又勤勞報國隊に對する技術の指導といふやうなことに付て、官廳側としてはどういふ工合にお考へになつて來て居りませうか。さういふやうなことを若しお話し戴ければお願ひしたいと思ひますが、如何ですか。

○本戸 實は私餘り詳しく問題を研究してゐないので、漠然と言つて私の方で非常に重視しなければならぬのは、専門の勞務者が澤山居る譯です。それとの關係を一つ考へて見なければならぬ。實はこれは吾々の仕事内で、惡口の所になるのですが、勤勞報國隊に對しまして割合に高い良の待遇を要求する向きもあるやうであります。さういふ點は實は今迄——今迄と言ひますか、在來の勞務者の關係も考へまして或る程度考へなければならぬ。これは何處迄が噓か本當か分りませぬが、どうも指導所長あたりからそんな安い給與では困るといふやうなことが出て、非常に高くした所があるといふ風なことを聞くのであります。これは採算とか何とかいふ問題と離れまして、在來のそこに居付いて居る勞務者との關係を考へると大變困まると思ひます。さういふことで在來の勞務者が働かなくなることは大變困まる譯であります。

それからこれは私の方の關係かどうか分りませぬが、例へば今年の夏北海道に對しまして勤勞報國隊の慰問隊が大分行つた。これなどは餘程民間の方では慎んで戴かなければならぬ問題だと思ひます。この慰問隊といふことに付きましては、實は慰問を受ける協力隊そのものが非常に反感を持つて居るといふ話を聞きまして、かういふもの取扱ひに付きまして工場、事業場でも餘程お考へを願ひたいと思ひます。唯私の方で懸念致しまするのは、勤勞報國隊員も時局を認識してやつて居るのだから一般の勞務者と同じやうな條件にして欲しい、それではなくて何の勤勞報國隊だといふ風な非常に高い要求をされる向きもありませんが、併しこれは現在の段階ではちよつと無理ぢやないかと思ひます。

それから適當な作業に就くといふやうなことも研究内容になつて居りますが、やはり作業でも、例へば商業組合の人が來るといつた場合に、どうも坑内夫として働かせることは私は相當無理ぢやないか。要するにスムーズに働いて貰ふ爲には餘程作業の種類、段取なども考へて戴かないと、ちよつと持つて來た協力隊員を直ちに今迄の勞務者と同じやうな能率を上げるやうに仕事に就けることは非常に困まると思ひます。さういふ意味から言つて或る所では非常に協力隊が來たのを歓迎される所があるかと思ふと、もう眞平だといふ風な口吻を漏らされる所もあるのであります。

さういふ意味から申しまして、やはり給與關係に付きましては餘程よくお考へを願ひたいのです。私の方の關係から言ひますと、一つ出来るだけ優遇して呉れといふことは實は申上げませぬが、最大限例へば一般には未経験勞務者の標準賃金程度といふのがあります。御承知のやうに最高、標準、最低となつて居りますが、標準賃金程度で宜いんぢやないと思ひます。それから鑛山關係に於きましては最高初給賃金程度で宜いと思ひます。これが最高限です。それから今迄の例を言ひますと實物給與をやつて居りませぬ。それから食事は大部分自辨ですが、重動

労働者に對しては特別に支給する所もあるといふ風な事情になつて居ります。唯單に比較だけしますと、私はかういふ協力隊員の労働力の評價といふものは相當低い所にあるんぢやないかと思ひます。最高限は今迄の労働者の賃金の程度を超えないこと、最低限は少くとも協力隊員が持出しにならぬ程度のもを出して貰ひたい、かういふことです。その範圍内で適當にお決めを願ひたいと思ひます。

それからもう一つの希望は、協力隊員のお出になるやうな所では、出來れば同じ程度に協定されてお決めた方になつた方が宜いんぢやないかと思ひます。何處へ行けばどれだけになつて、あそこへ行けばこれだけになつたといふやうなことがあつては困まるのです。大體そんな漠然とした範圍で適當にお決め願ひたい。而も出來れば同種の工場、事業場では協定を作つて戴いた方が宜い。かういふことを一つお願ひ致したいのです。唯例へば賃金に相當する手當といふ風なものを出すにしても、交通費の問題がありまして、往復に相當交通費が掛かることになりますと、手當もさう澤山出せないんぢやないかといふことも言へるのでありますが、それかといつて遠くへ行くことは、これは本人の自由意思ではないので、これは事業主の都合に依つて言へるのでありますから、そこらの兼ね合ひの點を御研究願ひたいと思ひます。大體そんなことなのですが。

○廣崎 それからお話をする上に國民労働協力令だけに限らず、一般の動員した場合も含んで居るといふことをお話願ひたいと思ひます。

○長谷川 それでは各工場の方で労働報國隊をお入れになりましたその経験に基いて、こゝに書いてありますやうな研究内容、どういふ風な準備をなさいましたか。それから労働報國隊員の初給はどういふ風にされて居るか。その期間はどうかやつて居るか。その他色々の問題に付きまして御経験があれば、それに基いてどういふやうにした方が宜いかといふやうな御意見があつて伺へれば非常に結構だと思ひます。それでは藤倉電線の宮尾さんにお願ひ致します。

す。

○宮尾 私の方の藤倉電線だけでなく藤倉關係で大分色々な方面から色々な種類のものを扱つて居るのでありますけれども、その内一番割合に能率が上つて居りますのが農閑期の季節労働の労働報國隊、その次が學生、それから家庭の婦人、それから轉業者といつたやうな順序になつて居ると思ふのです。さういふ報國隊は労働報國隊とは申しませんが、やはり皆んな各々本質が違つて居るものから、農村の労働報國隊にはかういふやうに、それから家庭の女にはかういふやうにやれといふ風に、どうしても特別の労働管理を考へてやらないと、その所で色々躓きが起つて来てしまふのです。結局一番やり悪いのは轉業者だつたといふ結論になると思ひますが、一言にして私の感じを申しますと、徴用——徴用も使つて居りますが、徴用労働者は大體もう少し簡單にして戴いて、徵用期間とか何とかいふものを少し短くして貰つて、さうして労働報國協力令に依る方をうんと強化して戴いて、期間とか賃金とかいふやうなことに對しての弾力性を特たして戴くといふ風にして行つたならば、さういふ本質の違つた労働管理を要求して居る人達を、割合に統一した労働管理の下に御奉公をさせることが出来るんぢやないかと思ふのです。これがまあ私の結論なんです。

こゝにありますことで氣が付いたことを申し上げますと、宿舍の點は、地方から來る人に付ては一番困まるのですが、これは應急的に處置して兎に角やつて居ります。分宿といふやうなことをやつて居りますが、都會の中では收容力が割合にあるのです。

それから食糧に付ては、一番最初にやつたときには随分苦情が出たのですけれども、昨今では餘り食糧に付ての苦情はないやうに思ひます。

それから宿舍の關係上交通が可なり困まるやうですけれども、これに對しても特に今申上げることはないやうに

思ひます。

作業の種類は、やはり取付きには雑役程度のことが多いのですけれども、これは指導の如何に依つては相當熟練した作業をやらせることが出来るのです。特に季節労働者の如く毎年来ることを豫定することの出来る人には、相當熟練した技能を持たせることが出来ると思ひます。殊に女等に於ては一冬に百日から百五十日位工場に居りますと、歸る時分には相當熟練した仕事をやるやうになつて参ります。

それから女子等に付ての特別考慮、これは託兒所を作つてやつて居りますが、家庭婦人は割合にやはり缺勤率が多いといふことは非常に缺點でございます。

それから地方から来る農村の勤勞報國隊等に對しては、やはり青年學校の委託教授といつたやうなことが必要になつて来て居るやうでございます。それも實施して居ります。

それから勤勞報國隊の待遇に付て、これは今申上げましたやうに、色々本質の違つた勤勞隊が来て居りますので、その違つた本質に依つて賃金謝禮等を決めないと巧く行かないやうに思ひます。それは協力令等に依つて相當の弾力性を持たして戴かないと出来ないんぢやないかと思ひます。

それから業務上の疾病、傷害に對する處置に付ては、これは勤勞報國隊として上京中の者又は業務上工場内で起つた災害等に對しては、工場法通りの處置をするのが適當であるし、又さういふ風に實際にはやつて居ります。

それから勤勞報國隊に對する謝禮は、今賃金の所で申上げた通りです。

それから三の奉仕期間に對する問題は、先程申上げましたやうに徵用工員は少し長過ぎるし、協力令は少し短か過ぎるといふやうな譯でありますので、協力令に於ても少し弾力性を持たして戴く。それで私は協力令に依る勤勞報國が、國民の間に何十萬といふ澤山の勤勞報國隊の訓練を経た者が出来れば、その數十萬の勤勞報國隊の中

ら適當な人を必要に応じて動員することが出来るんぢやないかと思ひます。さういふ風に勤勞報國隊のスタッフを澤山作ることが大事ぢやないかと思ふのです。最近も私の方の或る工場に急速の生産命令が出たのですが、實はこの工場の隣りが女子の洋裁の學校で、その洋裁の學校は午前、午後、夜間の三部制になつて居りました、何でも二、三千人の女が集まつて居るのでございます。さういふ所の人を急速生産命令が出たときに動員することが出来れば非常に助かるにも拘らず、さういふ三部制になつて居る所の女子をみすく指を唾へて見て居らなくぢやないやうな状態になつて居りますが、さういふ所からも動員することが出来るやうに、澤山に勤勞報國隊の隊員を養成して置くことが大事ぢやないかと思ふのです。

それから四のことは、先程申上げました通り本質の違つた者が澤山に居りますので、轉業者の勤勞報國隊と學校の報國隊とは自らやはり勞務管理の仕方が全然違ふのですから、さういふ點に對して相當の考慮と弾力性がないと成功して行かないと思ふのです。大體その位の所でございます。

○木戸 ちよつとお尋ねしたいのですが、賃金なり手當なりに弾力性を持たせて呉れといふお話がございましたが、これは別に報國令には何にもないのですがね。唯勤勞報國隊に要する経費は事業主が負擔するといふことがありますが、それ以外には何もありませぬ。どの位出せといふことに付て何か職業指導所から註文があるのですか。

○宮尾 例へば轉業者のやうな人を勤勞報國隊として使はうといふやうなときに、やはり初給賃金の問題を賃金統制令と一緒にそこに結び付けやうといふやうな考へ方に引摺られ勝ちなのであります。

○木戸 唯轉業者の場合などはちよつと違ひますけれども、學生を使ふときに最高初給賃金迄出さなければならぬといふ考へ方はどうですかね。

○宮尾 それは悪いと思ふのです。さういふ所へ引摺られ勝ちになつて来るのです。

○木戸 そこは一つ事業主の方もしつかりして載いて、要求を退けられるものは退けて宜しいと思ひますね。

○宮尾 ですからやはり初給賃金迄學生に出すのですが、幾らか少くして、その差額は學校へ寄附の形にしてやるといふやうなことにどうしてもなつて来るのです。さういふ風な所がやはり一つの形に當嵌めやうとすると駄目なので、やはり學生は賃金でも待遇でも特にならぬやうなやり方でやつて行き、轉業者は轉業者特有に考へて行く。さうすれば中の勞務者とのバランスも或る程度考へないでもやれると思ふのです。

○木戸 どうも私はさういふ方が社會性があると思ふのです。それは手當を問題にしたらこれこそ大問題だと思ふのです。轉業者の場合には殆ど職業的になつて来ることは當然です。學生の場合には實費で、交通費と辨當代が出る位で宜いのです。それに更に餘裕があれば學校に寄附して、學校で色々の設備に使ふといふのが本當だと思ひますね。今迄實はこれは登録課でやつてゐたのですがね。併し今度給與を私の方で一本にやることになりましたから、若干考へ方が違つて来るかも知れませぬ。これはどうしても已むを得ないのです。職業課の人は出来るだけ高い賃金を出して人を集めれば宜い、これは已むを得ないのです。現場で求めて居る以上人を集めなければ怒られるので、何とかして集めやうといふので、金を高くしようといふことになる。さうしますと國民の勤勞に對する觀念がどうもスポイルされるんぢやないかと思ひます。金勤定のは別問題としまして、私等さういふ點を非常に心配するのは。藤倉さんのお話のやうに、色々對象に依つてニュアンスを付けて行くといふお考への方が宜いんぢやないかと思ひます。何でも一杯々々にべたつと最高賃金迄行かなくて宜いと思ひます。

○長谷川 どういふ仕事に勤勞報國隊を使つて居られますか。それからその仕事が技術的に指導を要するものはどういふ風に指導されて居りますか。

○宮尾 それはやはり今申上げましたやうに、農村の勤勞報國隊であるか或は轉業者であるか、家庭の婦人であるか學生であるかに依つて色々變へなければやはり駄目なのです。ですから毎年續いて来るやうな農村の勤勞報國隊ならば相當技術的な仕事迄やらせ得るのです。私の方ちやさういふ人達には、これはどうだつたかまだ分りませぬけれども、手帳を取りまして、兎に角手帳をその時に書いてやり、又來年來るときには手帳を持つて來いといふやうにして、本人に技能者であるといふ氣持を持たせるやうにして居ります。相當重筋的な仕事もやりますし、細かい仕事もさういふ農村の勤勞報國隊だと出来るのです。

○長谷川 全體としましては、これからは農村の方には餘りさう徹底的には望めないんぢやないかと思ひます。ですから主としてやはり轉業者とか或は女子とかいふ者でなければいかぬと思ひます。さういふ方面の仕事です。一體どういふ風な仕事、やはり技術を要しないでも出来る仕事であるか、さうは言つても併し多少とも技術方面のところが要ると思ひますが。

○宮尾 大體私の方の仕事は餘りさう高級なものはありませんから、やり方に依つては殆どさういふ人で間に合ふ程度だらうと思ひます。

○長谷川 季節労働で来る人は非常に成績が好いんぢやないのですか。

○宮尾 季節労働が一番宜いです。

○木戸 季節労働も勤勞報國隊でやつて居るのですか。

○宮尾 え、協力令に依らない勤勞報國隊です。

○木戸 依らない季節労働も、賃金に依るのですか。

○中野 どの位に來ますか。

○宮尾 早い者は十月いっぱいに入場してしまひます。

○中野 期間はどの位です。

○宮尾 百日乃至百五十日でございます。

○中野 やはり成績が好いと言つても期間が長いから、それは賃金でございませぬ。その場合は賃金統制令の適用があつての賃金です。だからさういふ點でもやはりさういふ人の方が成績が好いです。

○中野 それから先程の、徴用で弾力性を持たして貰ひたいといふやうなお話です。それはどういふ意味ですか、徴用では長過ぎるし、勤勞報國隊では短か過ぎるし、さういふ意味ですか。それは具體的には勤勞報國協力令の期間を延長して貰ひたい、さういふ意味ですか。

○宮尾 さうです。

○中野 何ヶ月位にして欲しいのですか。

○宮尾 最長せいゝ六ヶ月位にして貰ひたいと思ひます。

○中野 期間に付ては今盛に研究して居りますが、兎に角今轉業者や季節労働といふやうなものと違つて、各々自分の所で職業があるのに、それをあなた方の所へ行つて協力するのですから、六ヶ月といふのはどうですかね、行かれる當人が……。

○宮尾 それは平常の状態ぢやないかも知れませぬけれども、平常の状態だつたら三ヶ月位で宜いんぢやないかと思ひます。さういふのを澤山作つて戴いたら宜いんぢやないかと思ひます。さうして必要に応じて動員させて戴けるやうに三ヶ月位の経験を持つ者が澤山居るといふ状態が出来て参つたら宜いと思ひます。さうして一方徴用の方は必要缺くべからざるときに徴用して戴いて、それは最長一年位にして戴く。私の方で一緒に働いて居りましても、

徴用の方は、非常に勞務管理も悪いのかも知れませぬけれども、精神がいら／＼して居る人が非常に多いですね。精神状態がいら／＼して居るのですけれども、勤勞隊の方は割合に落付いて勤勞意識に燃えて安心して働いて居るといつたやうな形が、同じに働かして見ましても見えるのです。

○中野 徴用者になるといけないのですか。

○長谷川 轉業者ですが、中小商業の方から來て居る者と女子なんか成績は悪いといふ話ですけれども、どういふ點がどういふ工合に成績が悪いのですか。

○宮尾 それはやはり一つ吾々の訓練も悪いかも知れませぬ。轉業者は本當に自由主義的の空氣に一番染まつて居るのです。それから家庭の婦人にしても訓練が居りませぬから、若い學生とか農村の若い青年達に比べると訓練が難かしいといふ點があると思ひます。

○長谷川 それは女子が怠けるといふ意味ですか。或は體力が弱くて仕事が出来ないのであるか。つまり對策が原因に依つて違つて來るだらうと思ひます。どういふ意味で成績が好くないのでせうか。

○宮尾 やはり年齢にしましても色々區々でございませぬ、職業にしても色々な職業の人が來てゐますし、色々な點で訓練が不十分なんぢやないでせうかね。私共の方にしましても、やはり中小商工業の轉業者を扱ふにしましても、その訓練をしてそれから使ふ譯に行かないものですから、大概結成式が済めばその儘直ぐ使ふといつたやうな形です。さうして來る人が特定でない人が多うございませぬ。主人公の名前になつて居るけれども番頭が來たり子供が來たりするやうな場合があるといふやうなことも起り得るのです。

○長谷川 では芝浦電氣の大西さんにお願ひ致します。

○大西 私共の方は、正式に申しますと協力令に依つたものと依らぬものといふ風に色々入つて居りますが、大體今

迄の成績を見ますと、主として轉業の對象として、その前提と言ひますか、報國隊を作つたといふのと、それから今一つは横濱にある専門學校、かういつた所の學生の勤勞報國隊、それから京濱間の中小商工業者の轉業の者と、今一つは例の地方から來たやはり轉業の者、かういつた者がありますが、大體この研究内容の順序に依りまして簡単に話申上げます。

最初の宿舎、それから食糧交通等に付ての考慮、この點に付ては、宿舎は、見習工員は工場へ入社する場合と殆ど同一の宿舎へ入れて居ります。それから食糧も、主として工場の食堂で飯を戴いて居ります。それから交通の點に付ては、これはさういつた宿舎ですから、主として工場から約十五分乃至二十五分以内で通勤出来る所にあるものですから、この宿舎から通勤される人は徒歩で出来る譯です。大體さういつたことになつて居ります。

それからその次の専門指導者の設置といふのは、かういつた歴としたものはないかも知れませぬが、大體勤勞報國隊を結成するとき或は入るときは或る程度無理も掛かつて居るんぢやないかかういふ風に思つたものですから、先づ一番最初に工場に馴染ませる點が第一番ぢやないかといふ考への下に、今迄の報國隊は全部一週間だけ準備訓練と言ひますかかういつたものを午前、午後或は時間を定めて日程を決めまして訓練して行く。その一週間が済みましてから工場へ入社することになつて居ります。この點に付てはかういつた時局柄、この忙しいときに一週間もさういつた準備訓練するといふことに付ては議論の餘地がありませんが、さういつたことが結果から考へますと、私の工場では宜かつたんぢやないか、かういふ風に考へて居ります。唯學生の勤勞報國隊の場合には、勿論これは専門學校級の生徒ですし準備知識といふことも相當ありますから、この點に付ては最初の慥か二日だつたと思ひますが、これだけを工場の概要とか工場の組織或は私の方の特に電氣の方、機械の方面に付て、一般の學

校で習ふものと工場ではかういつた所が違ふのだといふやうな差異などを説明するのに約二日程費しまして、それから作業の所に出て來るのですが、その作業も學生の場合には、主として屋外作業も相當あつたものですから、雨が降つた場合にはその時に講堂に集めて研究所の基礎や或は工場の事務關係の色々のこと、又工場の組織方面或は經濟關係の方面の話をする時間に充てるといふ風にしてやりました。大體準備訓練の點に付てはさういつた程度です。

それから適當の作業といふ點に付きましては、青森縣の方から津輕塗が約四十名だつたか來たことがあります。それは勿論工場へ入りまして塗装工として立派に熟練工になりますから、この點に付ては大體に塗装工の方をやらせました。それから普通の轉業者の方ですね、この方に付ては、やはり今の藤倉電線の方のやり方、これと殆ど同じやうに最初易しいものから順番にやつて貰ふといふ風にして作業を見付けました。例へばお菓子屋さんですと、鑄物の方面に動くにしても、鑄物がどういつたものかといふ點に付ても相當色々話をしましてから鑄物に就けるのです。鑄物の湯割りとか或は鐵板の積重ね、それから工區毎の整理、それからプレスボード或はコイル巻き、さういつたやうなものも段々やつて貰ふといふ風にやつて居ります。鐵板の歪取りなんかやりましたが、最初轉業者といふのは案外力がないものかと思つたら、終ひに馴れて來ますと相當能率も上るやうです。それから學生の方はこれは主として本當の屋外作業或は工場の中の清掃とか整理整頓、その他簡單な鐵板の積重ねや何かに充てましたが、これは殆ど工場に就職の意思がないので、單に勤勞なので、さういつた趣旨の下に作業を選定したやうな譯です。

それから次の作業場の特別指導、これと最初の(ロ)の方と間違へたやうですが、大體さういつたやうなことであります。(ロ)の方がこれに當るのです。

それから女子に付ては今迄経験がありません。

それから賃金手當の問題、これに付ては私の工場は大體時間制になつて居ります。例へば轉業者の場合でも経験工として計算出来る者に付ては勿論経験工としての初給賃金を支給しますが、未経験の場合にはやはり前例に依つて未経験者の初給賃金を支給致して居ります。學生の場合に付てはやはり専門學校の生徒の手當の問題、例へば二十歳なら二十歳としまして員數を計算しまして、その合計を學校の教務主任、その方面の先生の方に一括してお渡しする、かういふ形式を取りました。今もお話が出ましたけれども、學生の賃金の點に付て實は色々計算して見たのですが、電車のパスが買へないものですから、どうしても交通費に相當取られる。それに辨當代、さういつたものに充て、尙ほ校友會費ですか何かに残りを充てるのですが、さうなると學生の方には損しない程度に行くやうな比率になるといふやうなことを學校の方で仰せられて居たのです。

それから食費その他の宿舍費、かういつたものに付ては、やはり食費は前に申上げましたやうに例の食堂で食ふものですから、普通の工員と同じでありまして、別にこれといふことは致しません。

それから宿舍費の如きものも一ヶ月渡のものは三圓になつて居ります。三圓で一般工員と同じやうにして居りますから、この點も普通の工員と同様の待遇と、かうお考へになつて結構だと思ひます。

それから業務上の疾病、傷害に對する處置、この點に付ては轉業者の場合にはやはり業者の組合の幹部とさういつた點に付て折衝しましたが、やはり工場法を適用して、怪我をした場合にはそれ相當の傷害扶助料程度のもを見舞金として見舞金の名前に於て支給する。それから工場で公傷の場合には、勿論それは一般工員と同様にします。工場へ通勤中に——と言ひますか、工場へ來て居る期間に疾病のあつた者に對しては、本人に對してはやはり一般工員と同様に工場の診療所を利用する、かういふ風にして居ります。それで業務上の疾病と傷害の問題は宜いんぢ

やないかと思ひます。

それから勤勞報國隊に對する謝禮といふのは、これは大體氣持の問題で別にして居りませぬ。

それから報國期間に關する問題、今も期間の話が出ましたが、學生は二週間程度のもので、一般の轉業者の場合を見てみますと、一ヶ月以上のたのが多いやうでございますが、大體その結果に現はれた所を見ますと、例へば三ヶ月位やつて居りまして、今の最初の仕事に就ける前の特別指導と言ひますか、かういつた指導に依つて色々やつて行きますと、私の工場では結局實際に轉業してしまつた方が約半數以上になります。特に津輕塗なんか勿論経験工で、直ぐさま技術が利用出来る關係上、四分の三以上、歸つた者は四名ですから、外に病氣で歸つたのが三名居りますが、殆ど全部轉業して居ります。ですから勤勞報國隊は直接轉業の第一段階としてやるやうに今迄やつたやうな譯です。唯賃金統制令の問題で、話は元に戻りますが、津輕塗の徒弟工から向ふで仕上げて居るので、津輕塗なんかは小學校にゐた頃から全部それが向ふの経験年數に換算されるのです。それで賃棒に高くなるのです。ですから私の方ではこの點に付ては或る程度工場に現在働いて居る人より高くなつてしまふことがあるのです。それでこれはその比率をぐつと下げてバランスを取つたやうな譯です。大體さういつたやうな特例があります。

それから結果から見ますと學生が非常に眞面目でした。聞いて見ますと、何でも學校では練成會とか何とかいふものがあるさうですが、工場から成績を學校の方へ通信簿といつたやうな形でせうが、通信するのです。そんな關係もありまして非常に一生懸命やりました。却て一般工員がそれに刺戟されたといふ點もあつたやうです。後でその感想なんかを聞いて見ますと、なぜかういつたやうな仕事をしなくちやならないか、なぜ自分等の學校で習つて居ることと工場でやつて居ることは違ふのか。それを説明されると非常な刺戟になるといふやうなことを座談會の

ときに言つて居りました。さういつたやうなこともやはり最初の特別指導といふやうなことが効果があつたんぢやないかかういふ風に考へて居ります。大體申上げるとはそれだけです。

○長谷川 特別指導と言ひますか、一週間技術だけやるのですか。その他に技術だけではなくて精神的の訓練もやられるのですか。

○大西 精神的の訓練も致しますね。やはり工場の學理といふのは知つて居るので、それ以外に工場に於ける禮儀作法なんか教へましたり、それから國家總動員關係法規も或る程度教へました。それに工員規則を説明しましたり、かういつた風にしてやりました。これは精神の問題と言へないかも知れませぬ。それから外にさつきもお話しましたやうに鑄物に就けるには、鑄物といふのは大體厭やがりますから、鑄物の歴史なんかを鑄物の工場長を引張つて来て話し、鐵板の歪取りなら鐵の話ですね、かういつたことを轉業者に話をして興味を持たせる、かういつたことが非常に効果があるやうです。それから轉業者に付ては、どうしても御承知のやうに生活が生活ですから、これは規則正しく教練などやりました。學校の時間割見たいに時間割にしましてやつて見たのです。

○長谷川 さういふ訓練が非常に私共効果があるやうに思ひますが、勤勞報國隊は大體行く期間がある譯ですね。それで一ヶ月か二ヶ月位の短い内の一週間に割いてやるのが宜いかどうか。

○大西 それは最初やるやらないといふことに付て工場の中でも色々議論があつたのです。これは私共の方でも一般工員を工場へ入れるときにも色々關係の事柄に付て豫備知識を付けてやらせるのです。やはり期間が短いからと言つて工場へ入れて怪我をして貰つても困まるし、工場の氣風を害しても困まるといふので、いつそ捨石と言ひますか、その意味でやつて居る。それからもう一つは、國家の爲ぢやないかといふ仲々良い意見も出まして、結局それをやることになりました全部やつて居ります。

○長谷川 それから私共よく聞くのですが、勤勞報國隊として指導者が居つて、部隊編成をやつて行くときが非常に成績が好い。雜然としてやつて行くのは非常に好くないといふ話を聞きますが、どうでせうか。

○大西 お説の通りでございますね。

○長谷川 さういふ風な部隊組織でやつて來ることが一番宜いですね。

○大西 殆どさうぢやないでせうか。特に職業指導所の方なんか腕章など全部付けまして、さうして服装なんかも勿論卷脚絆を巻いてやつて來るので、氣持も今迄の商人といふ氣分が變つて張切ります。それに壯行式と言ふか何と言ふか、やはりお上の方から激勵の言葉を戴いて來ますと、丁度出征のとき程ではないにしても、兎に角國家の爲に働くんだといふ氣持になつて彼等は非常に勇躍するのです。

○早川 腕章を付けて來るのは指導所の職員ですか。

○大西 班長全部です。指導者は赤い筋を入れたり何かしきして區別してゐます。

○早川 それは工場へ入つてから決めるのですか。

○大西 それはこちらから、かういつたやうに組織するからといふことでやります。

○早川 その選定は……。

○大西 それは組合の幹部と商業報國隊がやりまして、それは型が付いて居りますから、それを焼直するのです。

○長谷川 さういふ指導者等に對して、何か御註文といひますか、それは別にありませぬか。

○大西 前は色々のことがありました。最近ではさういふことを慎んで居りまして、來る人もやはり實際に働いて呉れる者の感情を害しないやうにといふことで、最近はずよつと慎んで居りまして、別にこれといふことはありませぬ。最初はどうもいけませんでした。例へば腕組みして羽織を着てのんびりやつて飯だけ食つて歸るといふやう

なことで、非常に外の者に對して工合の悪い點もありましたが、この頃は慣れたんぢやないかと思ひます。

○長谷川 概して勤勞報國隊は成績が好いですか。

○大西 私の方は現場に於て聞いて見ますと成績が好いやうですね。數多い中ですから悪い者もありますが、それは一般工員として工場へ入る者の中にもありますからね。非常に良いといふ定説が工場の各技師連中の仲間にある譯です。

○長谷川 それでは小川さん。

○小川 前にちよつとお断り申上げたのは、今日は馬場課長が出て來なければならなかつたのですが、急な所用の爲に私に行け、かういふ風に命ぜられた譯です。私も突然の話で、どういふ問題を討議するのやらどんな風な工合なのか、ちよつと要點だけを聞かされた譯で、兎に角取敢ず私も時間に遅れないやうに——大變私も遅れて参りましたが参りました、この研究要目の要旨をはいりましてから戴いて見ますと、勤勞報國隊の問題らしいございませう。私も最切これは勤勞報國協力令に依るもの、かういふ風に正統に初め解釋しまして、勤勞報國協力令に依る報國隊とすれば、私の方は餘り扱つた経験がないのであります。これはどの問題に付ても私はどうもお答へする資格がないんじゃないか、初めかういふ風な考へで居りました所が、さつき廣崎さんの方から、勤勞報國協力令に依る報國隊ばかりではなくして、一般に季節勞務とか何とかさういつた問題も含めて宜いんぢやないかといふやうなお言葉があつたものですから、實は先程から藤倉さん、芝浦電氣さんの方で以て説明なさるのを聞いて居りますと、兩方とこゝろ一緒くたになつて居る所もありますし、別々にお話下さつた所もありますが、勤勞報國協力令に依るものとしての勤勞報國隊と言ひますと、私の方は餘り経験がないのです。然しそれに似たものを扱つて居ります。實は細かい理窟や何かは分りませぬが、自分も第一線の兵隊として一緒に働いてやつて居る譯です。私の方

でやつて居ります分は果してこの範疇に入りますかどうか分りませぬが、これに一番近いものから擧げますと、川崎の特殊飲食店組合の女給さん達です。この人達が約三百名さういふ結成をして、昨年十月四日から私の方へ勤勞奉仕隊といふ名目で來て働いて居ります。その他には今度は川崎市内の工場の近くの家庭の婦人で、子供さんを持つてゐる方でも特殊の希望を持つて居る方があります。さういふ哺育勤勞隊の方が子供を連れて來て居る。託兒所で子供さんを預かり、割合に自由な勤勞時間を興へて、折角の御奉仕の氣持を働いて戴く、かういふこととして居ります。その他に市内の隣組の特殊なさういふ希望者が居りますので、その方々が自分に都合が好い時間を取らして戴いて、その時間に來て一つ何か仕事をさせて呉れ、かういふ希望があります。その點からさういふ人達も月に三回位必ず來るのです。十日とか二十日とか三十日の日とか、さういふ風に一隊として働きに來て居る譯です。その他に、これは先程も藤倉さんや芝浦さんの方でもお話が出ましたやうに短期の季節勞務、これは大體私の方は他の道府縣を對象にして居りまして、昨年は主として新潟縣、長野縣、山梨縣、特に昨年は岩手縣がございましたが、その三縣か四縣位の所から毎年十一月から翌年の三月の末迄短期間働きに來て戴く、かういふ方が來て居ります。今年は豊作であつたので農家の方が忙しいので少し期間が遅れて、十一月の末から十二月に掛けて今赴任最中です。けれども今度は殆ど縣を限らずに全縣的に御協力を願つて、短期間の季節勞務、名前は色々供出上の關係もあるやうですから、勤勞報國隊、挺身隊、さういつたやうな名前の下に産業戦線に出て働く、さういふ純な氣持を強調して來て働いて戴いて居ります。その方達が今期は來年の三月二十日を以て打切る豫定で今赴任しつゝあります。大體今五百名位來て居ります。全部赴任し終りますれば千名を越えるんぢやないかと思ひます。そんなやうな工合でこのことに付てこの問題にお答へして宜いのやら私もちよつと判断しかねて居りましたのですが、これを初めから一、二、三、四の問題に付てイ、ロ、ハ各項に付てお答へして行つて、だら／＼と私がどうも餘り秩序のな

いお話を申上げてても非常にお聞き悪いんぢやないかと思ひます。若しこの問題が皆勤勞報國隊の協力令に依るもの問題に制限されて居るやうなことから、お答へして宜いのやらお答へして悪いのやら、若しお前の方で扱つて居るさういふ問題でも宜いから一つ言つて見る、さういふやうなお許しがあれば私も何か御参考迄にもと思ひますが、特にお尋ね下さいませれば、私に答へ得られます範圍はお答へ申上げたいと思ひます。そんな工合で私の方では取扱つて居るものが、本當に純粹の勤勞報國協力令に依る勤勞報國隊に屬するかどうかは、ちよつと分らない範疇のものなのです。

○長谷川 法令に依らない勤勞報國隊、それは色々種類に依つて違ひますから、やはりお話を願ひます。

○小川 さうしましたら、今扱つて居りますことで、一々のことで大雑把な取扱ひのお話だけ申上げます。

最初一番私の方で長くやつて居りますのが川崎の特殊飲食店組合の女給さん方の勤勞奉仕隊です。これは川崎の警察と指導所で肝煎になつて、今時まご／＼して居られないぢやないか、お前達も覺悟を引締めてやれ、かういふやうなことから勤勞奉仕隊と言ひますか、さういふものを結成した譯です。それで明治製菓さんとか或はうちの方とかそちらで希望する所へ出掛ける譯です。大體勤務時間は朝の九時から午後の四時迄、かういふ風にして、商賣が商賣ですから、餘り早く出て來ると非常に困まるんぢやないか、それと一つはどうもさういふ所に働いて居られる方々ですから、餘り華美な風をされて呉れては困まるし、お客様と一緒に煙草を吸つたりお酒を飲んだりしてゐますから、工場へ來てそこで煙草を吸つたりされても困まると思つて懸念したのですが、來て貰つて見ると非常に眞面目で、服装も非常に心配して居りましたが、却て工場で働いて居る者より質素なので、ちよつと赤面したやうな恰好です。やはり各班を十五名乃至二十名位の班にしまして、毎日班長が付いて私の方の總務部の玄關前の所に集合する。さうすると私の方の係の者がそこへ行つて居りますから、そこで名簿に照合して點呼をして居ると、各

班の係の者が引率に來る譯です。その者に引率を頼んで各職場に行く譯であります。さうして十時に二十分休み、晝に休み、四時に歸つてから今度自分の本業に掛かるのです。それが四時に出すには三時か三時半に作業を切上げないと間に合はないのです。時給十二錢、休憩時間全部入れて一時間に看做して、七時間給興して八十四錢やつて居る譯です。ところが、初めそれが勤勞報國隊とも何とも付かなかつたので、賃金の決定に非常に困まつたのです。外の會社の方の振合ひを見てその位の所で宜いんぢやないか、さういふ風な意見が勝つたものですから、さういふ風な扱ひをして居ります。ところが本人達はさういふ報酬を意圖してゐなかつたらしく、その年の給料を渡したら、一體こんな給料を貰ふのかと言つて非常に喜ばれた譯です。私の方はその人達がさういふ職場に働いて居る人でありませうから、何と言ふか、長続きしないんぢやないか、大體閉口して來る迄働いたら兜を脱いでもう御免だ、かう來るんぢやないか、さう思つて居つた。それで正月の賞與として心持慰勞といふやうなものを上げてあとは構はないで居つたのです。ところが正月が終つたから早く隊組織をして呉れと言つて來たので却て先生達の方が非常に熱心なので驚きました。それではといふので今年は正月からずつと今も繼續して居ります。職場の方の聲を聞きますと、私も實際行つて見ましたが、特殊飲食店組合のさういつた食堂とかカフェーだとかいふ所の女給さんが來て働いて居るといふことで、職場の方に居る者も變な目で見たり取扱上色々な影響を起すやうなことがあつてもいけないといふので、さういふことを全然諱はずに職場に配屬したのです。さうしてこの人達は家庭の非常に忙しい中から時間を割いて來て呉れて居るのだから、さういふ風に扱はなければいけないといふ注意を致しました。それから煙草を吸ふことを心配して、職場で二十分か三十分煙草を吸ふ時間とさういふ部屋を作つたのです。ところが誰も出て來て煙草を吸ふ人がゐないといふのです。非常に成績が好くて感謝され、今尙ほ續けて居ります。

○長谷川 それは同じ人が何回位来ますか。

○小川 三回乃至四回位出て来ます。昨年十月あたりからやつて居りますから、熟練工になつて居ります。今度職場の方で中々放さないやうな傾向になつて居ります。こんなのは勤勞奉仕隊とは言ひ條ちよつと變態的の勤勞奉仕隊で、工場の方で非常に重寶に思つて居る譯です。

それから今一つの哺育勤勞隊とかいふ方は、子供さんのある人で特殊な人の希望を容れて、やはり時間は朝の九時から夕方四時迄で、その間に事情があれば工場の方に言つて、何時暇を貰つても差支ないやうな作業を與へて居る。例を挙げますと電球の組立作業とか、或は真空管の部分品の組立作業とか、或は電球に付けます口金の整備とか、さういふ簡単な作業にして人手が三人も四人もゐなくても差支ない作業、さうして手傳つて貰ふのなら何時でも宜い、かういつた作業に従事させて居ります。それで各職場に指導員、輔導員が居つて色々面倒見てやる、かういふことになつて居りますから、子供さんがあるに拘らず比較的成績が擧がつて良くやつて居ります。私の方はそれを第一義的に當にはして居りませぬが、折角の特志ですからそれを無にしないうやうにやつて居ります。

そんなのが動機になつて、今度隣組からも勤勞奉仕隊といふのが出て來た。今の所では十日、二十日、三十日の三回出て來て、やはり今の特種電球工場と電球工場と、(それから真空管工場の方へは行つてゐないんぢやないかと思ひますが)大體電球工場の方の手傳ひをして居ります。

それから今の短期の季節勞務なんです、この十月からはどうも短期勞務者といふのが取扱ひ出來なくなつた譯で、實は今期も申込しました所が、十月からさういふ取扱ひはなくなつたといふので非常に困まつてしまつて、丁度季節が冬期間に入つて雪の多い所では勞力が相當浮ぶ所があります。それが取れないことになると非常に向ふも困まるんぢやないか、困まると言ふとをかしいのですが、私の方も出る際になつてからで非常に困まると言つたの

です。それであるその指導所で、冬期間の勞力が相當出るから隊組織なり何なりして供出するやうに、かういふやうな通牒を出して戴いたので、私共も非常に有難いと思つて居ります。それで一般の青壯年の割當の中から希望者を取る、又その後秋田の方で特にプロック會議を開いて戴いて、さうして季節の割當を増して戴いたり、さういふやうな御心配を色々にして戴いたものですから、私共の方に人を採る好い機會を與へられて、今やつて居る譯です。昨年はさういふものがなかつたものですから、待遇も區々であつて、謝禮もその觀念が色々錯雜して居つて、勤勞報國隊、本當の勤勞報國協力令に依る奉仕隊で來た人、短期に來た人達、それらを皆勤勞報國隊の中に一緒にして、一律に謝禮をやる。それを平均すると一日二圓から三圓五十錢位になる。片方の工具は賃金拂で、その範圍内で或は皆勤賞とか、手當とか、お禮とかを併せてやる。かういふやうなことがあつたものですから非常に困まつて居つたのです。私の方は大體職場に居ります者の振合ひとか、さういふ均衡とかいふことも考へなければなりません。片方は期間が短いからと言つても、さういふ風なことをして宜いかどうか。或は挺身隊とかいふ名目で來て下さる方、さういふ人達の意向を參酌しますと、相當さういふことも考へて上げなくてはならないだらうといふことになりまして、今年はどうしたものだらうかと考へましたが、今年表向きの短期勞務者といふのは取扱はなくなつた譯ですから、さうすると全部が一般青壯年か勤勞報國協力令に依る報國隊といふことになつて來て、賃金も結局賃金統制令の範圍内で、それを越へない程度で今の工具より五錢とか六錢とか七錢とか前例に依つて多少色を附けて、さうしてお預りする、かういふ風にして居ります。その間は全部一圓とか二圓とか小遣を與へて、あとは全部貯金をして、さうして貯金帳を持つて歸つて行く、かういふ風な扱ひにして居ります。今年さういふ風に扱つて呉れといふ強い希望があつたものですから、取扱事項なども決めてさういふ風な扱ひをしようと思つて居ります。これは殆ど一般工具とその他の作業上の規律は同じです。唯昨年は早出、残業、早退、途中で以て工合が悪く

て早退しても、さういふことを勤務に影響させなかつたのですが、今年は工員と同じやうな取扱ひにしまして、唯違ひますのが食費、宿舍費、健康保険料を差引く他は控除額がない譯です。あとは全部自分のものになる。それから年齢十八歳乃至十九歳迄は男子の方はそれ／＼年齢に應じて食費に多少の補助をしてやります。今は四圓位の補助になつて居ります。女子の方は全部同額で以て全部同じやうな取扱ひをして居ります。ですから今、月食費は八圓で以て女子の方は舍費と食費と込めてやつて居ります、ですから特別に舍費が幾ら、食費が幾らといふやうにやつてゐない譯ですが、込めて負擔を軽減してやる、さういふ風な扱ひをして居ります。

職場の方は、或は入場式、宣誓式をやつて外に對する心構、さういふものを作つて職場に配屬する。職場には組長、伍長の外に、組長、伍長が兼ねて居る所もありますが、指導員、輔導員があつて色々指導する。その他のそれを採用して来た或は斡旋の勞を取つた詰り各専門の擔當者が各職場へ行つて、今度は親代りになり、先生代りになり、職場のさういふことに付て仕事の性質なりその他のことに付て意見を言つたり、輔導をしたり、さういつた工合にして居ります。

こんな工合に皆さんの方の問題にはどれ一つとして、觸れる所がなくてどうも觸れて居るやうな觸れてゐないやうな要領を得ない申上げ方ですが、私も何か参考資料を持つて来れば宜かつたのですが、急に出て来たものですから、唯今の特殊飲食店組合とかその他の方の輔導計畫といふもの位しかありません。短期のものだけは女子と男子と分けて、これは昨年の輔導實施要綱の複寫したものがありませんから……。

○長谷川 幾日間位です。

○小川 期間中時間を見付けて實施する譯です。各個人に付て職場からかういふ勤勞奉仕隊個人成績記録表といふものを作りまして、これを全部期間が終ると集計して、課長の意見を書いて。總務課で集計して成績にして、色々手

當とかそれに應じた報酬をやる、こんな風な工合にして居ります。

○早川 集團的に女給さんとか家庭婦人とか隣組とかが来るのには、その團體に對して給與してをられるのですか。

○小川 個人別に成績表を作つて、ちやんと分るやうにしてありますが、それに依つて計算して、全部一纏めにして理事者の方に預けます。個々には渡しません。

○早川 個人別には内譯は分るわけですね。

○小川 さうです。

○早川 時給十二錢といふのですから、人に依つて稼ぎは違ふでせうね。

○小川 違ふ譯ですけども、三十分位遅く来ても、まあ認める。晝の休もありますし、四時に出るには三時には休まなければならぬのですが、全部引括めて平等にやります。

○早川 女給さんなどを入れることで職場の組織を特に變更されたことはありませんか。

○小川 さういふことは別にしません。

○早川 さうすると、適當な仕事を職場に置いてをつて、そこに人間を入れた譯ですね。

○小川 さうです。私の方では幾らあつてもいい状態に仕事があつてゐるものですから……。

○早川 男女關係の風紀問題は起りませんか。

○小川 實は女給さんを入れる時に、働きなから横目でも使はれては困るし、また夕方酒場の方へ工員を引張られては困ると思つて、特に女ばかりの作業場に入れたのです。すると先程申上げたやうに、女の工員よりも服装など非常に地味で、頭なんかでも本當に束髪で、結成の時の風貌と全く變つた姿で來られて、私共も最初の日には一寸面

喰つたやうな次第です。

○早川 女給さんに限らず、勤勞報國隊の人を集めて、座談會をやるとかして、全體の者の氣分、工場に對する注文、或は一般工員に對する感じなどを御聴取になつて居りますか。

○小川 特殊飲食店組合の方は、會社としては別にやりませんが、指導所の方の心配で、理事者の希望もあり一度座談會をやりました。その他傷痍軍人の座談會、轉業者の座談會は屢々やつてをります。この間も傷痍軍人の座談會をやりましたが、非常に面白い話が出ました。

○長谷川 家庭の婦人は何日位來るのですか。

○小川 毎日來ます。唯、時間を自由にして置く。又子供さんも工場に預かる。私共の方では大體三歳以上といふ制限をしてをりますが、特別な希望があれば許すことに致します。

○長谷川 さういふ人は、女給さんもさうでせうが、買物に困る、色々なことで時間がないから、工場を自由にして呉れといふやうなことが非常に多いといふ實情ではありませんか。

○小川 この前そんなことで心配して、八百屋の買出しに困るとかいつて、何か購買組合の方で便宜を與へてをったやうです。

○長谷川 購買組合ではどういふものを賣るのですか。野菜なども賣るのですか。

○小川 共同で購入するとか、何か旨いことを考へたさうですが、詳しいことは聞いてをりません。

○長谷川 時間中に行くといつたやうなものは實際にはない譯ですね。

○小川 特殊な、已むを得ない事情があれば職長とか係に斷つて行く譯です。それでも案外規律正しく、勝手に自分で出て行くといふのは殆んどないので、非常に私共喜んでをります。

○長谷川 それでは北海道炭礦汽船の池田さんお願ひ致します。

○池田 私の方の仕事は採炭事業でありまして、一般の人からは眞先きに陰惨な作業を想像される譯で、普通の坑夫を募集する場合にも勿論苦勞します。まして勤勞報國隊に類するもの場合には特段の苦勞が要るのであります。申上げたいことは澤山ありますが、時間がありませんので、この項目別に取敢へず申上げます。

第一の問題は、私共の方では勤勞報國隊に類するものは、協力令に依るもの、及び依らざるもの、もう一つ從來短期と言つて居りましたが、昭和十七年下期から石炭確保挺身隊と云ふものを作りました。此の三者が所謂期間を區切られた勞務者であります。それに對しては、細かい點に付ては待遇上の差が勿論ありますが、茲に書いてある程度の内容ならば、それ程の差はありません。全部を引括めて申上げます。

宿舎は十分な寄宿舎があつて、勤勞報國隊の供出區域毎に團體を結み、また作業上の範圍その他の點から團體的行動の出来るやうに宿舎を割當ててをります。収容力は十分剩つて居ります。

食糧は絶えず問題になります。石炭山に於ける勞務者移動の根本は食糧問題にあると云ふ實情でありまして、勤勞報國隊に對して特に食糧を十分與へるとか、特別に考へるといふ餘地はありません。

交通は、採炭場、所謂事業場と住宅とが全部同一區域にありますから、何等問題はありません。

考慮すべき點を申上げれば、勤勞報國隊に限らず、一般炭礦勞務者に對して、食糧問題を早急に解決して貰ひた

5。 (ロ)の専門指導者の設置は、作業上の特別指導と一緒に申上げます。作業上の指導以上に生活上の指導が重要でありますので、生活上の指導に關しては勞務課の係員が居ります。作業上の指導は現場の係員がやります。専門指導者を設置してゐる所もあるし、してない所もありますが、各々の礦業所で勞務責任者の考へに依つて變

つた方法を執つてやつてゐます。何れにせよ作業上の特別指導、或は専門指導には大綱が決つてをりますので、専門指導者の有無は餘り問題ではありません。勤勞報國隊なるが故に特別の指導をするといふことはなく、一般の未経験者に對する指導と同じにやつてをります。期間が短かい關係で、寧ろ集約的な指導をして居るかも知れませんが。

次の適當なる作業ですが、是は只今も給與課長さんが坑内は不適當であると仰しやいました。また本年の五月に職業課長さんから、勤勞報國隊は成べく坑内に入れないやうにといふ意味のお達しがありました。これは大分現場で問題になりました。要するに坑内が欲しいのだ。坑外はもう一般の工場のやうなもので、或る定員が決つて居つて、期間の限定された當てにならぬ人間を補充することは不可能である。随つて原則として報國隊は坑内に入れない。ここに大分行違ひがあつたのです。未経験であり、且つ勤勞奉仕といふ觀念で來る人間に坑内作業をさせることは酷ではないかと言ひますけれども、採炭事業そのものの重要な仕事は坑内作業でありますから、短期の奉仕隊が坑外で働くといふことは至然當りません。このことに付ては、坑内作業は絶対やらぬといふ隊もありませんし、非常問題があるのであります。

賃金、手當の問題は、勤勞報國隊員に對しては、協力令に依るものも、依らざるものも大體二圓八十錢見當の賃金を基準にして居り、それに賞與或は手當を抵觸しない程度に支給して居ります。平均月收八十八圓から九十圓の程度であります。最高賃金は統計は取つて居りませんが、自分の記憶では百圓以上百二十圓位だと思ひます。是は坑内作業、特に採炭掘進に従事して居る人間です。賃金關係で一番問題になるのは、一般の勞務者と報國隊員との間に賃金に對する感情的な行違ひがあることです。僅か三十日、四十日來て居る人間に對して二圓八十錢、三圓の賃金を支給する。吾々は一生炭山に居つて採炭事業に従事するのだ、假令その倍貰つても割に合はんといふことが

相當勞働移動の大きな原因になつてゐます。その關係で、勤勞報國隊員に對しては十分賃金を上げるといふことで宣傳をして貰ひたいし、またさうすることに依つて一般勞務者に却つて悪い影響を與へるので、痛し痒しの状態です。

食費は一般勞務者と同じ程度のもを徴收して居ります。是は勿論會社が半額以上を補助するので、一日五十錢乃至五十五錢といふやうになつて居ります。宿舍費は取りません。随つて電燈料、燃料費、入浴料なども徴收しません。

業務上の疾病、傷害等に對しては一般勞務者と同様な待遇をして居ります。扶助その他の關係も全部同一であります。健康保險關係も同様であります。

謝禮に付ては賃金の所で申しましたが、その外隊長手當、班長手當を支給して居る所もありません。これは大體標準が決つて居るので、その範圍内で支給して居ります。

奉仕期間は、鑛業所に依つて違ふこともありませんが、大體最初の十日間を坑内に慣れしめることに使ふ。次の十日間に作業に慣れしめる。最後の十日間に初めて一般勞務者の半人前なり七十パーセントの成績を擧げるといふ實情であります。随つて最初の一箇月間は餘り當てになりません。勤勞報國隊に對する考へ方は、一般短期或は挺身隊と同じ程度、即ち大體三箇月間で、最初の一箇月を準備期間とし、次の一箇月間に十分働いて貰ひ、最後の一箇月間に仕上をするといふ希望が多くございます。

報國隊の種類、地域關係等の問題に對しては、最初報國隊には大分迷惑しました。といふのは報國隊の人々は、吾々は奉仕でやつてゐるので、食ふためにやつて居る一般勞務者とは違ふのだといった、少し氣位の高い考へを持つて居るので、使ふ方も使ひにくい、怪我をされても困るから所謂お客様扱ひをして居つた譯です。併し協力令に

依つて供出された場合には、供出の地域、供出の人間の内容、素質等に付て十分是正された関係かも知れませんが、最近では非常に優秀な報國隊が出て居ります。中小商工業者の結成したもの、在郷軍人會の結成したもの、漁業者、農業者の結成したものと各種ありますが、どんな職業に就いて居る者であらうと、非常に良い報國隊は組織がしつかりして居る。作業に入るまでに十分な組織があり、隊長がしつかりして居る報國隊は間違ひなく優秀な成績を挙げます。如何に同一業種で纏まりの良い隊でも、隊長がしつかりして居ないものは大體失敗して居ります。地域關係としては、都市は殆んど見込がありません。農村或は地方の小都市から出たものが非常に優秀であります。都市關係のものには稀には良いものもありますが、大體に於て餘り感心しないことが多々あります。詳細に付ては御質問に應じてお答へ致します。

○中野 協力令に依らないものといふのは昔からの季節勞務者ではないですか。

○池田 協力令に依らざるものと申しましたのは失禮しました。是は從來短期で出て居つた關係で率先して來るものがある。それを言つたのです。

○中野 それと挺身隊とは違ひますか。

○池田 違ひます。挺身隊といふものは、挺身隊要綱といふものに依つて結成されたものです。

○中野 挺身隊要綱といふのは分らないのですが、昔から短期の季節勞務で來てゐた人が結成したのと違ひますか。

○池田 地域的にはさういふこともありませんが、待遇その他の條件も違ひますし、人間は殆ど變つてゐます。

○長谷川 それは鑛山監督局で世話をして居るのですね。

○池田 さうです。私は今月の初め新潟縣に行つたのですが、農閑期だから手がある、農繁期だから手がないといふやうなことは農村には言つて呉れるな。農閑期だから人手が剩つて居るだらうと思つて農村に短期を募集されるこ

とは甚だ驚らないといふやうな聲を聞きました。

○早川 炭礦では在郷坑員と言ひますか、毎年一定期間だけ働きに來ては歸る、毎年同じ人間が來るといふやうなところがあつたやうですが、今頃はなくなつて居るのではありませんか。

○池田 炭山に行つて來ると魅力を感じることはありませんから、二度と來るやうなことは少いですね。

○早川 さうすると最近の勞務配置では、それを止めさせたといふのではなく、一度來た者は二度と來んといふことです。

○池田 大體駄目ですね。指導所が非常に積極的に働き掛けるとか、どうせ徴用に引掛るならといふので來る人はあまりすけれども……。

○早川 結局炭山は餘り感心しないから來ぬといふことになりですね。もう少し快適に仕事が出来るといふ努力する必要はありませんか。

○池田 併し石炭は坑の中に入つて掘らなければならぬ。これは宿命的なことですからね。作業形態そのものももう快適でありません。作業場を如何に電燈をつけて明るくしても、如何に坑内を如何に整理しても、地下に入ることそれ自體がいけないのですから……。

○早川 それでも今の儘に置いておくことはどうですかね……。

○池田 今の坑道は下手な工場の道路より綺麗です。それは初めは勤勞隊を雜役に使ふから、坑内の掃除が行届いてさうなるのです。まあ丸ビル前の地下道のやうにコンクリートで固めて電燈をつけて、うんと明るくするといふやうな不可能なことを要求すれば別ですが……。

○早川 不可能とは言はんけれども、會社の採算が立たんだけの話でせう。この間から鑛山部會の専門委員會の話も

聞いてをりますし、私も鑛山で十年位の経験を持つてゐる人間ですが、もう少し坑内をよくして行くことに科學的な工夫を加へなければならぬのぢやないかと思ひますね。それでないと幾ら勤勞報國隊を送つても二度と來ぬといつたやうなことでは困りますから。

○池田 勤勞報國隊に對しては、唯仕事を應援して貰ふといふやうな考へでなしに、採炭作業を、目を通し、手を通して如何に認識して貰ふかといふことが眼目ですね。夕張出身の報國隊、或は札幌出身の報國隊など炭坑に對して認識を持つて居るものは、一人前の仕事をしますけれども、一般にはさういふことは望めません。

○長谷川 作業服はどうですか。

○池田 貸與します。ボロ／＼でもいいからと言つて大抵持つて來させますが、持つて來ないものには貸與しません。

○竹内 地下足袋はどうですか。

○池田 地下足袋は配給です。勤勞報國隊に特別には配給しません。

○竹内 配給は産報だと思ひますが、それでも當りませんか。

○池田 勤勞報國隊に當らん以上に一般の勞務者に當らんですから……。

○竹内 實際問題として都市の人達は地下足袋など持つて居ないですね。

○池田 持つて居りません。古靴か何かのやうなものです。併し仕方がありませんね。

○竹内 シヤボンや砂糖の配給はどうですか、隊員に對して。

○池田 總て一般と同じ程度に配給しますから、シヤボンも運好く配給になる時期に居つた人間には當ります。併しシヤボンは既に一般にないのですからね。石鹼がないから仕事を休むといふやうなことはないのです。

○竹内 あいふ作業をしに行くのだから、シヤボンとか砂糖など考慮したらどうかといふ意見があるのですがね。

○池田 勤勞報國隊に對して、一般勞務者より特別待遇をすることは、周囲の感情問題がありますから……。

○竹内 報國隊に付ては特別の方法を講じて居られるかどうかといふことを聞いたのです。

○池田 問題は報國隊に對する石鹼や食糧の問題ではないのです。報國隊員に對してだけ論ずる問題ではありませんね。これは炭山全般に對する問題ですから……。

○早川 池田さんは北海道の現場に何時頃まで居られましたか。

○池田 私は昭和九年に太田さんや中澤君などと一緒に學校を出まして、直ぐ夕張に参りました。夕張で採炭、掘進、支柱その他全部やりました。そして去年の暮まで居つたです。

○早川 最近では現地においでになつたことはありませんか。

○池田 この一月に行かうと思つて居ます。

○早川 最近は大分良くなつて居るやうですよ。

○池田 十月頃でしたか大分問題になつて、それから大分良くなつたやうです。飯の問題にしても、或る寄宿舎は盛り切り茶碗、或る寄宿舎は腹一杯食はす。併しそれは地域的な關係があつて、生産地に近い方は潤澤になつてゐるやうです。何れにせよ、勤勞報國隊のみ特別に考へるといふ所まで物資の餘裕がないのぢやありませんか。一般勞務者で一杯なんです。

○早川 慣れぬ人達が報國隊として働きに行つた場合、石鹼や米など特に考へてやる必要があるのぢやないかといふ話なんです、あなたのはそこが一般論ばかりなので、それでは一寸話が合はんのぢやないかと思ふんです。

○池田 勤勞報國隊の數を頭に入れて置くのは構はないですが、問題は勤勞報國隊に對して特にやるとかやらんとか

さふやうなことではなく……。

○竹内 報國隊に物が行かんといふ時は……。

○池田 それは遠慮して貰ふのですね。また遠慮して居りますよ。私共は短期間で来て居るのだから、長く居る人によつて呉れといふやうな氣持で居る人も居ります。さういふ氣持を起させるやうに指導もする譯です。

○瀧本 勤勞報國隊が坑内に入ると邪魔になるといふやうな話を聞いてゐますが。

○池田 足手纏ひになるといふのでせう。それは一般に新參の勞務者は總て足手纏ひですから、報國隊員が特別に足手纏ひだといふことはありません。最近の事情でも、勞務者は一箇年に随分變つて居ります。新參勞務者は非常に多です。一箇年間に全部變つて居ります。

○瀧本 全體的に見れば或る部分だけが非常に移動が多いので百パーセントを超えるのぢやないですか。

○池田 それは當て山といつて、一般未経験勞務者で出来るやうなものなら始終變つて居ります。だから報國隊だから特に足手纏ひといふことはありません。報國隊の問題ですね。

○依田 陸軍省の勤勞報國隊の状況に付て申し上げます。趣旨から申し上げますと、こゝにあります通り協力令に依るものとさうでないものとを區別してございます。それから非常に長期のものと短期のものと、さういつたやうな工場の二種類にしております。短いものと申しますと、學生、それから豆腐屋さんとか、煎餅組合とか、理髪業組合さういふ風なものがあります。長期のもの、これは協力令に依るものぢやございませぬが、女子の報國挺身隊といふのがございます。それで實際今迄使つて居りました所の職場の成績を申し上げますと、先づ中小工業の煎餅屋さんとか豆腐屋、洗濯屋、床屋さん、かういふ方々の勤勞は、短期と言ひましても二週間とか三週間、大體二週間位同じ人が来て居ります。非常に成績がよく舉ります。作業は主として運搬とか荷造りとか、さういふ風な誰にでも出来る

やうな仕事で、相當手を多くして今やつて居ります成績は好くなつて居ります。

それから學生でございしますが、これは學校に依つて色々作業も違ひますが、毎日人が代るのです。それでよく仕事を覚える人もあるし覚えのない人も来る。どちらかと言ふと、吾々の希望としては少くとも一週間乃至二週間同じ人に來て貰ひたい、毎日十五人なら十五人の人に必ず見えて戴きたいと思つて居ります。これは餘り難かしいことは望ませぬので、倉庫の中の積荷の置換とか或は製品の選別作業とか、數を數へて一束とする作業、さういふ風な方面に主として協力して戴いて居ります。

それから先程申した長期の分、私の方では女子勤勞報國隊を全國の各地から募集して居ります。この成績を申し上げますと、これは大體一ヶ月位引續いて來て戴くやうになつて居りまして、これは非常に成績はよく舉ります。これは従來自由募集で中々應募して來なかつたやうな身分の者が應募して來まして、女學校出位の者も相當居ります。素質も良いのですが、實際勤務に於ても熟練の點に於ても、就中作業能率に於ても一般工員に劣らないやうな能率を上げて居ります。

給與の關係は、女子挺身隊、一般工員と大體準じまして、それよりも五分引いた給與でございします。一般の協力令に依る所の勤勞員に對しては二色ありまして、學生以外の者に對しては手當を支給して居ります。謝禮、これは本當に辨當、實費のやうなものを支給して居ります。

それから長期勤務に依る各地から參つて居ります挺身隊、これは寄宿舍に全部收容させます。それから短期の者は全部附近の通勤し得る範圍の所の者を探つて居ります。

尙ほ業務上の疾病とか傷害とかいふものは、一般の勞務者と同じやうに扱つて居ります。

それから學生の分に對して言ふと、先程申上げた通り私の方は期間が短くて人が代るので、餘り難かしい仕事は

やつて戴かせぬので、現在は簡単なものをやつて居ります。出来ればこれは期間を少し延ばして戴きたいと思ひます。現在の状態としては作業の手助けといふ點も勿論ないよりも宜いのでございます。能率の上るとか上らないといふことではなくて、役所としては何人でも来て戴いた方が宜いといふ状況で協力して戴いて居りますが、先づ教育と申しますか、仕事をやつて戴く方はかういふ機會に役所の仕事、吾々の方でやつて居る仕事に對する學生の認識、實務教育といふやうな積りで、さういふやうな意味を含めまして現在やつて居るやうな譯であります。毎日作業開始前に、役所へ入つてからの色々の規則などに付て申しまして、終つた後で言葉を盡して半分役所の紹介といふやうな意味も含めまして、學生教育といふやうなことをやつて居ります。

それから挺身隊等の入所に當りましては、結束の宣誓を厳格に行ひまして、入所式を嚴かにやつて、氣持の一致、將來の仕事に對して皆が頭を揃へて結束するといふことで、先程申した所の素質の良い者をさういつた取扱上鄭重にするといふやうなことで、現在の所に於ては非常に好い成績を擧げて居ります。一般工員の熟練工と比較して見ましても、それ以上に成績を擧げて居ります。

概要を申し上げますと大體そんなことであります。一番最後の點は御質問に應じてお答へ致します。

○長谷川 女子の挺身隊は未婚者ですか。

○依田 未婚者です。

○長谷川 農村方面の者ですか。

○土岐 挺身隊は農村方面の者が入つて居ります。都市の方面もあります。現在東京もやつて居ります。有職者と無職者と比率を取つて見ますと、八〇%程度無職者です。今迄出て來なかつた勞務給源が出て來たといふのが特殊關係になつて居ります。これは色々な調べがあるのでありますが、現在のやうな状態では、これに依つて新しい國民

教育を行ふ場合に、女の活用に俟つ所があるのではないかと思つて居ります。

○長谷川 永く續くいて居りますか。

○土岐 一年居ります。

○長谷川 途中辭める者はありますか。

○土岐 地方から來て居る者は辭める者はありませぬ。東京の者は家から通つて居るので若干油断する者がありますが、全體から見まして非常に成績は好いのであります。

○依田 結婚して辭めるのが多いのでありますが、それ以外に餘りありません。

○長谷川 年齢は……。

○土岐 大體の調へで行きますと、總體して二十代を山型にして居る程度です。

○長谷川 大體通勤ですね。

○土岐 東京のは通勤です。外から來て居るのは寄宿舎に收容して居ります。御参考迄に申し上げますが、學力の程度でございますが、高等科卒業が半分、五〇%、高女、女學校卒業が三二%、かういふ點から見ましても、相當新しい給源が開けて居るやうに思ふのです。

○長谷川 仕事は總體して熟練する必要はないのですね。

○土岐 色々ございますが、全部他の工員と同じやうに使つて居ります。

○長谷川 作業の指導はやつて居りますか。

○土岐 入つて一月位は教育を兼ねてやります。勿論事務の方もやらせます。

○依田 ミシン關係の例を申し上げますと、大體一人前の工員になるには一ヶ月位掛かります。それで挺身隊が入りま

して八ヶ月か九ヶ月位で以て水準線に到達するのです。

○長谷川 それは女子挺身隊といふ名前になつて居りますね。

○土岐 え、これは最初始めますときに、色々と社會情勢が切迫して参りまして、さういつたときに丁度各府縣の方が参りまして、愛國心に訴へるといふことで、全然自由募集といふ形で單に愛國心といふことから團結して貰つて出て貰ふ、さういふやうな形でございます。新しい行き方のやうに考へて居ります。

○依田 まあ一週間の内土曜日の午後だけは歸らして、一般の家庭の婦人としての特別の教養をやつて居ります。それは女子大の櫻楓會とかその他女高師あたりのさういつた婦人の教化體團の方又は名士とかをお願ひしまして、家庭婦人としての教養をして居ります。その他は一般工員と變りませぬ。

○長谷川 一般の工員といふのは、指定されないのはそちらの方に於いて貰ひたい、さういふ希望はございませぬか。

○依田 その點で色々懸念したのですが、現在の所では非常に喜んで居ります。尙ほ給與のことはさういつた形で五分だけ安くして居ります。

○土岐 精神状態など見て居りますと非常に宜しうございます。毎月或る作業場全部擧つて國防献金をやつて居るといふやうなことで、精神状態は愉快でありまして能率も上つて居ります。

○早川 募集の仕方ですが、それはどんな方法です。

○土岐 指導所を通ずるのは勿論ですが、その他各府縣に總動員部といふのがございますから、それを通じて各縣の各區の小さな單位に呼掛けて、そこで講演會とか色々致しまして、隣保班を通じて募集するやうに致して居ります。

○早川 徴用工員と比べられました、女子挺身隊等の報國隊は、能率とか氣分の上で同じなのか、寧ろこっちの方が宜しいのか。

○依田 徴用工員も初め徴用に應じて来る迄の精神状態はどうかと考へて見ますと、比較して言へませぬが、入つてからは普通の工員も徴用工員も挺身隊も皆同じです。特に徴用工員は前の経験者の話を聞きまして非常に慎重にやつた譯です。さうして未熟練工を狙つてやる。未成年熟練工、十八歳から二十歳前、その未経験工の未熟練工を狙ひましてこれをやれば、徴用期間を過ぎれば役所の事務員になり、歸還工になつて貰ふ。さういふ長期戦計畫で教育しまして、大體軍隊の初年兵教育位の教練をしつかりやつて居りますので、現在でもずつと作業場に於ける特別組織は軍隊組織になつて居ります。それでやつて居りますと徴用工員も張切つて居りますので、白紙應召でやつて来たといふやうな觀念は勿論強く持つて、初め徴用に應じて来たときの興奮とか緊張状態を持続して居りますので、一般の挺身隊とか徴用工員とかは氣持の上で外を害するやうなことはありませぬ。さういふやうなことは色々周囲の者が現在居りますので注意して見て居ります。

色々の種類がございませぬが、結局今申したやうな募集縣とか色々ありますが、身分とか獨立の原則がありますので、その點は非常に共通點があります。

尙ほ御参考迄に、私共の所は徴用工員とか挺身隊とかいふものは、從來の悪い賃金制度を廢止しまして、さうして給與關係も出來高拂といふ關係ではないものですから、さういふ點も相當良いやうになつて居ります。

○長谷川 次に凸版印刷の方にお願ひします。

○村瀬 私共の方は大體今まで各方面でお話し下さつたのと内容は似たり寄つたりですが、少し抽象的な問題かも知れませぬけれども、現在の國民全體の氣分が本當に非常時になつて居ない、殊に國民皆働運動などに對しては、ま

だ／＼冷やかな眼を以て見て居るといふことを痛切に感ずる。都會はその點に於て最もひどい。先日私の方に來て居つた他府縣の女の人達に座談會を開いて隔意ないことを言つて貰つたのですが、その時かういふことを洩らしました。女の報國隊ですが、團體行動をする以上は必ずきちんとした行動を取つて貰はなければならぬといふので全部モンペをはいて居ります。自由行動の場合にはいいですが、一緒に社會見學に行くとか又宿舎が少し離れて居るので省線で二驛か三驛乗らなければならぬ。其の時感ずるのは、東京の者が出来ないから地方から來て見せびらかして居るのだといふやうな目で見られる。また實際さういふ風に言つてゐる。何だ、地方からあんな顔をして自分等の名を賣りたいばかりに來て居るのぢやないか。新聞などに書かれて、いい氣で居る。東京の人達は買物だつて大變ぢやないか、といふやうなことをはつきり言ふ。特に若い女の人達が多い。だからさういふことを聞けば、團體行動の時でも目立たないやうにしたらいいのではないかと考へるのですが、併し私共としては逆にさういふ精神だから尙更ら刺戟を與へなければならぬといふので其の儘強行して居りますが、彼等に言はせると非常にその點が辛い。自分達はかうやつて朝も早いし、夜もかういふやうにラツシヨ・アツーで歸るのだ君達の數だけ百人か百五十人居りますが、其の數だけ餘計混むのだ、さうはつきり言ふといふのです。これを聞きますと、私達謝まるより仕方がないので。だから國民皆働運動にしても、一番大切なのは國民の精神の問題です。どんな身分であらうと少しの暇があるならば生産戰に参加して手助けしなければ駄目だといふ氣持を國民全體が持たなければ色々な問題が起きて來ると思ひます。事業主側だつてさうです。報國隊が餘り能率を上げ過ぎると古い職工が迷惑するといふやうなことも他の工場によく聞くことであります。また年齢によつては女子の報國隊の人に統制令以上に出して居ります。一圓二十錢として報國隊としての最高をあげますと、その上に交通費、手當を負擔しますから一日平均一圓四十六錢位になれて、統制令の七十八錢に比べると相當上に出ます。併しそれは自分達の手が足りない

所へ來て働いて戴いて本當に有難いといふ氣持になれば、現在の職工達が不平を持つことはない。だから皆働運動をやるにしても、全國民がそれを本當に認識すれば色々な問題は起らないと思ひます。

根本の問題は今申上げた通りですが、ここに出て居るやうな問題については色々考へなければならぬことでもあります。炭礦汽船からお話も出しましたが、隊長の問題です。隊長が良い悪いといふことは、その組織内容に依つても違ふでせうが、全體の能率とか行動とかに付ては根本的に違つて居ります。だから隊長となるべき人の講習會を開くなりして、本當の皆働運動の趣旨を徹底させます。同時に隊長となるべき幹部の素質も餘程慎重に考へて戴かねばならぬと思ひます。

それと地域の問題もあります。一つの指導所を中心として集めるか、一つの町村を中心として集めるかに依つても違ふ。一つの町村を中心として行く場合には皆行くのですが、競争心がない。だから全體として落ちる。二町村から來ると對抗心があるから能率は良いのですが、非常に仲が悪いことがある。だからそれに對する對策も工場として考へなければならぬと思ひます。東京でも學生さんが毎日若干來て居りますが、専門學校と女學校の場合非常にさういふことが分ります。職場の配置、職種の設定は非常に難しくなつて來ます。例へば手藝専門の學校と頭ばかりの學校とではでんでん仕事で違つて居ります。地方の青年と都市の青年とでも仕事の狀況が違ひます。ですから指導が違ひます。又仕事の分離といふことも考へなければならぬ。第一、疲勞の問題からいつても、都市の人には餘り重い仕事はいけない。農村の人には、手が太くて細かい作業は不適當で、給局大雑把な力仕事を與へなければならぬ。又學校關係からいつても、小學校を出た人と女學校を出た人とは職種を變へなければならぬ。或は指導する人の頭も變へなければならぬ。小學校出にはやはり同じ程度の學力で年を食つた人がよくやる。女學校以上にはインテリの若い人がいい。かういふ點もよく考へなければなりません。

それから最初申上げた精神の問題ですけれども、農村から来る人には相當出稼ぎ根性が残つて居ります。農村の忙しい時には二圓なり二圓五十錢位女でも賃金を貰へる。報國隊に来ては一圓二十錢だから馬鹿々々しいといふやうな考へが確かにあると思ひます。同時に都會の人なら貰つて處分に困ることもある。學校など殊にさうです。

それから私共が思ひますことは、もう少し東京の女の人に出て貰ひたい。女學校を出た人で二割位は就職したり上級學校に出ますが、あとの八割は殆んどぶら／＼して居る。花嫁學校などに行つて居りませうけれども、引張出せばまだ／＼あるのではないかと思ひます。十九で卒業して、二十一を結婚期とするとその二年間をドイツのやうに半強制勤勞といふやうに法律化したならば相當各方面で生産擴充が出来るのではないか。農村から出て来た人の話を聞いたのですが、たとへ報國隊としても二ヶ月なり半年工場へ行つた女よりは、家でぶら／＼遊んでゐた女を貰つた方がいいといふやうなことを男子は考へる。だから勤勞奉仕に行かなかつた人とは結婚しないといふやうな運動を若い男たちの間に起して貰ひたい。かう言つて居ります。又長野あたりでは母の考へ方をさういふやうに變へさせようといふので、母啓蒙運動といふのを新聞などで主張して居ります。皆勤運動の一番の對象は母親である。子供が出たいと思つても、母親が出させないといふ例がよくあるのであります。

謝禮に付ては團體的に纏めてやる。その處分に付ても纏まつた指導をしてやるならば非常にいい。さうでないといふAの工場に行つた時とBの工場に行つた時と手當が違ふのでは大變困ります。

○長谷川 長野縣から報國隊が来て居りますか。

○村瀬 長野と埼玉とから来てゐますが、現在は埼玉です。

○長谷川 日本通運に願ひます。

○富田 私の方は荷物を運搬する仕事の關係上、集團的に工場内で仕事をするといふやうなことになるので、

全部屋外で運搬の方に従事して貰つて居ります。大體今の所季節勞務員として協力令に依らない勞務員と、勤勞報國隊と二通り御協力を願つて居ります。季節勞務員としては十一月末から三月頃まで来て貰つて居ります。協力令に依る方は、地方から來られるのは最も長いので三十日間、大體本年六月頃までで一應打切り、その後は東京市内の方から御協力願つて居ります。是は極く短期で五日乃至十日です。

仕事は色々ありますが、自動車に乗務して配達の方の仕事を大體やつて貰つてゐます。併しこれは多少危険も伴ひますので、他に適當な仕事を考へてゐますが、構内の積下などは相當重労働になりますから、氣をつけてやれば一番簡單だといふ仕事はやはり自動車に乗つて配達して貰ふことですし、又これが一番不足してゐるので、やつて戴いてゐます。

又私の会社は今までは統轄會社であつたのが昨年の十一月に初めて現業に進出して全國的に統合した關係上、驛毎に澤山な運送店が合併したため、設備が洵に十分でない。地方からの報國隊に對する宿舍も設備がなつてゐない。急速に造つたのですが、場所がよくなかつた。品川に造つたのですが、環境がよくない。地方から来た報國隊の人にあんな所ではいかんと言はれたのですが、これは一つは食事の關係もあつたらしいので、地方の人は日本米を主食して居られる關係上、東京に行つて非常にまずいものをは食されたといふやうに思つたらしい。併しこれは吾々従業員も報國隊に對して認識がなかつたし。又指導も當時徹底してゐなかつた憾みがあります。又荷主の方にも認識がなかつた。けれども最近各方面で認識されて來て、色々の職種の方が來られますが、皆感謝しながらやつて戴いてをります。唯報國隊で一番やつて貰はなければならぬのは、先程も凸版印刷の方が言はれたやうに、隊長の指導です。自動車に一臺毎に乗つてばら／＼にやる關係上、朝の集合なり點呼の時に緊張した氣分を入れて貰はぬと、一日中だけで怪我をするといふやうな例が多い。その點に行くときと學生隊の方は大方教練などやつてをる

ので殆んど怪我人はない。要するに隊長の指揮の仕方が緩慢な隊には必ず事故が出て居ります。その點注意して戴いた所、事故もなく、非常によくなつて参りました。あんな仕事に行くのは厭だからといふので、主人の名前が出て居るけれども奉公人をよこす、奉公人がゐない場合は臨時に人を雇つて代りをよくするといふやうなこともあるのですが、そんなのに限つて怪我也多いし、作業の能率も上らん。

私共の方の仕事はばら／＼にやる關係上、仕事の指導がしにくい。それで仕事に慣れた頃にはもう歸ることになつてしまふ。學生の方は呑み込みも早いですが、一般はなか／＼さうは行かないのです。今の所昨日から學生隊が二百人ばかり来てをりますが、これは五日で交替する所もあるし、十日連続の所もあります。學生の方はこれだけののですが、一般の方は出来れば同一の人に最低十日間位は来て戴きたい。一日や二日では仕事の説明をする間の方が多くて慣れないうちに歸つてしまふ。地方の人は三十日間やつて戴いて非常によかつたのですが、残念なことに宿舍の關係で今来て戴いてゐません。それに比べて都會の方は短いので、どうもやりにくいやうに思ひます。

○長谷川 短期はどういふ人ですか。

○富田 中小商業など皆職業を持つて居られる人です。魚屋さん、料理屋さん、酒屋さん、洋服屋さん、色々あり。料理屋さんなど「勤勞報國出動中休業」といふ旗を出して來られたといふやうなことも聞きました。仕事を休んで來られた人も多いやうです。

○關谷 勞務係から一言申し上げます。私共は昨年十月に事業の統合を致したので、色々の點に於て準備が整はず、勤勞報國隊の方にも御迷惑をお掛けしました。又ここにおいでになつてゐる厚生省の竹内さんなどには随分御指導も戴きましたし、又随分お小言も戴きました。併し従業員が報國隊を全く認識して、十一月一日よりベンを棄て、公休を忘れて、毎日三十人づつ報國隊と一緒に働きに出た。その數が六百五十人になつて居ります。さういふやうに従業員が報國隊に對して感謝の念を表はしてゐることは、ここにおいでになつてゐる厚生省の方々、特に竹分さんには御諒解を願ひたいと思ひます。斯様にして、現在は非常によく行つてゐます。千匹屋の齋藤營業課長などは特に私の所に來て、ここから來てから従業員が非常によくなつた。今までは朝會つても「今日は」一ツ言はなかつたのが、ここから來てから朝きち／＼敬禮をする。俺の所には大勢居るが一日でもいいから二十人位纏めて仕事をやらしてくれといふやうなことを話された。これは洵に我田引水のやうであります。今日は改革してをる譯であります。

これに従つて逐條的に申上げる時間ありませんから、必要な部分だけ申し上げます。賃金關係に付ては、大いに考へなければならん。勤勞報國隊に關しては、何れの場合でも金といふことは少しも言つてをらん。又金といふやうなことを考へてをつては本當の勤勞といふことにならないのぢやないかと考へます。私はさういふことでなくこちらの方の御力か何かによつて、報國隊に對しては地下足袋なり作業衣なりを與へるといふやうに仕向けて戴いたかどうかと思ふ。この地下足袋の問題には私の方でも實に困り抜いてゐる。現在勞務手帳を持つて居る者が千二百五十名ゐるのですが、これに對して地下足袋が全くない。それを今少し配給があつたからといつて配ると喧嘩が絶えない。だからストツクしてをいて千二百五十になつた所で分けるといふやうにしてをります。所が地方から來る人は地下足袋を持つて來ない。已むを得ないからそれに對しては配給しなければならぬといふので、これも随分厚生省の方からお小言を頂戴しながらやつてをる。そのために實際上今居る従業員に對して地下足袋をやることが出来ない。又報國隊の方でも地下足袋のことで小言を言つてをられる。だから賃金や謝禮のやうなことをお決めになることは措いて先づ以て地下足袋、作業衣を報國隊に對しては與へるといふことにする方が却つて適當ではないから思ひます。

期間の點は課長が縷々申上げた通りで、實際は十日間といふことに決められて居りますが、それでは一般に廻らないといふので、組合の方で制限せられた。是非最小限度二十日位にして戴きたいと思ひます。

隊長に付ては、寧ろ軍隊教育を受けた方が今まで成績が上つてをります。それから俗に謂ふ替へ玉は絶対禁止して戴きたい。替へ玉は朝服装検査をする直ぐ分ります。併し言ふ譯にも行かないから黙つてをるのですが、これは他に悪影響も與へますから、絶対いかんといふやうにお達し願ひたい。

それから東京市民が報國隊に對して認識を持たないといふことで、これは私共實に歎かしく思ひます。今攻玉社と八中とが来てゐますが、先生の話によると、或る所に電氣付きのミシンを持つて行つた所が、それを三階まで上げてくれと言つたさうで、十八歳かそこらの中學生に重いミシンを三階まで上げさせるとは何事だと先生はをこつてをられる。無理もないです。そこで今朝ほども學生方に申上げたのですが、さういふ場合には、よく言つてやつて下さい。自分たちは、たとへ一箇の荷物でも餘計届けたいといふので勤務で來てゐるのだ。忙しいのだから歸ります。あなたの方で上げて下さい。かういふやうに言つて來て下さいとお願ひしたのですが、かういふ點を考へると、まだ東京市民の認識が足りないことを痛感します。

それから最後にもう一つ、これは竹内さんに辨明するやうであります。宿舎の関係です。私共の方で百人以上入れる宿舎がないので、北品川の餘りよくない所の昔汁粉屋をしてゐた所を借りた。何も好きで借りたのではない、已むを得なかつたので、一刻も早く移轉したいとは考へながら、仕方なく使つてをつたのです。今季節勤務員を百三十人程收容してゐますが、それによく事情を話したです。已むを得ずかういふ所を使つてゐる。随分小言も言はれてゐる、會社としても苦しい立場にあるのだから、どうかあなた方も、こんな所だからかういふことがあつたと言はれないやうに注意して下さいとよく頼んだのです。所が面白いのは、彼等が言ふのに、そんなことを心配

するな、近所の状態を見てくれ、そこで私も注意して見ると、そこにゐる者は決して引張らないのです。私は速くの方で見てゐて、大變感心した。さういふ方々の方が頭が進んでゐる。疑ふ人の方が修養が積まれてゐない。先程女給さんの例でお話しになつた通りであります。一寸實際に體驗したことを申上げる次第であります。その他色々申上げたいことはございます、時間もありませんのでこの位に致して置きます。

○長谷川 長時間に亙つて色々御體驗なり御意見なりを伺ひまして洵に有難く存じます。私共國民皆働運動をやるに付ては、先程來お話もありましたやうに、國民の勤勞に對する觀念を變へて行く、詰り勤勞報國隊とか、その他工場、鑛山などで作業することを賤しむといふやうな觀念を根本的に變へる必要がある。これはもう全くさうでありまして、皆働運動の狙ひ所はそこにある譯であります。その點は一つ努力致してみたいと思ひます。尙ほお話しになつた色々な點は、この運動を起して行くについて、工場、鑛山、事業場の側からも御心配を願はなければならぬ點もありませんが、尙ほ政府その他にもお願ひして何とか適當な御便宜を圖つて戴かなければならぬことと思ひます。その點は各方面と連絡して十分努力を致したいと考へてゐます。例へば隊長の訓練とか、豫め十分な組織にして具體的にやるといふやうなことは非常に必要なことでありまして、十分考慮致したいと思つて居ります。また給與に對して、單に賃金といふやうな考へを持つことを根本的に直さなければならぬといふことも洵に御同感でありまして、これもやはり皆働運動の一部分として努力致したいと思つてをります。その點は工場、鑛山、事業場方面でも凡ゆる機會にさういふ觀念の是正をお願ひ致したいと思ひます。賃金を單に勞務の報酬といふやうに考へることとは是非避けねばならぬことと存じます。作業服や地下足袋のことは、官廳方面とも十分連絡を取つてやつて行きたいと考へます。期間に付ては色々お話がりましたが、何分片一方に業を持つてゐる人が長日月に亙つて出ることも困難な事情がありませうし、この點は甚だ難しい問題で十分研究致したいと思ひます。來る場合には成べく同

じ場所に来ることが望ましい。萬一來られないものがあつた場合、それをどういふ仕事に就けさせるか、どういふ風に使ふかといふことは、また事業場の方でもお考へを願ふべき問題があるのではないかと思ひます。それから女子に對する施設に付ては色々なことが問題になると存じます。先程來お話のありました託兒所の問題、買物の問題など色々ありますが、これ等の點に付ても廣く一般に注意を喚起致したいと思ひます。本日は洵に有益なお話を長時間に亘つて伺ひまして、非常に意義深く存じます。厚く御禮を申し上げます。(以上)

第二部 勤勞報國隊體驗者側の意見

—昭和十七年十二月十八日於大日本産業報國會中央本部
二階會議室座談會の記録—

出席者

厚生省 竹内 勳員課員
 大政翼賛會 島田 勳員課員
 東京中央國民職業指導所 桐原 厚生部長
 東京業報本部 宮崎 所員
 東京業報本部 相原 厚生部長
 陸軍被服本廠 白根 主事
 陸軍印刷株式會社 渡邊 中尉
 勞務課 村瀬 勞務課長

勤勞報國隊員

長野女子隊 山田 文江
 共立女子專門學校 上 條 幸子
 本所女子青年團 田中 あい子
 高橋 清子
 江東水卸商業組合 水上 太市

本部

東京露商業組合 田村 正和
 東京酒類小賣商會 牛山 正一
 東京料理飲食組合 北原 利一
 東京作業被服組 野澤 清一
 大正大學 田邊 義壽
 神田電機學校 新美 弘
 原 光
 金山 秀

長谷川 總務局長
 早川 組織部長
 廣崎 參事
 阪井 參事
 鮫島 參事
 島村 參事

○長谷川

ちよつと御挨拶申上げます。私は産業報國會の總務局長でございます。今日お集りの皆様方は、勤勞報國隊の責任者とせられました、豫ねて方々の工場に隊員を連れられました。勤勞奉仕をして戴きました、それらの工場でも非常に感謝をして戴いて居るのであります。私からも厚く御禮を申上げたいたと存じます。

時勢は極めて逼迫して参りました、今戦争が極めて緊迫した状態になつて居ります。すでに御承知のやうに、政府でも、一二年の間が實に決戦に次ぐ決戦だ、長期戦であることは間違ひないのだが、細く長くの長期戦でなくして、今一二年の間に向ふの方も全国力を傾注してやつて来る、従つてこちらも全国力をぶつけてやらなければいかぬ、そこに巨大なる物資の消耗が行はれところの決戦が次から次へと續くのである、といつて居るのであります。さういふ意味において今こゝ一二年間といふものは、どんなことがあつても生産をうんと増強しなければいけないといふ情勢になつて来て居るわけでありませう。さういふ意味におきまして、いはゆる國民皆働、國民は一人残らず何かの職場において一つ働いてもらふといふやうなことが、これから非常に重要になつて来ると思ふのであります。それで現在大政翼賛會におかれましては、國民は皆働けといふ國民皆働の大きな國民運動をやらうといふことで、いろ／＼計畫をされて居るのであります。これからはその意味におきまして、勤勞報國隊も更に一層頻繁に、また廣範圍に出てもらはなければならぬのではないかと思ひますし、また勤勞報國隊でなくして、普通の従業員に對しましても、それ／＼各家庭等から従業員にどん／＼出てもらはなければならぬ。婦人の方にも出てもらはなければならぬといふふうな状態になると思ふのであります。イギリスの状況を聞きますと、イギリスの如きは非常に國民皆働が徹底して居ると申しますが、殊に女子の工場等に従事する者が非常に殖えて居る、もう婦人の手で殆ど出来ないものはないといふくらゐに、あらゆる職場に婦人が働いて居る、パーセンテージで申しますと、たしかこれは大分前の話であります、六〇パーセント以上であつたかと思ひます。日本は現在ではまだ四〇パーセント

位しか婦人が働いて居ないといふ様な状況であります。従つて日本としてはまだ／＼かういふ點においても戦時體制があまり強化されて居ないと思ふのであります。また一般の男子と致しましても、或は轉業者、廢業者の人々の勤勞奉仕といふことも、これから更に一層重要性を加へて來るだらうと思ひます。

さういふやうな關係で、この勤勞報國隊の問題はいろ／＼な點から十分考究する必要があるものであります。一面におきまして、この問題についてはいろ／＼な點を考慮しなければならぬ。すなはち婦人女子等でありませうれば、將來さういふ人々は家庭の主婦となり、或は子供の母親となつて行く人でありまして、どうしても家庭の強化といふことが非常に必要である、日本の美しい母或は妻といふさういふ特性をこれがために少しでも傷けることがあつてはならぬわけでありませう。さういふ關係で、勤勞報國隊にたくさん出てもらふにつきましても、いろ／＼考慮しなければならぬ點が非常に多い。また現在家庭の主婦である人に出てもらふといふ場合には、いろ／＼子供の世話とか、つまり託兒所その他の問題とか、或は共同炊事、炊事をどうするかといふ問題、或は生活必需品をどうして手に入れるかといふやうなむづかしい問題がある。また時間の關係でも、さう一日中働いて居られない、やはり家庭のこともしなければならぬので、短時間の作業でやらなければならぬといふやうな、いろ／＼の問題があると思ひます。また轉業者、或は轉業者でなくても商業關係の勤勞報國隊、或は學生諸君の勤勞報國隊、それにつきましても、或は期間を一體どうすればいゝか。工場の側からいへば、出來るだけ長く一つの工場に落着いて居つてもらはなければ、なか／＼能率が擧らぬ、始終人が變るといふことではなか／＼能率が擧らぬといふことが言はれて居ります。しかしまた行く方からいへば、いろ／＼家事もある、また學生諸君であれば學業もあるといふことで、なか／＼さう工場の希望する通りにも行かぬのであります。そこでこれは兩方なるべく都合のいゝやうに考へて行かなければならぬ。國民皆勤といつて、どん／＼人を出すが能ではなくして、出した人が本當に能率

を擧げるやうに、また出してもそれが自分の仕事、學業或は家庭の仕事に支障を來さないやうにしなければいゝかぬ。さういふ點で、これは非常に周到な萬全の注意が必要であらうと思ふのであります。それでさういふことにつきまして産業報國會と致しましては、工場、鑛山の方で勤勞報國隊が行つて仕事する場合には、どういふことを注意してもらつた方がいゝか、つまり皆様方の方から工場、鑛山に對する註文です。どういふふうにしてもらつたらば能率も擧るだらうし、また勤勞報國隊として行つたその役目を十分果すことが出來るか。國家のための御奉公といふことで、感激をもつて行つて居るのであるから、出來るだけその感激が報いられるやうに、本當に國のためになつたといふふうな満足を得て歸ることが出来るやうに、しかもまたそれで自分の仕事なり家庭のことになるべく支障の起らないやうに、といふふうなことで、すむぶん考へなければならぬことがあると思ひます。さういふ點を産業報國會と致しましては、一つ皆様方の希望を聞いて、さうして出來るだけそれがうまく行くやうに指導して行きたい。私共としては指導する立場にありますから、出來るだけよく指導して、勤勞報國隊のうまく行きますやうに一つ取計らつて行きたいと思ふのであります。

それで先達では、勤勞報國隊が行つて働いて居る工場、鑛山の方の方々に來て戴きまして、いろ／＼お話を伺ひました。そちらの方からまたいろ／＼な御註文もありましたが、今日は勤勞報國隊として行つて戴いてゐる方からいろ／＼な感想を一つ伺ひたいどういふふうな感想を得られたか、或は職場に對してはどういふふうな御註文なり御希望をもつて居られるか、また勤勞報國隊が出かけるについて、豫めどういふふうな準備をしておいた方がいゝかといふやうなことにつきまして、一つ皆様方の方から隔意なく言つて戴きたいと思ひます。一つさつぱらに、どんなことも宜しうございます。或は工場等の悪口になつても——どうもだらしがないとかいふやうなことも或はあるかも知れませぬ。勤勞報國隊は一生懸命やつて居るが、以前から工場に居る人が、あまりどうも見たところ

能率が擧つて居るやうに見えないといふやうなことも、或は感ぜられたことがあるかも知れません。また工場の方でもつと指導してくれたらどうだらう、仕事するについても、たゞ放りばなしではどうも困る、何かもつと指導してもらつて、本當に自分が一生懸命やれる、さうして本當に今日はおためになつたといふやうな満足感を得て歸れるくらいよく指導してもらひたいといふやうな意見も或はあるかと思ひます。もつとも工場の方から申しましたも、いろ／＼また意見がありまして、工場の方からいひますと、来る前から十分一つ部隊組織といひますか、軍隊のやうな規律を立てて、責任をもつた部隊長に來てもらつて、さうして規律整然と一つやつてもらひたいといふやうな希望もあるやうであります。また出来るだけ同じ職場に同じ人が長く續けて來てもらひたいといふやうな希望もあります。両方共いろ／＼な希望もあると思ひますから、さういふことは一つ御遠慮なしに言つて戴きたい、そのことでまた職場の方に傳へて、やつてもらへることならば勿論さうやつてもらひますし、また私共なり官廳の方で注意してもらはなければならぬといふことがあればそれもまた注意致します。また實行の出来ないことは、それは實行が出来ないといふふうに申上げることもあると思ひます。ですからどんなことでも宜しうございますから、御遠慮なしに言つて戴きたいと思ひます。今日は大政翼賛會の方からも來て戴いて居りますし、厚生省の勤勞報國隊の係をされて居る方からも係官の方が來て居られます。また直接に勤勞報國隊のことに携はつて居られます警視廳の職業課長なり、或は東京の國民職業指導所の方々も見えて居りますから、どちらの方に對しても、何かさういふやうなお話があれば一つ遠慮なしに言つて戴きますれば非常に結構だと思ひます。ちよつとこれだけ御挨拶を申上げます。

お話を願ふ要點をこゝに書いておきましたが、要するに第一は勤勞報國隊の準備、勤勞報國隊に出かけられます前にどういふやうな準備をせられたか、或はどういふふうな準備をして行つたならば非常にうまく行くだらうか。

準備がなくて非常に困つたといふやうなことがあるかも知れません。その準備と申しますのは、たとへば勤勞報國隊の部隊組織を拵へて行つた方がいゝとか悪いとか、或は何か豫め勤勞報國隊のやることについて、誰かから詳しく話を聞いておけばよかつた、聞いておいてよかつた、或は行く先の工場の話を十分聞いておきたい、或はまた何か訓練をやつて行つた方が非常によくないかといふふうなことから、或は作業衣とか、さういふふうなものはどうしたらよいか、それがあつてよかつたとか、なくて困つたとかいふやうな問題でありますが、とにかく行く前の精神的或は物質的な諸般の準備について、どういふふうな準備をした方がいゝかといふふうな問題であります。第二は職場に働いた経験並に感想、どういふ職場でどういふふうな仕事をした、非常に熟練を要するやうな仕事であつて困つたとか、或はさうでない、しかし體が非常にえらい仕事でなか／＼辛かつたとか、或は行つた場所なり環境がりどうであつたとか、或は前から居る人がどういふふうな指導してくれた、それについてどういふふうな感想をもつたといふやうなことが、いろ／＼あるだらうと思ひます。第三としては職場に對する希望、職場としてはどういふふうなやつてもらつた方がいゝか。その指導の方面なり、或は精神的の方面、或は具體的な物質的な設備の方面、或はそれに對する感謝慰勞といふふうな方面、どういふふうにしてもらつた方がいゝかといふやうな希望があれば、それを伺ひたい。第四は職場でなくして國民職業指導所に對する感想であるとか、或は職場に對する希望であるが、これは職場だけでも出来ないから、官廳なり或はその他の團體でどんなことをやつてもらつた方がいゝか、といふやうなことであります。大體斯ういふやうな順序でお話を願ひたいと思ひます。

まづ勤勞報國隊の、今申しましたやうな精神的或は物質的な準備等につきまして、一つ酒類小賣商業組合の牛山さん、どうぞ——大體第一の問題についてお話願ひたいと思ひますけれども、第二、第三、第四の問題でも結構です。

○牛山 私は酒類小賣商業組合から勤勞報國隊に参加しました一人の牛山と申します。私共酒類組合は東京府全體各警察署毎に支部をもつて居りまして、本部から支部を通じまして、いよ／＼自分達も勤勞協力令に基いた報國隊を作るのだといふ話を聞かされて、ぜひ隊長が必要なんだから、隊長といふやうな職に牛山君なつてくれといふ話をされました。どうも私共はかういふことは初めてで、さつぱりどういふ組織で、どういふことがいふのかわりませんでした。まあとにかく、誰方に聴くといふことも致しませんでした。いづれ報國隊といふやうなものは、恐らくこれは一つの團體行動で仕事をするのだから、まづ規律正しくやることと、隊員が全般に融和してやりさへすれば、必ずその成果を得られることだと自分は考へまして、支部の方から話のありました時には、大體私共第一次隊といふことで、第一次隊が大體百名近く居りまして、その中に三隊作りまして、その一隊の隊長を不肖私がやりましたのです。それでまづ隊を組みますのには、あくまでも勤勞報國精神といふものは神聖なものであると考へまして、勤勞報國する前に隊員全部を集めて、神社に詣りました。新井薬師公園のすぐ傍に北野神社がございまして、この神前で結成式をやりました。私共この酒類組合は、比較的團體精神といふものは今までなかつたのでございしますが、この二月から共同配給をやるやうになりました、たいへん共同精神といふものがお互ひに向上致しまして、大體これならば一つの隊を組んで行きましても出来るのではないかといふやうな、目安がつかまして、當時神社の前で、お互ひに淨らかな氣持になつて、まづどういふ職場に行かうともお互ひ平たく、神に誓つても完全にその任務を果さうぢやないかといふことから、前神で結成式を擧げました。それから大體その隊は二個班ぐらゐに分れて居るのでございしますが、班長を作りまして、各班に責任をもつてもらふ。私共報國隊がまづ一番守らなくてはならないことは、大體時間と、必ず全員が出るといふこと、それらをまづ班長に責任をもつて戴くといふ建前から、その班内は必ずその班長に當日出られるまでには報告をする、もしどうしてもやむを得ないこ

とがあれば、誰か代りをその人が見つけて来て、人員だけはどうしても揃へて出る、といふやうなことに大體申合せしまして、本年の九月一日から十日間沙留驛の貨物運搬自動車の上乗り作業といふことに致しましたが、準備としますと今申上げたやうなことでございします。何しろ私共あまりかういふことは経験なく、初めての關係上さつぱり分りませんでした。そんな程度でございします。

○早川 ちよつとお尋ね致しますが、班は或る一定の地域の中で、地域別にお作りになつたのですか。

○牛山 それは大體私共組合組織になつて居る關係上、私は中野區の野方支部に居る者でございしますが、大體本部の方とすれば一次隊から九次隊までを編成しました。一次隊は大體百五名になりましたが、それを三隊に組むのは、こんなやうな仕組で支部の方と聯携の下に作つて居られた。それは中野區——要するに中野支部、野方支部、これを一隊にして、それから杉並は人員が多い關係上これを二隊、それから四谷支部、淀橋支部、戸塚支部、この三つを合はして一隊に作りまして、私の方とすれば野方支部を一個班、中野支部を一個班——杉並も大體二個班ぐらゐだつたと思ひますが、それも人員が一隊が私共は三十五名でございましたから、大體十六名に十八名といふやうなことに作つておきましたが、それはやはり地域的に作り易い方が、出席される、また缺席されるといふやうなためには非常にいいと思ひます。中には、私共組合本部に希望を申し上げたいことは四谷支部の方でございましたか、三つの支部が一つの隊をなして居りまして、班長は無論居られたのですが、その班員がとび／＼になつて居つた關係上、どうも連絡上非常に苦しんで居つたのを見ただけでございしますが、然るに私の方は野方、中野だけで、地域的には疎らになつて居りません關係上、非常に連絡がよかつた。この點なども特に私連絡といふことに重點をおきました。どうしてもお互ひ銘々の家から出られる關係で、連絡が缺けて居てもし時間に手違ひのあるやうなことがあつてはいかぬといふやうなことで、この點だけは特に班長に強調しておきましたから、これは非常にうまく行きまし

た。

○早川 さうすると、汐留の方へおいでになつたのはお家から通つて行かれたわけですね。班の編成はどこで——現場へ行つてなされたのですか。

○牛山 それは最初は支部の方からは、直接新橋驛に行つたらどうかといふお話があつたのですが、私とすれば、自分の責任上どうしても人員を揃へなければならぬ。その近くならともかく、中野、新橋では相当距離がありますから、もしそこに來られない人があつても急に補充が出來ない關係上、中野驛に全部集合といふことに致しました。大體六時頃に集合といふことに致しまして、この時などは、やはり支部長、支部の責任者などもこれに協力しなければ出來ない仕事でございまして、支部長も毎朝私共の出る時間には來られたのでございまして。さうしてもしそこに人員に缺員があれば、すぐに電話をかけて人員を揃へるといふことをやつてくれましたが、集めることはやはり自分達の出發の近くで集めることがいゝと感じましたことと、どうしてもかういふ一つの團體行動ですから、あくまでも出來ることなら一定の場所で整列して、電車に乗るにしても、どこを通るにしても、整然と隊を組んで行くことが一番いゝやうに考へましたから、中野驛に集合して毎朝向ふへ行つたやうなわけでございます。歸りは別々に歸るやうになりました。

○早川 班長さんなり隊長さんなり、この勤勞報國隊についてはその部下に對して指揮命令をなされたわけですが、皆さん氣持よく動くやうな實力をもつた人が選ばれて居つたのですか、或は組合の方の役をもつた方がさうなつて居るのですか。

○牛山 それはかういふ所ですからさつぱらんに申上げますが、どうも組合幹部といふものは、今までの自由經濟當時には自己獨斷的な批評を受け、全般から反感を買ふといふやうなことが多々あつたのでございます。最近はさ

ういふことはございせんが、どうも幹部でなくても、むしろ幹部でなくて普通の者でも自我といふことを出さぬ人なら公平にものを考へる人ならいいのではないかといふ建前で出すことが一番いゝやうに考へました、私共は組合の方とすればたゞ配給所の主任といふやうなものでございまして、私とすれば、隊員だとか隊長だとか班長だとか、固苦しい名前にこだはるといふことでなく、隊員でも隊長でも、とにかくお互ひ同じ氣持になつて、一致してやらなければ成果が擧げられないので、どうも隊長だから威張るとか、號令一つで皆を動かしてみようといふことでなくして、本當に皆が打つて一丸となつた氣持にならなくてはならないのだと、常に私共は本當に皆さんの氣持を十分考へまして、一つでも反感の氣持をもたれてはならぬといふことを非常に考へて居りました關係上、とにかく私の方の隊とすれば、全員が本當に結束して、氣持よく終始せられたのでございます。この點は私共は何としても隊に對する缺點といふことは申上げる餘地はありません。まづ滿點だと思つて居ります。ですから仕事においても、先方さんから見ればどうか知りませんが、自分だけとすれば、たしかに慣れない仕事でもあり、あのくらの結果になれば上乘だといふやうに思つて居つたわけですね。

○長谷川 あなたが隊長で、その下に班はどのくらゐあつたのですか。

○牛山 班は二個班でした。

○長谷川 一班の班員は十四名か十五名ぐらゐですか。

○牛山 左様でございます。これは人数は多少違ひましても、地域的に、假りに野方支部なら野方支部で一個班を作る、中野支部は中野支部で一個班を作る、それを合はして一つの隊にするといふやうな事になりました。やはりこれは連絡がうまく行くやうに地域的に作る事が一番いゝと思ひました。

○長谷川 それが十日間ですね。十日間毎日同じ人が行きましたか。

○牛山 これは建前は本部の方では十日といふことになつて居りましたが、實は配給の關係と、一つは私共の方では非常に希望者が多かつたのでございます。それといふのは、私は酒類分會の方の幹事長などをして居る關係上、とにかく自分達は或る程度酒の配給に餘力を得て居つたものですから、いづれかの方面に必要とする方面があつたら勤勞奉仕をしてみようぢやないかといふことを、前々計畫をして居りました。實は淀橋の指導所の方へも行つて打合せを致しました。支部などの會合の時もさういふことを呼びかけて、とにかく時局柄お互ひにくらでも自分達の餘暇を割いて必要な方面に働くといふことは、精神的にも、國家的にも考へてもいゝことだからやらうぢやないかといふことで、常に吹込んでおいた關係上、私共分會員を結成しようとする矢先に、本部の方からさういふ命令があつて、いよく自分達も勤勞報國令に基いた結成があるのだといふことで、その計畫を中止したのであります。その希望者となると、出る方の方が多い、自分も行きたい、自分も行きたいで、年齢は四十歳以下だといふことになつて居りましたけれども、四十七の人がありました。とにかくおれは四十以下の者には負けないのだ、ぜひ働かしてくれ、といふやうな希望者も相當ありましたから、結局十日といふのを人員の關係上五日づつにしました。これらはむしろ人員に制限がなく、一隊が百人でも百五十人でもよろしいといふことになれば、相當の人員がありました。人員に制限がありましたから、五日づつ倍の人に働いてもらつたといふやうな形になりました。

○長谷川 五日間は連続して居るのですね。

○牛山 さうでございます。

○長谷川 仕事は何時から何時までですか。

○牛山 仕事は朝七時から夕方五時までですが、驛の仕事は大體上る時間が自動車自動車によつて違ふのです。汐留驛から大體自動車に二人三人ぐらゐ乗つて居られるが、運轉手は自分の傳票を受けただけやつてしまへば、たとひ

三時に上らうと二時に上らうと、仕事さへすめばよろしいといふことで、中には二時頃非常に早く上ることもあるし、遅いのは七時、八時といふやうなこともあります。だから行く時は一緒に行つても歸りはさういふことで亂雑でした。

○長谷川 向ふでの仕事の指揮は向ふの人がやるわけですか。隊長はその時は隊長としての役はないわけですか。

○牛山 このことなども、もう少し詳しく、自分達の體験感想といふことでお話申上げてみようと思ひましたが、とにかく私共は汐留驛に入りました。これは汐留驛と申しましたが日本通運です。この方の作業課の方から、各運轉手に傳票が渡るので、運轉手は荷下しが居ないわけですから、その荷下しの仕事を私共はやつたわけです。大體一臺に二人乃至三人、二人といふのは、會社の慣れた人が一人乗りますと、勤勞報國隊の者は二人、もし運轉手が二人だと勤勞報國隊が三人乗つたといふ形になつた。朝私共が構内に入りまして、大體七時から七時十五分までに朝禮をすませる。その頃には運轉手が自動車をもつて入つて来る、さうして傳票を受けて来て、一定の場所に來るさうすると私共の前に來まして、私には何人要るといふことを言つて來ますから、それを私の方では傳票を一人一人の作業傳票といふものがありまして、それに隊員の名前を書いてありますから、それで運轉手さんの方から二人もらひたいといひますと、大體順番に組んで居りましたが、上から二枚づつ取つて、誰それ何番の自動車に乗つてくれといふことまで割ふるのです。それからあとは翌日の作業傳票を書いたり私共はして居りました。それから夕景歸る時、これはやはり隊長の氣持によるといふやうなことを、あとで私もいろ／＼の方面から話を聞いて感じたのですが、私とすればとにかく一番最後の方の歸られるまでは自分が残ることは當然だと考へまして、普通から行きますと先程申上げたやうに、早いのは二時三時頃に上られる、五時頃には殆ど全部上つてしまひますが、中には五時すぎて六時七時といふことになりまして、大分遅くなりますし、これはやはり自動車の故障だとか

配達先が分らないで遅れたといふふうなことになるかもしれませんが、それから傳票を受取つて歸るといふことをしました。中には五時といふから五時に上ればいゝのだといふので、隊長もまだ歸らない車があつても五時になると引揚げてしまつたといふ人もありましたけれども、これはお互ひに隊長といふ區別なく氣持よく働くには、責任者は特に骨折つて後まで居つた人にはお禮の言葉の一つも申上げるのが氣分的によろしいと思ひまして、大體さういふ方法をとりました。

○長谷川 商報の本部の方にお伺ひしたのですが、勤勞報國隊を出されるついで、商報の方でどういふ工合に組織するか、その内容等について何か方針をお定めになつて居りますれば、この際お伺ひしてみたいと思ひます。

○相原 それでは御指名によりまして、大體私の方の勤勞報國隊員に關しますところの組織の内容或は方針等について、御参考のためにお話を申し上げます。只今の酒屋さんの組合の話であります。これは協力令による場合でありまして、實はこの話は急にさういふお話があつたために、私の方との連絡がないために、その隊の編成等については、只今のお話のやうに多少はつきりしない點もあつたかと思ふのであります。私の方では勤勞報國隊を作るに際しましては、前もつて、勤勞隊を組織する場合にはかういふ順序で、かういふ方法で組織してもらひたいといふ指示を、各組合に通牒を出したのであります。といふのは、大體私共の方の方針は、自主的な勤勞報國、つまり業者の方が本當に國のためを思つて、この國家の非常時に際して勤勞による御奉公をしたいといふ、いはゆる盛上つた力を利用して勤勞報國をしたい、かういふ意味であります。そこでそれにはいろ／＼隊の組織等の方法等もございませう。豫め私の方の案に従ひまして組織してもらふといふのであります。私共の方では府の商報に入つて居りますところの業種別の商報——といふのは、呉服屋さん、洋品屋さんは洋品屋さん、酒屋さんは酒屋さんといふふうな、業種別の商報がございませう。そこでこの勤勞報國隊はこの業種別の商報をもつて組織の單位とす

るといふ具合になつて居るのであります。ところが業種別で行きますと、たとへば洋品の組合なら洋品の組合といふものは、會員が全市に散在して居ります。そこで地域的にこれを考へますと、多少そこに不便と申しますか、さういふ點もございませうが、これは隊の編成によつてうまく運用して行くといふことでありまして、これは假に一つの洋品なら洋品の組合に勤勞隊を作るといふ場合は、全體の組合員を地域的に小隊を作つてもらひます。そこで洋品店が全市に敢在して居りますので、麹町は麹町の附近をもつて小隊を組織する、本所は本所の附近をもつて小隊を組織する、大體小隊の數は、これは組合によつて會員數が少いのは三十名ぐらゐから多いのは何千名といふのがございませうので、はつきりと小隊の員數はきめることは出来ませんが、大體標準は百名乃至百五十名をもつて一個小隊を作る、さうしてその一個小隊の中に班を作ります。班は大體十名から十五名、もつとも組合の會員數の多いのは二十名ぐらゐをもつて一つの班を作るといふのもございませう。大體十名から十五名をもつて一つの班をつくる、かういふのであります。さうしてその小隊長、班長にはなるべく人を統率することが出来る人、つまり指導者の地位に立つて人を指導することの出来るやうな人をもつて小隊長或は班長にしてもらひたいといふ指示をして居るのであります。大體今までやりました經驗上、小隊長或は班長には大體組合の役員とか、或は組合の支部の役員といふものがなつて居ります。さういふ方は普段から人の上に立つてやつて居るといふやうな經驗上から見まして、さういふ方が班長或は小隊長になつて居るのであります。大體さういつたやうな、班と小隊をもつて一つの隊を組織して居るといふことであります。そこでこれが就勞する場合には、地域的に考へまして、たとへば何百人或は何千人といふやうな會員をもつて居りますところの商報では、本所なら本所、深川方面をもつて、なるべくその地域に近いところに就勞して戴くやうに、これは指導所の方と連絡をとりまして、なるべく地域的に近い方面の工場方面に廻してもらふといふふうにして居ります。従ひまして一つの組合が同一の工場に行く場合もあれば、

また會員があまり多数の場合には、地埒的に違つた工場に行くといふこともございます。それでいろいろ今までやつて参りましたが、結局勤勞隊をうまく運営するのは、その指導者が一番肝腎である、つまり指導者が良いか悪いかによつて勤勞隊の作業の能率或は隊の運営等が非常に違ふといふやうな結果になるのでありますので、一つ指導者の訓練をしたかどうかといふので、十一月でありましたが、人数は少いのでありますが大體二期に分けまして、三日間づつ指導者の錬成會をやりました。總員が約百五十人ばかり集まりました。さうしてそこは、いはゆる皇國勤勞觀念の涵養、それから教練をやりました。これは小隊或は班に對しまして號令或は指揮をする場合に必要ではないかといふので、教練によつてその指導をやつたのであります。この結果、まだその成果はつきりしませんが、大體においてかういつた指導者の訓練といふことは、今後も大いにやつてみたいと思ふのであります。結局勤勞隊をうまく運営するといふことは、やはり指導者がしつかりして居るか居ないかといふことが、一重重要な點ではないかと思ふのであります。といふのは、今までも指導者がしつかりして居るところの勤勞隊は非常に成績がいゝのであります。指導者があまりしつかりして居ないのは、初めはいゝが、だん／＼しまひになつて隊員の出席率が非常に低下するといつたやうなこともございますので、今後は指導者の訓練といふことに大體重點をおいてやつて行かうかやうに考へて居るのであります。二、三、四についてはあとでいろいろ申し上げますが、大體報國隊の準備についてはその程度であります。

○長谷川 勤勞報國隊に出ますのは、組合の方から希望をする場合もありませんが、希望がなくても、出ぬかといつて、言はれる場合もありますか。

○相原 私の方では大體勤勞隊の結成の世話をして居りますので、指導する場合は私の方と指導所と連絡してきめるといふことになつて居ります。

○長谷川 勤勞報國隊を結成するやうに指令を出して居るのですか。

○相原 さうです。

○長谷川 隊員については年齢の標準はきめて居られますか。

○相原 標準は、協力令の場合には十四歳から四十歳までですが、私の方はそれと違つて、満十六歳から五十歳までです。中には六十五歳で来る人もあります。

○長谷川 一軒の家の中でどういふ人に來てもらひたいといふやうな御註文は……。

○相原 大體私の方では店主或は従業員、たゞ一番困るのは、工場側の方で一人の人に三日ぐらゐ續けて來てもらひたいといふ希望がある、それが商人では一番困る。なか／＼三日も商賣を犠牲にして行くといふことは、實際上困難です、今までは三日間ぐらゐ續けてやつてほしいといふので、大體やつては居りますけれども、本當は三日間を續けることは困難です。

○長谷川 今お話の指導者の錬成はどこで……。

○相原 多摩川の傍で玉水園といふところがあります。そこでやつたのです。昔は料理屋かなんかで、今はさういふものになつて居ります。

○長谷川 それでは東京作業被服小賣組合の野澤さん、なるべく前にお話になりましたことと異なる點を主としてお願い致します。

○野澤 私は東京作業被服小賣組合の常務理事をして居る野澤と申します。よろしく御指導願ひます。私の方の組合はこちらさんと御關係も特に深いのでございまして、一昨々年から特免品といふものを配給して居りまして、その關係上組織といふものを最初から非常に重點において居りまして、大體において組合の組織から申上げて、勤勞報

國隊の組織に移りたいと思ひます。組合の組織は特免が共同配給の形になりまして、各産報へ配給する關係上、これは全市の組合でございますが、全市を十七支部に分けて居りまして、各十七支部に支部長を置きまして、その下に五人單位で代表といふものをおいてあります。こちらの特免が配給になりました際には相當の人員が一日に要るのであります。それが全部組合員總協力といふ形でございます。各組合本部が電話一本で、どの支部に何人出せといふことが瞬間のうちに出来るやうな組織になつて居ります。六月の月初めだつたと思ひますが、商業報國會の本部から勤勞報國會組織の態勢がござりまして、丁度その時でございますけれども、かういふ國家有事の場合において勤勞精神でわれ／＼は挺身しなくてはならないといふ觀念上、どうしても旗の必要があるといふので、旗を作りまして、神前において結成を致しました。超えて九月だつたと思ひますが、こゝに御臨席の相原厚生部長さん、それから白根さんからお電話がござりまして、商業報國會へ行きましたところが、事業場は酒類組合さんと同じの日通でございますが、せひとも延人員千人、一日百人づつ出してくれといふことでござりまして、その時に丁度東京府の職業課だつたと思ひますが、元木さんといふ方もお立會になり、事業場の責任者でございます中村さんといふ方もお見えになりました。四者協議の上にお引受け申上げまして、十一月の九日から協力致しました。組織は組合が組織を作つて居るまゝの姿で、大體において勤勞報國會の隊長は理事長、私が副隊長をお預りして居りまして、各支部長が小隊長、各隣組範圍に五名づつを單位として代表といふものをつくりまして、それが班長といふやうな組織を作つて持つて参りましたところが、日通の方の御要望では、五十人單位で小隊を作り、更に二小隊を一緒にしたものを中隊といふやうにして戴きたいといふやうな御要望がござりまして、私共の理事をして居る者を一應小隊長といふことにして、百名ですから二名、それから私が中隊長をお預りしまして、日通の方に御協力致したのでございます。私共が一番心配して居りましたことは、今までの業者は時間的觀念が非常に薄いのでございます。今

まで自分の店を自分で預つて居つて、自由に起きたい時に起き、寝たい時に寝るといふやうな環境に長い間育てられて居るのですが、時間が七時半までに集合願はないと、非常に仕事上において手違ひを生ずる、せひとも七時半までに夕留の廣場がござりまして、そこへ集合願ひたい、かういふわけでございます。時間的に一番苦しんだのでございます。組織に對しましては、配給を約二年ちよつとやつて居ります關係上、心配はして居りませんでした。二年間訓練されて居りますから、非常に持場々々といふことを認識して居りまして、實によくやつてくれます。その點は心配して居りませんけれども、たゞ遅刻といふ問題です。それと今まで慣れない仕事で事故があるといふへんだ、それから今まで仕事で慣れない關係上、肉體的の勞務に果して耐へ得るか、結果において百名づつ出てくれといふ御指令に對して狂ひはないか、といふやうな三つの觀點から非常に心配致しました。ところが第一日になりました、無遅刻、無缺勤、無事故といふ成果を挙げました。非常に業務課長の富田さん、勞務係長の關谷さんのお二人がお世辭ととれますけれども、非常に喜んで下さいました。それから超えて十一月八日でございますか、大詔奉戴日でございます。この日には夕留の全員に對して日通の支店長の御訓話がある、あなた方は日通の使用人でないから御出席願はなくともいふけれども、自發的に出て戴けばそれに越したことはないといふことであります。ところがこれは六時半に集合といふことは殆んど至難です。遠い所は世田谷の不便なところから来て居る方もあり、また葛飾の奥の方から来て居る方もあります。さういふ關係上、果して六時半までに所定の場所に到着出来るか否か非常に心配致しました。しかし出来ないといふのも、これもどうも協力精神に悖ることだから、一つやれるかやれないか知らないけれども、やつてみようといふことで、快く引受けましたが、その結果は誰方も缺席した方はありませんし、また遅刻者もありませんでした。その日一日緊張した氣持で仕事も出来まして、たいへんに成果を挙げました。さういふわけでござりまして、十日間通じて、一番私の希望した無遅刻、無缺勤、無事故といふ

點から見まして、殆ど満點の成績を挙げました。何しろ人員千人のうち全員が無遅刻、無缺勤、無事故であつたといふことは、私としても非常に喜ばしいことであると思ひます。且つまた顧みますと、商業人は非常にすばらなもので、時間的にも非常にだらしないといふやうな目で見られたものが、今日の商業人は在來の商業人といふ觀念をかなり捨てて、配給に挺身するといふ、在來と姿を變へた觀念をもつて居るといふことを、自分としても裏書されたやうな氣がして居ります。今日企業整備なんかの問題がございまして、私共一番適當に國家に御奉公の出來る機會があると存じますが、われ／＼商業人は今後におきましても必ず皆様に御要望に副ひ、且つまた殘存する商業人は、商業人でなく國家の要望に基いた配給人として、今後皆様の御要望に副ひたいと存じて居る次第でございます。

これは私共の協力令による協力でございしますが、一昨日下谷の指導所の方から協力令によらざる協力をしてくれ、かういふわけです。これは田端の軍需品の、兵隊さん方が着る服でございしますが、その纏めでございします。これはまことに無理なんだけれども今日出て呉れ、かういふわけでございまして、これなんか、編成を作るのに一日しか餘裕がない、かなりの人間が出る、非常に困惑しましたが、指導所の方では非常に困るからやつてくれといふ、出來ないことはないからやつてみようといふことで、支部長の方へ連絡をとりまして、どうだ、あさつて——これは昨日から二十八日までですが——出てくれないかといひましたところが、即座に快諾なされまして、早速自分の支部へ歸りまして、支部員に御協議願つたところが、一人としてそれに不賛成の方はなかつた。われ／＼が今日この程度において安心した生活の出來るのも、われ／＼の同胞が血を浴び血を流して戦つて居るおかげだ、それから思へば、われ／＼は忙しいとか暇だとかいふ僅かな環境の下に拒否する理由はない、やうといふので、率先して全員が出てくれたといふことは、われ／＼としてもまことに喜ばしい次第でありますと共に、今後ともさうある

べき筈だと存じ上げます次第でございます。まことに長つたらしい話でございまして、申譯ございません。

○長谷川 前の協力令の十日間の時も同じ人が連続して行かれたのですか。

○野澤 酒類組合さんの方と同じで、五日づつといふことに出たのです。

○渡邊 今日から行くといふ方は私の方の關係だらうと思ひますが、その作業の被服はどういふ種類でしたか。

○野澤 行つた先は瀧野川區田端新町の二十四、陸軍被服聯合工業組合荒川ミシン加工小組合です。責任者は理事長長本庄秀臣といふ人です。こゝへ昨日から行つて居ります。十二人單位で二十八日まで十一日間です。二十日は組合の企業整備の總會がございまして、一日休むといふことになつて居ります。そこではなんでも二十八日までにはひとと納しなければならぬが、纏めは御協力願はないとどうしても間に合はぬといふのです。ボタンつけです。それは軍袴でございました。

○渡邊 ありがたうございました。

○長谷川 隊の編成は一中隊百人、それが二小隊に分れて五十人づつ、その下は……。

○野澤 その下は班に分けまして、上乗りをする責任者をきめたわけです。ダイヤを組む時に一應一固まりで乗れるやうに、中隊長がブロックを作つてくれといふことで、一々配車の時にお願ひしまして、なるだけ一つのブロックを作つて乗らせました。二人もしくは三人ぐらゐで班長を作つたのです。

○長谷川 二人三人に一人の班長ですか。

○野澤 日通へ参りましたときは一應さうしました。普通でしたら、私の方の組織から行きますと、六名乃至七名ぐらゐがブロックになつて班になつて居るわけです。それは代表が五名乃至六名を單位にして代表を作つて居る關係上、大體相原厚生部長さんの方に届いて居る編成表はさうなんです。それは隊員が三百八十七名の總協力の形にお

いてはその編成が出来る譯です。ところが百名ですから、結論において五名のところは三名になつて來るといふことになつて來たわけです。

○長谷川 全市の人ですから顔を知らぬ人もあるわけですね。

○野澤 それはよく知つて居ります。三年程も組合になつて居りますから、どこがどうといふこともわかつて居りますし、組織は自分の口からいふとをかしいですが、こちらさんでもよく御存じですけれども、さう致しておきませんと、大體配給網が出来ないので。さういふ關係上、二年前からさういふ配給網といふことに關して特に關聯をもつた關係上、電話一つで、或はこちらの澁谷の産報支部の方へ特免がこれだけ來て、何人要るから協力してくれと、澁谷支部へ電話をかければ、すぐ支部は、あの産報の周りは誰が一番近いだらうといふので、パツと指令すると、それが翌る日行かれるやうなことに出來上つて居る關係上、勤勞報國隊を組織するに當りましても非常にしやすかつたのです。それをすぐ持つて來まして、地區的に隣合つて居る者同士がその中に班長をきめます。その上の段階は十七支部に分けた支部があつて、支部長がある。その上は組合の常務者が大概副隊長とかその他の名前をもつて居りまして掌握して居ります。

○長谷川 それでは長野女子隊の山田さん、一つお願い致します。

○山田 私は長野縣の松本市の女子青年團員六十名と共に、下谷の凸版會社に一日から二十八日まで働かして戴いて居るものでございます。よろしくお願ひ致します。日本の大きいことは新聞やラジオでも承知致して居りますけれども、會社へ入りまして外地の紙幣がたくさん出來ますのを見まして、つくづく日本の偉大さを知つたわけでございます。それにつけても、戦争にほび勝ち抜かなければならない、第一線の將兵の方ばかり骨を折らしておいては申譯ない。只今こちらに居りますから、その間一心に働いて御奉公して、故郷へ歸りましたならば、少しで

も遊んで居る人を説き廻つて只今局長さんの仰しやつて下さいました國民皆勤に基きまして、若い人、年寄りでも働ける方を集めまして、さうして國家の必要な會社へでも出しまして、一心に働いて國のためにやらうと思つて居ります。それで會社の中へ入りまして、第一番に感じましたのは、會社の方々、工場長さんはじめ十四五名の工員の方々が非常に親切なことです。田舎に居りまして突然東京へ出まして、この會社の方はよくもこんなに親切にやつてくれるものだと思ひました。會社の中は、皆様御承知の通り、たいへん大きな會社でございます。すべてが整然として居ります。働いていらつしやる方はごくまじめで、さうして丁寧でございます。親切でいらつしやいます。私共慣れない仕事でございましたから、初め三日間ばかりはとても疲れましたが、その後先程申し上げましたやうに教へて戴きましたので、只今は慣れまして、かういふ大切な仕事を手傳はせて戴く幸福をしみん／＼感じて居ります。只今は日暮りの寄宿舎において戴いて居りますが、寄宿舎を出ますときは皆によく言ひ聽かせまして今日もまじめに一生懸命に働いて、一刻でも粗末な時間を作つては申譯ないからと申しまして、一同みな熱心に働いて居ります。もう歸らして戴く日も迫つて参りましたから、一心に働いて、この期間だけでも報國隊の責務をよく果して歸りたいと思つて居ります。それだけでございます。

○長谷川 ちよつとお尋ねしたいと思ひます。長野女子隊といふのは、松本市内の女子青年團の方ですか。

○山田 女子青年團の團長、副團長といふところの、良家のお嬢さんたちでございます。學校を出まして三四年家庭に入つて居つた者ばかりでございます。

○長谷川 これは先月は別の所に行つて居られたわけですね。

○山田 左様でございます。

○長谷川 一月一回づつ交り番こに出られるわけですね。

○山田 左様でございます。

○桐原 凸版の方との一番最初の御連絡はどういふふうに出来たのですか。

○村瀬 最初は私の方から指導所へお願いして、竹内さんの方から長野の縣廳へ出してくれといふ通牒がありました。縣の方から、今度はどこから出すといふことで、順番に團長さんに指令が行くわけです。

○長谷川 さうすると松本市に限つたわけぢやないのですか。

○村瀬 さうです。松本市の女子青年團長宛に指令が行きますから、さうすると團長が六十名の隊員を編成して出られるのです。私の方とは何の關係もありません。

○長谷川 六十名づつですね。

○村瀬 今の所はさういふふうになつて居ります。

○桐原 寄宿舎の御備準やなんかで何か……。

○村瀬 これは去年の夏頃でしたか、急にさういふふうにならないうらになりましたから、軍の方にお願ひしまして、軍の方で、徴用ではありませんが、松坂屋の寄宿舎をそのままお借りしました。しかし設備は悪うございます。松坂屋でも長い間使はなかつたから、特にお願いして、軍の方からならといふことで借り受けたのです。

○竹内 長野のお方が見えて何回ぐらゐになりますか。

○村瀬 今度で四回目です。岡谷、諏訪、篠井、松本の順です。

○竹内 みな長野の方ばかりですか。

○村瀬 九、十、十一と三ヶ月は埼玉です。

○早川 長野女子隊の方に伺ひますが、向ふからお見えになるときは、どんな仕事をするかといふことはよく分つて居りましたか。

○山田 女子青年の方はよく分つて居りました。私は婦人會の審議員をして居る關係で、急に出てくれといはれましたが、およそかういふことだといふことは聞いて参りましたが、これほどの大きな仕事だと思ひませんでした。

○山田 さうでございます。

○長谷川 その下に班長が……。

○山田 班長が居ります。

○長谷川 それが女子青年ですね。

○山田 さうでございます。

○桐原 寄宿舎の方の監督も班長さんがおやりになるのですね。

○山田 さうでございます。

○村瀬 寄宿舎の方の準備のことで、大體長野の方は自治的に非常によくおやり下さる。私の方からあまり積極的なことはしなかつたのです。私が豫期して居た通り非常によくやつて戴いた。しかし女子青年の方々が従来廣い土地の所から集まつて来るのですから、隊員それ自身たちは割合に没交渉です。さうするとやはりそこを抑へて行く隊長さんといふものは、よほど平生青年團なら青年團に關係して居て、指導といふことについて経験のある人でなければ駄目です。従来長野からも何回も来て戴いて居ります。また埼玉からも来て戴いて居りますが、その場合隊長さんの人格、指導ぶりといふものは非常に全體に影響するのです。それで今度松本からおいで下さるときには、特

に私出向きまして、團長さんにお目にかかり、指導所の方々と相談しまして、今度は私の方としては初めての試みであるけれども、すこし年を召した方で、本當に皆さんの母親のやうな氣持をもつて面倒を見て戴く方を隊長にして戴きたいとお願ひしたものですから、それちや婦人會の幹事としていろ／＼面倒を見て戴く人にした方がいゝぢやないかといふことで、それで初めて婦人會の山田さんが隊長としてお見えになつたのです。従來は全部團員の中から選んで隊長をやつて居つたのです。

○長谷川 山田さんにお伺ひしますが、御出發前に人選とか、或は出發前に隊を結成するとかいふふうなことについては、どういふふうにおやりになりましたか。

○山田 松本といふ所は外へ出て働くことを非常に今まで卑む所でもございましたものですから、まづ第一に團長、副團長といふ所のしつかりした家庭の者を出しまして、それを見ましてもまたあと／＼續くやうにといふことで、今回は良いところのお嬢さんが主でございます。

○長谷川 見當をつけて、あなた出てくれといふことで交渉せられたのですか。

○山田 さういふわけでございます。

○村瀬 あそこには支部が二十二あります。支部から大體一名乃至二名出るやうにといふことで、團長から指令が行つたのです。團によつては五人も十人も分團長格を出して戴く、或はどうしても出ない所があるといふので、全市から希望者を集める。大體分團長格の人ばかりです。さうでなければ幹事長ぐらゐの方です。

○長谷川 大體御家庭は商人あり勤人あり、いろ／＼ですね。

○山田 左様でございます。

○長谷川 結成して出發される前には、お集まりになつて何かお話でもありましたか。

○上條 市役所の二階で結成式を行ひまして、そのあと引續きまして祈願祭などを行ひました。たゞそれだけでございます。

○長谷川 それでは次に、第二の職場でお働きになりました體驗或はそれについての感想、どういふ仕事をやつたとか、どういふ方法で仕事に従事したとか、或はそれについての感想等、共立女子専門學校の近島さん、お願ひ致します。やはり凸版印刷の方においでですね。

○近島 左様でございます。私たちはこれまで各方面にいろ／＼勤勞奉仕をさせて戴きましたが、このたびの凸版工場にさせて戴きました作業は、勤勞作業として本當に強く感じました。私共學生生活をして居りました者が、六日間を工員として一日中家の中に籠つて同じことを機械的にするといふことは、ほんたうにお恥しいことではございませんけれども、心と體に相當の疲勞をおぼえました。この容易でなかつた作業は、そこに眞の作業をしたといふ感じが強かつたのでございます。さうしておかけさまで、體にも心にも本當に肉となり血となるところが、とても多かつたと思ひます。それで大へん有難いと思ひましたことは、債券や國債を取扱ひましたことで、時局とか國內の情勢といふことが深く認識されました、紙幣なんかを扱ひましたことは、東亞共榮圈の盟主たる日本の姿をはつきりと見たやうな氣がして、とても感激致しました。そのほか仕事致しまして忍耐力とか、觀察力とか、細心なる注意力とか、さういふものが培はれました。私は債券の方を致しましたけれども、初めは三千枚ぐらゐしか出來ませんでしたが、だん／＼日がたつにつれまして興味も湧いて参りまして、四千枚 五千枚としまひには出來るやうになりました。これは経験したから能率が擧つたのだと存じまして、経験といふものは實に尊いものだといふことが分りました。さうしてまた債券でも外國紙幣でも私たち工員が一枚々々綿密に調査したことによつてお役に立つたでございます。また紙幣なんかは日本の信用、體面に係るものでございますから、私たち工員一人の検査といふも

のは實に重大な責任があると思ひました。それから先日私の隣組にも割當てられた國債なんか参りまして、それを見ますと、私たちが手にかけた債券、國債でございました。私たちが調査したものが皆さんの手に渡つて、さうしてお役に立つといふことをはつきりと目の前に見せられたやうで、なつかしくて、また本當に私達は御奉公が出來たといふ嬉しさでたまりませんでした。それから私たちは生まれてはじめて苦勞してお金を戴いたのでございますから、とてもお金の尊さ、また勿體ないといふやうな、無駄に使へないといふやうなお金に對して本當の有難さが分りました。ほんたうにこの尊い體験は私達に強く生きて居りまして、今後とも大きな影響があるだらうと思ひます。身も心もほんたうに修養させて戴いたことを深く御禮申上げます。

それから職場に對する希望でございますが、私たちお仕事についてはそんなことは分りませんが、小さなことですけれども、午前と午後のお仕事の間に體操がございました。これはたいへん結構なことでございます。それで紙幣をやつた方のかたはなかつたさうでございますけれども、なんだかだら／＼していけなかつたと仰しやる方もございましたから、體操するといふことはとても結構だと思ひました。それから體操の號令をかけて下さつた方は、そのお聲は軍隊調でとても力強く、私たちの重くなつた頭がそれとても軽くなりました。身も心も引締められました。かういふやうなときの語調といふものは實に大きな力があると思ひました。それから工具の方々はたいへん一生懸命に職域奉公に勵まれていらつしやいましたし、それからとても明朗で、また規律正しくしていらつしやいました。さうして私たちにも一々御親切に指導して下さいまして、氣持よくお仕事が運びました。それからかうしたいと思ひますことは、お仕事があんなやうなものでございまして、自然頭が重くなつて参ります。ですからお晝休みなんかは體も心もよくやすまつて、氣も變るやうに、有意義に過したらいと思ひます。それであそこでは蓄音器がありましたから、輕快な音楽でもやりましたらどんなにかと思ひました。毎日お仕事に勵まれ

て居る工具さんなんかにはほんたうにやつてあげたいと思ひました。それから私たち學校には報國隊として錬成は致しませんけれども、その時には工場の方がいろ／＼號令をかけて下さつたりしたものですから必要は感じませんでした。それから缺席とかなんとか、工場の方から言つて下さいました人員に對しては、これを缺かしては申譯ないと思ひまして、それで都合のある時には必ず一人々々が責任をもつて代るといふことにしまして、六日間といふものは缺席者一人もなくお勤めさして戴きました。それから私たち學校でもいろいろ作業について豫め組織も作りたいたいと思ひますから、作業をします前に工場の方から大體の内容をお知らせして下さい方がいと思ひます。眼の悪い方とか弱い方はやりい方をするといふことにしたいと思ひます。今までやつて参りました勤勞奉仕といふものは、ほんたうに勤勞奉仕といふ名ばかりのやうな形式的なものでございましたけれども、今度の凸版工場のやうなものは具體的で、ほんたうに私たち一生懸命勤勞奉仕といふ氣持がとても強く致しまして、満足して作業をやることが出来ました。あゝいふ勤勞奉仕なんか、作業の場合に男とか女とか、そんな區別はあまりしないで、軍隊的な規律的な方法で、私たちも致しますけれども、して戴きたいと思ひます。私たち技藝の學校でございまして、やはりさういふ方面に使つて戴いた方がお役に立ちやすいと思ひます。まあ女でございまして、女らしいことをやつて行つた方がいのでございますから、託兒所なんか結構だと思ひます。それから只今家庭では配給とか何とか、いろ／＼毎日忙しいのでございますが、今の女の人にはあまり配給制度といふものに對する認識が薄いのでございまして、苦情なんか申す人が多いのでございまして、私たち、家庭の人も、配給の關係の方にお手傳ひしたらもつと認識が深められるのではないかと思ひまして、さういふ方面をやらして戴きたいと思ひます。お仕事の能率を擧げるといふ主眼點は、なんといつても氣持よくお仕事を、また氣持よくお仕事をさせるといふことが、たいへん大事だと思ひます。不束かでございますが、これだけ申上げます。

○長谷川 ちよつとお尋ねしますが、学校ではもう何組も何組も出されましたか。

○近島 はい、出ました。

○長谷川 それで結局全部が出ましたか。

○近島 人数が多うございますから、全部といふわけにはまだ廻つて居りません。

○長谷川 上級生の方が先にいられますか。

○近島 さうでございます。

○長谷川 それでまだ出ない人は、出た人の話を聞いてどういふ工合に言つて居りますか。自分も早く行きたいと、さういふふうに言つて居りますか。

○近島 はい、やつてみたいと申して居りました。すでにみな行つて、相當苦しかつたと申して居りますから、それだけ私たち自分のためにはなつたのでございますが、なるべくみながさういふことに従事した方がいゝと思ひました。

○桐原 学校で報告會でもしましたか。

○近島 いゝえ、致しません。

○長谷川 みな東京市内だから、通はれるわけですね。

○近島 はい。

○長谷川 何時から何時までやるのですか。

○近島 朝八時から四時までさして戴きました。

○長谷川 皆さんと同じですね。

○村瀬 一時間づつ少いのです。それで共立女専のときはやらなかつたのですが、その前の實踐と和洋女子と、もう一つ千代田でしたか、その三校のときは、文部省といろ／＼相談しまして、疲労、能率、それらの個人的調査をやつたのです。共立女専のときは私が出張して居なかつたものですからやらなかつたのですが、その調査によりまして、今こちらさんの商報の方からお話が出ましたが、作業の性質上やはり日数が一日二日ぢや無駄なんです。間違ひが非常に多いのです。結局本當に分るのは、四日目ぐらゐからどうやら一通りは分るやうになる。初め三日間といふものは無駄です。そこで専門学校の場合は一週間以上出して戴けないから、私の方で實際仕事をして戴くのは、四日間です。中等学校の場合は十日間です。その疲労状態を見ますと、一日目、二日目、三日目は非常に疲労して居る、それが四日、五日になつて来ると、非常に疲労を感じないで能率が擧つて来て、最後の日なんか非常にいゝ成績で疲労を殆ど感じなくなつて来て居る。それを見ると、あとで疲れが出るからなるべく短かくといふお話が出るのですが、却て二日や三日出るのは割合に疲れる、神経を疲らすといふがよくわかります。

○長谷川 仕事は普通の工具さんも同じ仕事ですね。

○村瀬 同じ仕事です。たゞ第一検査、第二検査、第三検査といろ／＼ありますから、最初の大きつばな大きな仕事は私の方でやつて、中間検査だけやつて戴いて、あとの纏めは私の方の者がやるといふことにして居ります。

○長谷川 能率は普通の工具さんが一〇〇とすればどのくらゐのものでせうか。

○村瀬 一日目、二日目等でみな違つて居ります。第一日は三〇%、一週間平均しますと、専門学校の場合ですと、学校によつていろ／＼ありますけれども、まづいいところで六〇%ぢやないかと思ひます。中等学校の場合でしたら五〇%、女子商業あたりですと四〇%ぐらゐです。こちらの女子青年團の方ですと、一ヶ月来て戴いて、平均パーセントが八〇%まで行きます。製糸女工に来て戴いたときは、手先が器用で工場生活に慣れて居りますから、こ

れは最初から六、七〇%まで學つて來ました。平均で九七%まで學つて居ります。それで私の方へ來て戴く女學校の生徒さんでは、技藝學校の人は手先が器用で非常にいゝ。さうでないものは割合にいけない。男子の場合ですと工業學校が一番成績がよしい。やはり機械の仕事をやりますから、商業學校が一番悪い。中學校が眞ん中。工業、中學、商業といふ順ですが、これは從來の教育がさういふふうになつて居りますから、やむを得ないと思ひます。それと學校で非常に體育運動をやられる學校、これはとてもいゝ。やはり體力がものをいひます。ですから第八、第六府立家政、それから深川にあります生活ホームの中村高女、これはとてもいゝのです。

○長谷川 近島さんは今までほかの工場へ勤務作業においでになつたことがございますか。

○近島 はい、ございます。

○長谷川 その時と今度と、どういふふうでした。

○近島 今度は非常に勤務作業をしたといふ感じが強く致しました。

○長谷川 どんな工場です。

○近島 赤羽の兵器工廠なんかに夏休みに参りました。

○長谷川 期間は。

○近島 期間は三日ぐらゐです。ですから今度は一番期間が長かつたのでございます。

○早川 今御感想としてお述べになつたことは、私共十年あまりも勤務の問題をやつて來て居るのですが、ほんたうに一番中心の中心をあなたが正しくお感じになつたやうに思ふのです。さういふ職場が出來上ることは私共は理想だとさへ思つて居るのです。まだ御註文も實はあるのだらうと思ひますけれども、先程お述べになつたことについては、私としては非常に敬服して居るやうなわけです。有難うございました。

○廣崎 非常にお腹が減つて仕様がなまいといふことはありませんでしたか。

○近島 とてもお腹が空きました。

○村瀬 其の點で、私共が地方から來て戴いて心配するのは、東京の食事です。農村出身の人が相當期間居る場合、從來の如き豊富な食事をして居つて、それが體にどの程度影響するか、これは相當調べたのです。目方が減つたとか殖えたとかいふことも相當考へたのですが、大體最初は私の方で一回一合一勺づつお米を出します。さうして一日に一回は必ずお魚をつけます。警視廳の榮養食の方のお指圖で自分の所でやつて居りますけれども、なか／＼女の人は好き嫌ひが多いので食べられない。ところが食べなければお腹が空きますから、そのうちにはたつぶり食つてしまつて、好き嫌ひがなくなる。その結果平均六百匁づつ殖えて居ります。多い人は八百匁も殖えて居ります。減つた人もあります。それはどういふ人かといひますと、やはり隊長さんは目方が減るといふ。これは神經を使ふからやむを得ないと思ひますが、しかしそれはほんの一割にも達しません。大體九割以上は目方が殖えて居ります。

○長谷川 それでは次に江東氷卸商業組合の水上さん、どうぞ。

○水上 私水上でございます。私は十月の月末から北海道炭鐵汽船の夕張鐵業所へ隊員十名と一緒に参りました。初め私共が一番心配して居りましたことは、都會地の間人が向ふの人と一緒に何かのお役に立てるかしらん。また勤まるか勤まらぬかといふのが一つの心配、それからもう一つは、先程第一の問題でいろ／＼お話を伺ひましたが、私等の原則と致しまして全部店主です。経営主以外は絶対いけない。店員ではいけない。假りに主人が何か突發事件でも起きた場合は別として、絶対経営主が出て、勤務といふものの尊いことを體驗しなければいけない。かういふふうにして居つた關係上、全部が主人です。それで向ふへ行きまして、大體東京から來たといふと、北海

道の炭礦にいらつしやる方は、東京なんかから来て何も出来やしないぢやないか、われ／＼の邪魔でもしに來たのぢやないか、たゞ見物でもしにやつて來たのぢやないか、といふやうな僻目で見て戴くやうなことがあつて、お互ひに主人だから、向ふへ行つて摩擦でも出来やしないかといふことを心配して居りました。更に隊員に對しては絶対に責任者の命令通り、白いものを黒いといつても絶対服従するといふことを申つけて、十分全部自重してくれました。ところが向ふへ行きますと、向ふの係員の方々、また長く働いていらつしやる方が私達に一等先にお聴きになつたことは、私達が東京から來たといふので、東京は今日いかがです、どういふ状態です、と聴かれた。東京の各重要産業部面とか各商店街はどうです、といつて、全部が全部さういふことを懸念して居られるやうに見受けました。私共と致しましては、隊員にもよく言ひつけてありましたし、東京でも足腰の立つ者は全部勤務戦線に立つて働いて居る。一つの隙も餘裕もない。全部一生懸命働いて居るのだから、以前の東京と變りましたよ、といふと、従業員の方なんか特に安心されたやうに、あゝさうですか、どうも有難いといはれる。まあ私共は何にもなりません、何かお役に立つだけはどう／＼やりましますから、明日から御指導願ひたいといふと、よるこんで何かにつけて指導して下さいました。特に先程の方が仰しやつたやうに、同じ作業をして居るのですが、何しろ坑口から奥まで直線コースで二里以上ある。ちようど入口に居る者と奥に居る者と同じ作業をして居りましても二里離れて居る勘定です。さういふ場合に私は責任上五名だけ連れて奥へ入り、あとの者は副班長にまかす。體の状態なんかをよく調べ、またなるべく傍の人と摩擦のありさうな人を連れて奥へ入りまして、歸る時も全部歸へして、あとで現場の方に自分の隊員に對しての御感想を毎日伺ひました。何もなかつたですか、何も氣のついた點はなかつたでせうか、といふやうなことをやつて來ました。向ふでも、東京から來た方にはかに珍らしい、といつて褒めてくれました。初めの間はお世辭がありました。私はお世辭だと思つて聞いて居りましたが、隊員にも毎日歸りまして、現

場で不滿のことはなかつたか、氣のついたことはなかつたかといふことを、毎日々々聴く。隊員も非常によく言ひまして、これはどうも思つたよりいゝ、働き甲斐がある、といつて居りました。或る日なんか相當困難なことによつたときも一回や二回はあるのですが、さういふ日なんかは、やることも愉快の種だといつて、隊員がやつてくれたことがある。非常に有難く思つて居ります。山の方はとにかくわれ／＼に對して、自分の疲れたのも忘れて、慣れないから御苦勞でせう、骨が折れるでせう、といつてくれる。そのいつてくれる氣持が行つた人間に對して何よりの土産らしかつたです。毎日歸つて來ましても、一緒に働いた人は、御苦勞さま、左様なら、といつて別れます。お疲れだつた、御苦勞だつたといつて戴く氣持は、私共も感じましたが、同じ仕事を自分より以上能率を擧げて來た方が、われ／＼氣持だけ一生懸命やつて居るが役に立たないのに、骨が折れたでせう、といつて下さる。勿體ないと思ひまして、また職場なんかでは非常によく指導して戴いたので、もう言ふに言はれぬ氣持でございます。向ふに居る人は、われ／＼初め思つて居つたやうなことはまるで夢のやうで、向ふで座談會が一つありましたが、その場合にも笑ひ話にさういふことを言つて來たことがあります。山で規則に囚はれすぎる點があるやうに思はれる、ちようど坑長が一週間に二回や三回は坑内に廻つて來られるのですが、その時はわれ／＼眞暗の所で作業して居るから、慣れないものだから結局夢中になつて、自分の仰つた作業だけはどうしてもやるといふ信念でやつて居るから、人がやつて來ようがやつて來まいが、さういふことは氣がつかない。長く居る人は非常に訓練されて居ますから、坑長さんでも係員の方でも來られると、必ず敬禮される。それはまあ氣のついた場合は私もやむを得ないと思ひましたが、幅の廣い四十何吋といふ向ふ側の眞暗な所で一生懸命作業して居るのに、四人や五人やつて來ても、人の足音ちや氣がつかない。座談會で、坑長さんがやつて來たのに敬禮しないと駄目ぢやないか、規律がないぢやないかといふお言葉がありました。知つて居ればなんだが、一生懸命仕事をやつて居つたか

ら気がつかなくつた。さういふ場合に特に何かで注意して戴けば私の方でもよく注意します。しかし斯う申してはなんだが、どんなえらい方が来られても、作業を一生懸命やつて居るのに、その仕事を離して敬禮しろといふのはどうもあまり形式に流れすぎるではありませんかといふことを、坑長さんに笑ひ話に申上げた。坑長さんも、さうだね、早速考へませうと言つて居られました。さういふやうな點が私の感じたことでございます。

○長谷川 お話があつたかもしれませんが、最初東京から出かけられる時、隊を結成する時に、石炭の山へ入るといふので、これはどうだらうといふ御心配が大分あつたらうと思ふのですけれども、さういふやうな點は皆さんの氣持はどうでせう。

○水上 それは年のとつた組合員なんかの間では、北海道では大へんだといふ方がありましたが、私の方では報國隊をつくりますのに、その隊長は、組合の役員だとか指導者といふやうなことは全然頭におかないのです。仕事をやつても隊員から全然非難の出ないやうに、傍から非難があつても、隊員同士の中から、十人居ようが二十人居ようが、その人間が何をやつても、作業においても規律においても、人の和といふ點においても、この人間なら大丈夫だといふやうな方法で銜衝して行くのでありまして、私らのやうな者は口がやかましくまじまじして、本當は當を得ないと思つて初めは辭退したのです。ところが隊員全部がどうしてもやつてくれといひますから、今申しましたやうに、皆の者が命令を絶対服従するならやらう、それから隊長でも人間だから、あなた方と一緒にだから必ず缺陷があるのだ、良い所もあるかは短所もある、その短所は隊長といふ資格で黙つて不服を言はず従つてくれるならやらうといふことでやつたのです。それで人の和といふことは、非常に向ふへ行つても——向ふへは私共の外にも来てをりました。ほかの所は店員の方とか世帯をもつて居ない方が餘計いらつしやいました。その中でも私の方は非常にうまく行つて、坑長はじめ、東京から來られた人は全部主人公だといふのに非常によく行つて居

る、その和の秘訣を教へてくれといはれたほどで、不平などは一言も漏らさなかつた。初め私が引受けましたとき、皆にさういふ條件で、國家のために理窟なん言かつて居る時期ぢやないのだ、不平を言はないのも國家のためだと思つてやつたら何でもないだらうといふことを座談的に話した。それを皆非常によく守つてくれました。今度も歸りまして組合員の全般にさういふ氣持を話しましたが、特にどうかと思ふやうな方の中に混つて居つたのです。その方なんか特に涙が出るくらゐです。隊長のいふことなら、何をいはれても絶対服従しますといつて、實によくやつてくれました。そのかはり私の方も、やることは徹底的にやらすかはりに、お互ひ／＼に或る裕りのあるやうに氣をつけてやるのです。その日／＼のやることについて、いろ／＼作業の點についても、また個人々々の意思といふものがありますから、さういふ點はどうだ、今日はどうか。また自分が直接指揮して居ない副班長の指揮下に働いて居る人間に、どうだ——人の不服は絶対に言はないことにして居るから、體はどうだ、ときいてやる。みな非常に満足して働いて居ります。さういふことは今後も非常にいゝことぢやないかしらんといふやうに考へて、全部さういふやうにやつて居ります。今後も中年以上の人間を錬成道場で形式的に錬成するといふのでなく、この間警視廳へ上りました時に話しましたが、少くとも一箇月半、二箇月ぐらゐは必要があると思ひます。これは何より、どんなに聲を大きくして宣傳しやうとも、自治的に規律的にやらした方が、商人なんといふ氣持も、もつと／＼日本の國民だといふ大きな報國心が高まるのではないかと思ひます。年齢だつて、かういふことは往々聞きませんが、年齢の如何を問はず、作業に従事の出来る範圍内の方なら、必ずどんな方でも心配はないと思ひます。精神的に引締つて來ますから、その喜びは味つたら絶対忘れません。われ／＼勤まるかしらんと思つて不安で行つたところが無事に勤まつたといふ氣持は、生涯忘れられないものがあるだらうと、自分ながらさう思つて居ります。これは言ふに言はれない氣持です。初め心配して居つたことか、初めはどうも辛いといふので、かういふ苦しい暗い

所へ入つたといふ不安は、その不安以上のものが満たされるやうな感じがします。

○長谷川 夕張炭坑といふことに決つたのは、指導所の方から話がありましたか。

○水上 さうです。決りまして二日三日しか日がありませんでした。

○長谷川 皆さん、炭坑の仕事は初めてですか。

○水上 初めてです。一等はじめは心配してをりました、東京あたりから来て何が出来るかしら……。

○早川 豫備知識的なものは全然持ちませんでしたか。こつちの本社にも寄りませんか。

○水上 さうです。普通は三日間豫備知識を與へてくれるのです。ところが、丁度その時は祭日、公休日によつたもので、私達はたつた一日半です。半日は教練、豫備知識、半日は入坑前の豫備訓練です。普通は、報國隊で行つた者は、全部三日間あるのです。日にちの関係上、向ふで「いゝでせう」と云ふから「結構です。一日やるも三日やるも、皆の考へが決つてをるから結構です」といふことで、向ふもいくらか不安があつたらしいですが、私の方で引受けました。たつた一日半で直ぐ入りしました。

○早川 炭坑は地下作業だから、誰しもえらい仕事だらうといふ氣持を持つて行らつしやつたでせうが、おいでになつて大したことはなかつたのですか。

○田村 歩くだけが仕事だつたのですね。私等の入つた所は三里以上もあつたのです。

○水上 一日五里くらゐ歩くのです。

○早川 仕事はどういふ仕事ですか。

○水上 ベルト・コンベヤーです。自分が運搬するのぢやない、全部機械です。初めの中はその機械の音がどうも大變で、話をしましても全然通じませんから、初めの二日三日の慣れない中は、仕事といふよりも、氣の小さい方な

んかは自分の歩くのが精一杯くらゐぢやないかといふ氣が致しました。しかしその位の方のほうは却て能率が上るのです。こつちから行く時に、いろ／＼相川鑛業部長から汽車の中で話を承つてゐまして、怪我だけはしないやうにといふやうな御希望もありました。私等としても、一人も怪我をしたり缺陷するとか、さういふやうな事故を起す人間があつてはいけないといふので、さういふ點は心配して行きました。兎に角氣持の小さい人程、何でも一寸驚くやうな人程却て作業に就いて見ると器用です。却て大膽な人は注意する點に於て不向かも知れませぬ。注意しなければいけない所でも、なあにこれッばかりといふやうなことが災ひの因になる場合が多いらしい。

○早川 誰も怪我はしませんでしたか。

○水上 お蔭さまで一人も怪我しませんでした。

○早川 天井は氣持が悪くはなかつたですが。

○水上 天井は氣持が悪いです。氣持が悪いと云へば、向ふに何十年をる方でもあまり氣持はよくない。しかし私等が聞くと、何十年をる方が怪我一つしないし、事故もない。吾々だつて同じ日本人だから勤まらない筈はない、といふ氣分で二日三日居りますと、その氣になつて何ともない。あまり何ともなくなつたのでは危険が伴ふが、作業して居りますと左程氣にならない。

○早川 さうしますと、水上さんが班長格で、五人を率いて居られたわけですか。

○水上 さうです。向ふに中隊長が居りまして、人員點呼を取りますが、人員報告から何から、全部中隊長から指令を受ける。それだけの範圍に於てやらせればいゝのです。その中隊長の方とか、中に長く居る方が夕張あたりは何とも言ふに言はれない、吾々に對して親切なんです。「骨が折れるが、怪我だけはしないやうに……」その氣持です。なか／＼親身の親、お父さんお母さんでもあんなに親切には出來ない。あれがほんとうに、働く者に對しての

最善の土産ではないかしらと思ふ。「危いから氣をつけてくれ、怪我して貰つては困るから……」と言つて、今言つたことを、又歸りがけに言つて下さる。あの氣持が、炭坑ばかりでなく、吾々是从報國隊員として各工場に出向きましても、その言葉が金で買はれない、口に言ひ現はせないものがあるのぢやないかと思ひます。一般的にさういふ氣分で今後指導して戴けば効果があるのぢやないかと思ひます。

○早川 特に炭坑、鑛山等の、地下で仕事をして居る者は、やはり一つの軍艦に乗つて居る船員だといふ氣分があると思ふ。あなた方が行つても特に喜んで迎へて下さつたと思ひます。しかし嚴密に言つて、作業場の中をこんなに変へたらいゝぢやないか、或は無駄はないか、或は勤勞報國隊は一生懸命やつてるか、だら／＼して居りはせぬかこんな感じは受けませんでしたか。

○水上 外からも来て居りましたが、勤勞報國隊で行きますと僅かの期間でも、その報國隊が配備される區域によつて、その報國隊の成績如何によつて向ふで作業されて居る方の氣持、能率に非常な差があるといふことを聞きもし、又私等も體驗して來ました。これは他の府縣の方ですから、一寸申上げるとはどうかと思ひますが、他の府縣の方が二組か三組いらつしやつて、其處の部面で働いて居る人の感想を聞くと「どうもあれでは却て困る、それでお客さん扱ひにしるといふのだから……」といふことを伺ひました。ですから報國隊の責任、個人々々の責任といふものは、さういふ方面に於てより以上の優れた觀念の人間でなければいけない。非常に意思の強固な人間で、仕事は向ふに教へて貰ふが、精神的には反對に向ふを指導するのだといふ位の觀念で行かなかつたならば、あまり効果は上らないのぢやないかと思ひます。組織なんかでも今までのやうでなく——私は自分の方でやりましたから、いくらかよかつたから申上げるといふやうにも解釋されますが——今までの習慣を一擲して、何でも構はない、ほんとうに陣頭に立つて指揮出來る人間、唯うはべばかりでなく、作業に於ても精神に於ても絶対隊員を指導

出來る人間といふ人選が第一の問題ではないかと思ひます。

○早川 えらい突込んだ失禮なお尋ねですが、やはり何日間もお働きになつたから、給料といふか、謝金をお取りになつたのですか。それを戴かれた感じはどういふ感じですか。

○水上 それを戴いた皆の感じは、「勿體ない」といふ氣持です。報酬を是ほど貰ふだけの價值があつたのか、といつて皆な顔を眺めました。今でも夢のやうに感じてゐるのですが、寮長なんかの話を聞くと、どうも涙が出る位ありがたく思つた。現場の方から毎日感謝の電話が來るので、私の方でも初めは疑つて居つたが、大層ありがたいと言はれました。行つてから歸るまでお世辭づくめで、「これぢやあ……」といふやうなことが出るのぢやないかと私も心配して居りました。あまり待遇もよくして戴き過ぎた。お錢を買つた時の氣持も「これ位の價值がほんとにあつたのかしらん……」といふやうな皆の聲でありました。

○桐原 夕張の宿舎は何處でした。

○水上 丙舎寮です。設備はいゝです。もう一日二日しますと、寮長が半島の方に行つて、本社の方に寄るさうです。その時、私は特に東京の隊だけ面倒見て戴いたやうな氣もするから、何か皆で記念に寫眞でも撮りませうといつてお願ひしたのです。とに角親心があるのです。嚴格な所は嚴格でないといけないと思ひましたが、嚴格な所は非常に嚴格でした。言ふに言はれない方です。私等より一つか二つ若いが、何彼につけて細かい所まで氣がつきました。

○桐原 食事はどうです。

○水上 食事は、一寸こつちから行つた人間にはあまりよくありません。よくありませんが、それも二日か三日です。何しろ一ヶ月ですから、さういふ點も申上げることが出來ないので。せめて二ヶ月乃至二ヶ月半といふこと

になれば別ですが、初め一週間位はいくらか悪い位の程度です。現在以上悪くすることは困る、かういふやうなこともお話しして置きました。ですから、東京にゐる人間の今日迄の生活が不平を言ふのであつて、大して悪いとは考へませぬ。東京から行つたから悪いので、他から行つた方は大して悪くないんぢやないかと思ひます。

○長谷川 非常に結構な話を伺ひまして、誠に感動致しました。

それでは神田電機學校の原さん、一つお願ひします。

○原 自分達は練馬の理研輕金屬の會社に勤勞奉仕に行きまして、何分第一回の勤勞奉仕でありますので、いろいろ不慣な點もありまして、工場の職場の方々の御期待に副はなかつたことと思ひますが、工場各職員並に各職場の方々の御指導御協力によつてより以上の成績を上げたことを信じて居ります。又終りに際して工場長よりお褒めの言葉まで戴き、唯々恐縮する次第であります。

自分達の奉仕しましたのは鑄型とか金型、仕上げといつたやうな方面のもので、勿論輕金屬でありまして、例へば砂落しなどに於きまして、自分の取扱つたものの中に一つでも砂といふ砂が付いてゐたならば、これによつて戦地に送られた軍需品に一大事故を惹き起すといふやうなことを考へたならば迂闊な仕事は出來ないといふことを感じました。又今後共、仕事を手傳ふといふ漠然とした考へでなしに、與へられた仕事に自己を没却して、さうして一意専心國家の爲め、大君の爲めといふことをよく念頭に置きまして勤勞に奉仕させて戴かなければならないといふことを感じた次第であります。

職場に對して二三の希望があります。自分達は授業短縮の關係上、各組が一日づつ奉仕致しましたが、寧ろこれを一日づつでなく、三日とか四日とかいふやうに連続的に奉仕させて戴きたいといふことを感じました。

仕事に對する説明といふことも一つお願ひしたいと思ひます。漠然と、唯與へられた仕事をやつて居るといふだ

けでなしに、何の爲にこれを斯うするか、なぜ斯うするかをといふことをよく頭に吞込んでやつたならば、餘計な率が上るのではないかと思ひます。

先程共立の方から仰せられましたか、適材適所といふことも多少考慮して戴きたいと思ひます。自分達は多少電機機のことを學んで居るのでありますが、電機關係の方に廻れば多少お互に趣味——と申しますか——を持ちまして、より以上の成績を上げるのぢやないかと思ふのであります。

自分は金型の方に廻りましたが、その際に多少まだ工場の中に無駄があると感じました。これは一つの例であります。例へば金型に湯を注ぎました後に、型から抜きまして、それを又注ぐのですが、その際に一寸送風機で以て冷却します。その冷ますのに送風機を使つて居りまして、それがモーターとベルトを縛いでありまして、非常にベルトが弛んで居る關係上送風機の回轉が鈍つて居りまして、何氣なく一寸ベルトを張つて見ますと、非常に好く廻りました。僅かのことではありますが、そんな小さい所でも、お互に見た者が注意してやつたならば、工場全體の利益のみでなく、國家として利益であり、且つ能率も上つて來るのぢやないかといふやうなこともいろいろ感じた次第であります。さういふやうなことであります。

○長谷川 あなたは幾日間行かれましたか。

○原 一日です。授業短縮の關係上一クラス一日づつといふことになつて居りました。

○長谷川 どういふ仕事でしたか。

○原 金型とか砂落しとか、仕上とか、倉庫の方の係りであります。

○谷長川 仕事は一日だけやつてもさう熟練を必要としないですね。

○原 熟練といふより、寧ろ勞力的な方ぢやないかと思ひます。仕上の方に行きますと多少熟練を要する所もありま

す。

○早川 学校でお習ひになつたことが職場と結びついてよかつたといふやうなことが何かありましたか。それはなかつたですか。

○原 學科の方とはあまり関係のないことでした。

○長谷川 それでは、こんでは第三であります、第二と併せまして、職場で働かれた御觀察なり、或は職場に対する御希望といふやうなことを主としてお願い致したいと思ひます。但し、勿論その前に、何處の仕事で、どういふやうな仕事をしたといふことを一寸簡単に話しを戴きまして、それから御觀察なり、職場に対する希望、或は官廳その他の團體に対する希望といふことを主眼點としてお話を願ひたいと思ひます。なるべく澤山の人にお話を願ひたいと思ひますが、先づ大正大學の田邊君に願ひます。

○田邊 大正大學の田邊であります。命によりまして勤勞奉仕させて戴きました感想について述べさせて戴きます。

私達が勤勞奉仕をやりました所は、夏、板橋の兵器補給廠、それから日本通運、これは其處に全部の者が二十日間といふわけではありませぬが、豫科、専門部、學部といふやうな工合に代りまして、夏休に二十日間やりました。この度は、十一日から現在までやつて居りますが、赤羽の被服廠に専門部、豫科、會計十日間作業をやつて居るのであります。これからお話しすることは、赤羽の被服廠に付てのことを申し上げたいと思ふのであります。

私達の所は、昭和十二年の支那事變が始まりました秋から實は赤羽の方へはお厄介になつて居るのであります。今回私達がやりました仕事は、材料方面の運搬、製品の運搬、靴下とかその他手袋、防寒具を壓搾して荷造りする、その他廢品のやうなものの整理をするといふやうな、運搬をやるやうなことが大體主體であるかのやうに思はれます。それで可なり筋肉労働的な部面が多いのであります。例へば、反物類が多りますとそれを倉庫へ運ぶ。相

當疲勞を感じる。午前中くらゐならば相當馬力も續くし、やられるけれども、午後になると相當こつちの方が多つて來るといふやうな状態であります。昨年さういふやうな経験もありましたので、實は今年は、五日間なら五日間の間、それ／＼仕事の輕重を見て人員を配置しようといふので、能率の上から言ひますと多少考へなければならぬ點もあると思ひましたけれども、今日第一材料の方に行つた者は明日は第二の方に行く。それから今日第一梱包の方に行つた者は明日は或る倉庫の方に行くといふやうな工合に、毎日實は人間を變へて見たのであります。それで疲勞の度を均一にしたい、かういふ方法を執つて見ました。

御承知のやうに、赤羽の方は軍作業廠でありますから、規律の點から言ひましてもやはり軍隊の延長だといつたやうな感じが致します。休みの時間が劃一して居るとか、又午前午後にある體操が全部軍隊のやうにやられて居るといふやうなことが非常に私共は氣持よく感じさせられ、又日々の學校生活についても反省させられる點が多々あるやうに考へたのであります。

實際仕事に當りまして、物を運び、又梱包をやり、いろ／＼な品物を整理するといつたやうなことは、たしかに仕事が單調だといふことだけは、私達は生活が違ふのですから、痛切に考へさせられたのであります。しかしあの赤羽からいろ／＼なものが算へられ、荷物にされて、第一線に直接行つて、これが或る作戰に用ひられる、といふやうなことを考へさせられた時に、その仕事が非常に重要なものであるといふ重要さと緊張感といふやうなものを私達がひし／＼と感ずるのであります。その點、他の職場に勤勞奉仕をやる以上の喜びといひますか、感激といつたやうなものを實際持つたのであります。さうして同時に、かういふやうな單調な仕事に對して日々繼續的にやつて居られる方々に對して非常な尊敬の念と云ひますか、さういふやうなものを懷かせられ、しかも勤勞といふものが尊いものだ——殊に私達は文化的な方面の仕事をやつて居りますので、どうしても勤勞作業だとか、筋肉を使つ

てやるといふやうな仕事がないものですから、かういふ勤勞奉仕を通して勤勞そのものに對する一つの體驗といつたやうなものを得させて貰ふ。そこに個人的にも喜びがあり、又先程申しましたやうに、仕事に對する非常な尊さといふものを味はして戴いたのであります。

尙ほ、職場で實際に勤勞奉仕をやりまして私達が幸せに思ふことは、何回も向ふに行つて居りますので、可かり顔見知りの方もあります。「よう、又来たか」といつたやうな氣持で、隔意なくいろ／＼なことを指導して戴けるといふ點であります。作業員の方と私達の間に感情的なものが何らこたわりがないといふことは、たしかに永らくお厄介になつて居る長所ではないかと考へられます。多少遠慮なさつて、もう少し仕事をやつて貰ひたいのだが、まあ學生だからこれ位のものだらうか、といふやうな遠慮が多少ありはしないかといふやうなことも考へられます。さういふ時には忌憚なやつて戴きたい。もう少しこれ／＼をやつてくれといふやうな、やや指導監督といふやうな立場に立つて行くならば、といふやうなことも考へられるのであります。勿論それは、私達が相當の年輩で行つてゐるのだから、學生自體が考へなければならぬ所でもありますけれども、そんなやうなことも感じたのであります。

行きますといふと、幾つかの職場に分れて、私達の方はそこに班長を決め、各職場から一人乃至二人の指導員の方が来て下さつて、實際の仕事をご指導して下さい。そのあたりは極めて圓滑に行つてゐるものと思つて居ります。話が後先になりましたが、それから中に働いて居られる方の缺勤の率などをお尋ねして見ますと、確かに現在の管理工場とか、作業廳以外の職場に比べると非常に缺勤の率が少いといふことは、これに働いておいでの方自體が既に非常時の認識の下にやつて居られる。朝作業が始まります時に何處の職場でもさうであります。「この一戦今ぞ決死の御報國」といふ、あの赤羽の被服廠に於ける大きなスローガン、それを唱へられて仕事に掛られ

るといふ氣持それ自體がさうした結果を招くのではないか、といふやうな工合に考へられる。

それからもう一つ。私達はほんとうに現在の非常時下に國家に盡さうといふ信念の下に居るのだ。ところが、それに對して報酬を受けるべき何物もないと思ふのであります。その邊は、とに角、報酬によつて仕事をするのだといふよりは、吾々が今日在る喜びを軍事的な仕事、増産の仕事に使つて戴くといふやうな氣持でやるのだから、何ら報酬を欲しない。むしろ報酬を戴くことによつて、ほんとうに國家に盡したといふやうな氣持が多少ばやかされるやうな氣持がする。

系統立たないで、お分りにくかつたと思ひますが、大體これ位にして置きます。

○長谷川 それでは、東京料理飲食店組合の北原さん、お願い致します。

○北原 私達は汐留の通運へ行きました。その時に、組合本部に東京府の方と、職業指導所の方が来て、こんどあなた方は通運會社へ行つてくれ、さう言はれまして、隊を編成してやりました。

何しろ私達は料理屋であつて、どうもさういふ荒つぽい仕事は今までやつたことがないので大變だらう、何とか吾々に近いことで何か御奉公はないだらうかといふ、大變杞憂の氣持がありました。が、とにかく、通運の方でやつてくれねば困るといふことで、指導所の方も来て言はれましたから、それぢやとにかくやらう、といふことで、人數が多い關係上三次に分れましてやりました。あまり大變だ／＼といふことが頭にあつて、それから行つた關係上、最初仕事をした時は左程でなかつた。左程でなかつたものだから、なんだ、これ位のことなら誰でも出来るぢやないかといふやうな安心した氣持で、一寸怪我を二名しましたが、後は皆んが引緊めてやつた關係上、誰も怪我をしないで、しかも定員より出席率が多かつたのです。

大體仕事の關係は、構内で荷物を自動車から卸すとか、又汽車から卸すとか、積込むとかいふこと。もう一つは

自動車に分乗して会社とか工場、又は市場とか、さういふやうな所が第一の仕事でありました。

私達が夜の遅い関係上、普通の生活よりも朝遅いのです。それを朝七時から始めるのですから、遠い所は五時頃に起きなければ間に合はない。五時に起きて、汐留の驛の所で入場式をしまして、それから仕事に掛るのが七時です。そんな関係上皆さんが五時から起きて、汐留驛へ七時二十分前に皆さんが整列して、それから宮城遙拜と出征兵士の武運長久、靖國の英靈に感謝の黙禱をしまして、仕事に掛るのが正七時です。それで、歸るのは大概五時といふことでしたが、自動車で東京驛の方へ行つた者は、いろ／＼の関係で六時から六時半位になることもありましてけれども、五時には大概切上げて歸りました。

前の方も様々御説明のあつた通り、皆さんかうした荒い仕事に慣れないのによくやつてくれた、さういふ大變お褒めの言葉に預つて、一つの不足も言はれないでやりました。朝早くから起きて夕方五時まで一生懸命、店員の方も店主の方も、階級は何ら問はず、殆んど同じやうな仕事を、上の人も下の人も變らずに仕事をやつたといふことは、その體驗を得ただけでも吾々に大きな收穫だと思ひます。

それからもう一つ吾々の希望としては、成るべく私達の仕事に近い仕事を仰付けて戴きたいといふことが一つの條件でございます。

もう一つは、今人手がない爲に、殆んど大半が商賣を休んで勤勞奉仕をした。さういふ人が半分以上あつたのであります。しかし、吾々も日本國民ですから、仕事を休んでも、とにかく勝つ爲には働く、さういふ氣持は重々あるから、そのことに付ては決して不服もないし、むしろ吾々がかうして商賣をやれるといふことの感謝が大いのですから、勤勞奉仕することに付ては喜んで進んで参加しなければならぬことは、全部の人がさういふ氣持で居ると思ひます。しかし、出来ることなら、吾々の商賣に近いことで勤勞報國をしたいといふ氣持は十分あるわけであり

ます。

○長谷川 又後でお話しになることがあつたら、願ひします。——それでは本所女子青年團の方にお願ひします。

○中野 私は本所區青少年團の女子部の指導の立場に立つて居りまして、實際の團員は——私の團員に居られる高橋さんが團員としての立場でお話が出来ようと思ひます。

私達は今年の八月十五日から九月一杯、四十日間ライオン齒磨工場で、毎日四十人乃至五十人奉仕を致しました。その體驗による喜びとして、良かったことは皆さんの仰しやつたことと大差ないことと思ひます。

はじめ、勤勞報國隊を結成する爲に府へ申請して、府から許可が下りて、それと入所との間が非常に時間が短かつた。しかもそれが夏休の間であつた。女子青年團が現在學校を中心に出來て居りますから、校長先生とか皆さん夏休で御不在勝ちのところ、それを結成しなければならなかつた。それも四日位の間にしなければならなかつたといふことで、非常に不備だつたと思ひます。しかし、とにかく十日から十四日までの間に全部整へましたけれども、若し今後でしたら成るべく早くからそれを分つて、適當な人を得たい。

それから、先程仰しやつた勤勞報國隊といふものを常時持て置く必要があるかないかといふことは、女子青年團といふものがちゃんと活潑に動いてゐる場所に於てはその必要は全然ないと思ひます。それは女子青年團の一つの動きとして協力する。結局協力令の範圍が同じでありますから、女子青年團の團員がそれを責任を持つて行ふ方がよいと思ひます。

それで、報國隊を作るに一番困つたことは、家庭の理解がなかつたことです。此處にお集りの方はどなたもさういふことは分つてゐらつしやらないと思ひますが、實際協力令がどういふ内容を持つて何時發令されるといふことを知つてゐる人が東京市にどれだけ居るかと思ひます。今年の八月に、それはどういふわけだといふことを區役所

で、團員、團長、小學校の校長先生を全部集めて、府の職業課からいらつしていろ／＼御説明を聞いて、はじめてかういふものかと皆さんがさうお思ひになつた位ですから、その校長先生を通じて聞いた各團員の家庭といふものは全然それが分つてゐなかつた。校長先生を通じて行く間に、必しも眞直そのまゝ行くとは限らなかつたのですから、或る所では費用が来たと言ふ人もありましたし、或る所では家の娘は忙しいから出さないといふことを言つた親もありました。それは副團長が勤勞報國隊長で、副團長は區長さんです。その區長から指令が出て居るが、指令を直接家へ持つて行つた人は分團長で二十三四の娘さんですから、その人に對して親御さんがさう敬意を拂はないといふこともあつただらうと思ひます。「家の娘は忙しいからさういふ所には出さない、どうか他の人に……」といふことを仰しやつた家もあるやうであります。結局、いろ／＼反省會や何か致しました結果、娘さんはさういふことがあれば喜んで働きたいといふことでありますけれども、下町の家庭の娘達は、家に居る人達でも家の仕事に對して非常に責任の重い立場の人が多い。遊んでゐる人は殆んどない。又家庭の諒解がないととても出にくい。それでどうかして、區役所からでもよく協力令の内容を知らして、誰でも出るんだといふことを言つてほしいといふことを皆言つてゐました。同時に家庭の生活指導も行つて戴くといふぢやないかと思ひます。從來の複雑な家庭生活をそのまゝにし、さうして一年二三十日間の協力令の皆勤運動に参加するといふことはなか／＼出来ない。その出来ない條件で、家の娘は出させぬといふことを仰しやるのぢやないかと思ひます。だから、現在のかういふ機構になつて、かういふ時局ですから、家庭の合理化といふことを同時に具體的に指導して戴きたいと思ひます。大體に於て、中年以上のお母さん達は昔ながらの生活をしていらつしやると思ひます。娘さん自體がいくらそれを理解して居つても、やはり實力はお母さんにあるのです。そこで女子青年團の一番困つたのは——外の何でもさうですが——無理解な兩親にあつたと思ひます。娘さん達はどんなことでも、良いことなら大てい縦いていらつしやると思ひます。

それから、職場で働いた體驗は高橋さんに言つて戴きたいと思ひますが、職場に對する希望を一寸申上げたいと思ひます。

私達の方は皆近所ですから通ひで参りまして、四十日間やりました。はじめの區の結成が悪かつたのですが、皆が何處の隊員でもない。さうして、十日なら十日に切つて、何時でも新しい人が入つて来る、八月十日に新しい人又八月二十日に、といふやうに決つて變るとよかつたが、團長に任せただから、三日交替、五日交替、十日交替、又二週間交替といふやうになりました。新しい人と慣れた人と始終入り混つて居りました。それと、ふだんに全然交渉のない人を五十人集めて、その中から大體こちらで適任と思ふやうな人を隊長にした。それでも、それにしても實によく纏つたと思つて居りましたし、工場でもさう仰しやつて戴いて、學校の方針に比べると態度でも仕事でも違ふと仰しやつてゐました。

毎朝、朝の朝禮に私は参つて居りましたが、隊長と向ふの指導者の間に立つて、成べく旨く行くやうにと思つてやりましたが、一番良かつたことは、職場の人とこちらの人が摩擦がなかつたといふことであります。

先だつても農村の勤勞報國隊の人達の報告座談會で聞いたことは、或る所で傷痍軍人が身體を養ひながら共同炊事の指導をしてゐる、その爲に非常に自分達の氣持が引緊つて能率が上つた。それと同じやうに、職場の、殊に勤勞報國の指導に當られる方は、仕事が目いといふやうな人ではなくて、ほんとうに信念を持つた、人格的にしつかりした、例へば傷痍軍人のやうな、仕事は出来なくても人を惹きつけて行かれるやうな人、そのためにこちらが無條件に信頼出来るやうな人にやつて戴きたい。

さうして、工場、職場の方にお願ひしたいことは、あまり能率專一になつて戴きたくないことです。それは、こ

ちらは無論夢中とする覚悟で行きます。それをあまり工場の本當の能率から行きますと、本職工員には叶ひませんから……。或る所の、知り合の女學校に行つてゐる人がさう言つたのですが、統計が毎日貼出される。さうすると、何處の學校には負けたくないといふので、お晝の休みにも御飯もろくに食べない、又休まないでやる。まあ、それはいいとしても、仕事を撰んで、なるべく數量が上つてやさしい仕事をしたいと思ふ。又實際或る人に聞いたのは、誰れさんは坐つてゐる所に仕事を持つて来てくれる、自分は自分で取りに行かなければならない。そのくせ結果に於てはそれは同じやうに扱はれるといふことになる。結局やさしい仕事をしたいといふことを皆が心の中で思ふらしい。さういふことは勤報隊の精神的なことから言つても非常に面白い、望ましくないことである。ですから、それは能率は下るかも知れないが、能率專一にして精神的方面を疎かにするといふやうなことはして戴きたくないと思ひます。先刻仰しやつたやうに、報酬を少くしてでも良心的に親切に扱つて戴きたい。

さうして、働く人と、働いて貰ふ方の立場といふものを、今までみたやうなむづかしい關係でなく、非常に良いものに出來たらいいのぢやないかと思ひます。實際女子青年團の人で皆が言ふことは、あすこに何時でもあつて居る工員さんが可哀さうだと云つて居りました。それは何も扱ひが悪いとか良いとかいふわけではありませんが、やはり可哀さうだといふことは皆が思つてゐるのですから、何とかして、私達が自發的に働くこと、さうしてそれを受ける立場から、こんどは人を使ふといふ方面をよくやつて行けたらどんなにいいかと思ひます。

さうして現在——これはこの次の官廳の方にお願ひすることになるかも知れませぬが——女子の徵用といふ問題が起つて居るやうだと思ひます。女子の徵用といふことは健康の意味、又結婚の意味、又防諜の意味から、なるべくしないで、現在まだ協力令によつて出られる範圍で出ない人は東京でもずい分澤山ありますから、それをもつと徹底させて、なるべくならば女子は徵用して戴きたくない、といふことを、私共は身近な人々に接して居つて思ひ

ます。

○北原 一寸、言ひ残したことでだけ申し上げます。店主の方がお話しでしたが、今まで吾々は手が無い爲に餘程悪い店員でもあまり叱らなかつた。店員が豊富にあつた當時は「駄目ぢやないか、お前は止せ」といふやうなことで行つて居りましたが、しかし現在は手が無いから、相當悪くても我慢して居つたといふやうなことがあつたと思ひます。それが勤報隊をやつた爲に、悪かつた店員でも僅か十日間で今までは生れ變つたやうな動作をやつた、と大變喜んで居りました。だから私達は、成べくならさうしたことを忘れないやうに、長い期間でなく、ちよく／＼やつて貰ひたいと思ひます。さうして、何時もその氣持を忘れた頃になるとさうした所で働くといふことは、精神訓練上良いことではないかと思ひます。若し今後さういふやうな場合があつたら、そんなやうなことも一つの條件として願ひしたいと思ひます。

○白根 私、商業報國會の白根であります。先程私の方の厚生部長からいろ／＼隊の組織といふことに付てお話がありました。實はこれは産報に對する私の希望としまして一言申し上げたいと思ひます。

實は現在厚生部を擔當して居りまして、私の手許で勤報隊を取扱つた資料は約七十萬あります。その中で、毎月少くとも三十箇所或は三十七八箇所入所式に行つて居る次第でありまして、實は各工場に行きますと、一般の工員が勤報隊或は轉廢業者に對して仕事の能率増進と云ひますか、さういふことに對して非常に不服を申して居る。それといふのは、勤報隊が來ると非常に吾々の仕事に影響する。何故であるか、それは私は實際に調査して居りませぬが、勤報隊が來ると吾々が手を休めなければならぬ。中には迷惑するやうな方も大分あります。それに、私も實際各工場内に於ける懇談會、或はさういふ方面の座談會といふやうな會合に多く招かれて行きますけれども、實際勤報隊自體がさういふ問ひを言はれるのでありまして、それを何とか一つ各工場主、或は會

社幹部その他に産報の方からよく篤と御指導仰ぎたいのであります。

もう一つは、私は長年役人生活をやつて居りまして、警視廳、司法省、内務といふやうにやつて、最後に警視廳を最近辭めまして、現在商業報國會に勤務して居りますけれども、實際を言ひますと商業者の取締を我々は、やつてゐたけれども、現在は指導の立場になつて來た。さうしますと、今度は商業報國運動はどういふ風に動いて居るかといふことは私も目の前にはつきり分つたのであります。現在の商業者の小賣整備問題等に付きましても勞務重點主義といふことに歸著するのぢやないかと考へて居りまして、吾々はどこまでも産報と商報とは連絡をよく執りまして、飽くまでも吾々の方としては産報の方面に對して協力したいといふ信念を持つて居るのであります。私が警視廳に居りました當時も、何故に産報は商報と手を握つてやつてくれないかといふことを常に私は感じて居つたのであります。幸ひに本日からいふ會合に招待されましたので、一言申上げた次第であります。出來るならば私の方も皆さんの協力を俟たなくても率先して飽くまで協力したい、又此處に居られる商業の代表者の方も吾々の指令によつて飽くまでも勤勞報國隊に協力して、如何なる場合に於ても本部の指令に基いて協力しようといふ覺悟も出來て居るのであります。どうぞさういふ點を工場主或は會社の幹部なりによく産報の方から連絡を執りまして、さうして私の方と連絡が電話一本で出來るやうにお願いしたいと思います。

○長谷川 どうぞ宜しく願ひします。——それでは高橋さん……。

○高橋 只今中野さんから大體お話し戴きましたから、又職場で働いた體驗などは皆さんから仰しやいましたから私として申上げること澤山ございませぬけれども、二三附加へて申上げたいと思ひます。

私を感じましたことは、協力量でライオン齒磨に参りまして、いよ／＼作業を始める前日に入所式を致しました。その入所式の日府の方の方から「女子としての召集を受けたつもりで愈々明日から働いて戴きたい」といふ

非常に力強い勵ましのお言葉を戴いて、私達ほんとうに手を握つて、明日から働けるだけのことをしたいといふ力強い氣持でお仕事に就いたのでございます。その入所式の勵ましのお言葉、そのお話の時間は二十分かそこらかも知れませんが、お仕事を始める前に氣持を整理する上から言つても、さういふ機會を與へられることは非常に有意義ではないかといふことを感じました。私は十日間奉仕を致しましたが、その最後の時間まで入所式に持つた氣持が支配したといふことを、今考へてもさう思はれます。

體驗談は、先程共立の方が立派にお述べになりましたやうに、私もあの通りのことをしみじみ感じました。さうして、女子である私共には大きなお仕事、ほんたうに國家に關聯したことは出來ませぬけれども、奉仕をして幾らかでもお國に對してお仕事が出来た。勤勞を通じてお國に奉仕が何らか出來たといふことを大きな喜びとして持つて居ります。

ライオン齒磨工場では、工員の方々と一緒に作業場で十日間毎日作業を致しました。私共の爲に特別に作業場を設けて戴いたのではなく、工員の方々と御一緒に作業場であつた爲に大きな收穫を得られたやうに思ひます。さうして、ライオン齒磨工場は齒磨を袋に詰めるお仕事でございますから、腰を掛けますとどうしても能率の擧らない點から、工員の方々は一日中立つて仕事をして居ります。毎日／＼立つてお仕事を二十年も三十年もお勤めになつてゐるといふ方がザラにいらつしやるのを伺つた時に私達は茫然としました。さうして、私達と同じ位の方が毎日さうして八時間も九時間も立つた生活を二十年も三十年もして居るといふことを伺つた時に、私達が市電に乗つてもバスに乗つても、さういふ方達に對しての眼のやり方が幾らかでもあゝいふ仕事をすれば違つて來て、又日常生活でも私達の思ひやりといふ點からしても潤ひある生活が出来るのではないかといふことを感謝といふ點からつく／＼と感じました。

作業場、職場、会社の方からいろいろ御親切にして戴きまして、あまり親切にされ過ぎたといふやうな気が致しました。私達、入所式には召集されたといふ気持で参りましたから、もう少しどしどしお指導の下にやりたかつたと思ひましたが、あまり大切にされ過ぎて、その點少し心苦しかつたやうに思ひます。

それから、立仕事でございましたから、女の方ですからやはり立つた仕事をするといふことには皆さんが慣れませぬから、一日二日の日はほんとうに腰から下が感じがなくなつてしまひまして、お休時間も場所の關係で椅子などもいくらか用意して戴きました。全部の方が腰を下して休むまでの用意がございませぬでしたから、どうしても休憩を取るといふ所まで行きませんから、とても疲れてしまひまして、一日二日はお仕事に慣れること一杯でありました。能率の點から言へばやはり会社の方に對しても一日や二日は申譯なかつたと思ひますけれども、三日目以後になりますとほんとうに疲れは感じないで、お仕事の方に身が入つたやうに感じます。十日目には、終り頃には会社に自分自身が入りきれたやうな気がして、ほんとうに餘裕を持つた氣持でお仕事が出来ました。

ライオン齒磨では午後の作業の時間に、お仕事しながらレコードを少し掛けて戴くやうな時間がございまして、それが氣持の上にとても動みを與へて戴きまして、手の方がとても能率が上るやうな気が致しました。あゝいふことも特に女子の方にはいふことではないかと思ひますから、あゝいふ點はこれから協力令の奉仕の時にはぜひ續けて戴きたいと思ひます。

他の所も全部さうだと思ひますが、ライオン齒磨では中折、外折、仕上、箱詰、仕上の所に行きますのが全部が共同作業でありますから、一人の方がいふ加減の氣持でやつて居れば、その次の方の所でそれを直さなければいけないといふやうに、一人々々が責任を持つてしなければいけないといふことをつくつく感じました。ですから、團體行動をする上に責任感を強く持たなければいけないといふことも、この奉仕をして澤山得た收穫の中の一つでございます。

大體以上のことを感じました。

○長谷川 東京露商組合の田村さん、願ひします。

○田村 夕張のことは先程お話がありました。私として願ひ致したいことは、自分の體驗よりも、炭坑といふものをもう少し認識して戴きたい。私が始めて南方から歸つて來ましたのは四月ですが、來年の二月まで休暇が出て居りまして、その間に露商會の方に、一寸二年ばかり空けましたから遊びに行きましたところが、夕張炭坑から來て居る。ところがその中に二三「炭坑」というものは蛸部屋だ、誰も行くところぢやない。「とてもひどい所だ」とうにも仕様がな。現在はさういふ時代ぢやない。「よしそれでは私が部隊長を引受けました」といふので、二十名拵へて行つて見たが、行つて見て私が又驚いた。設備のよく出來て居ることは昔とは全然違ふ。私は夕張炭坑には約束して來ましたが、機會さへあればもう少しこんどは人数を揃へて必ず二度三度來る、又社會の人もう少し炭坑について目覚めて貰ひたいといふことを約束して來ましたが、何とかして、一日に或る一定量だけ出さなければどうしても仕様がな。さうしますと、辨當持つて朝五時に出て行つて、四時に上つて來なければならぬものが九時十時でないといふこと來ない。それは落盤があつたり、電氣の故障、通風の故障があると遅れる、遅れても明日出すといふことはいけない。どうしてもその一日に出さなければならぬといふ爲に、手が足りない爲に辨當は途中から届ける。十一時十二時まで掛つても決められただけに出すといふことにして働いて居ります。勤勞報國隊が來てさへもこれ位働くから、従業員は勿論のこと、より以上に働かなければならぬといふ氣持を以てやつて居りますから、實に見てゐて驚く位によつて居ります。たゞ、こつちから行く人が皆怖がる。又指導所でも「なあに炭坑なんて云つても、唯單に女でも一寸やれるやうな石炭の掘り別け位ぢやないか」といふやうなことをいふ加減

に言つてしまふよりも「坑内に入つてやるんだ」といふことを言つて下さる方がいゝ。いきなり暗い所に放り込まれると怖がる者があります。しかし慣れてくれば仕事といふ仕事はない。たゞ向ふのやる仕事を手傳ふのですから、絶対にやれないことをやれといふのぢやない。出来ることしかやらない、私達は露店といふ商業をやつて居りますが、力仕事といふことは私等の業者にはない者が多いのです。ところが、さういふ細かい者が行つても勤まる。誰が行つても出来る。やらうと思つたら必ず出来る。出来ないことをやれといふことは絶対言はない。出来ることをさしてくれるのだから、どこまでも炭坑といふものを理解するやうに話してやつて戴きたい。昔の蛸部屋気分は全然ない。今は働く者は戦友です。殆ど皆戦友気分です。仕事に従事して慣れて居る者が、慣れない者に教へてくれる手助けをして行く。食べ物うまい不味いは働かない人間の言ふことで、行つた時には咽喉に通らないやうなこともあります。腹が減つてしまへばうまい不味いはない。尤も夕張炭坑は炭坑内で以て模範的な所ですが、近くでは四倉です。私は炭坑ばかり廻つたことがありまして、方々見て歩いて来て居りますが、内地の四倉あたりでは女が坑内に入つてスコップを持つてやつて居ります。北海道でも女がレールを擔いでやつて居ります。子供でもやつて居ります。社會の者が炭坑についても少し理解してどしどし出てやらなければ、北海道夕張あたりはあまりにも手が足りな過ぎる。半島人が約七割居りますが、やはり少い、石炭を掘るまでは商賣人がやり、私達は後の補助ですから、もう少しこつちからどん／＼出て、此處においでの方々、凡ゆる商人の方から一組合五人なり十人なり行く時があれば、慣れた者——と云つては何だが、私も何時でも喜んで参加してお案内するつもりですが、實際もう少し炭坑といふものを理解するやうに、何かの機会に新聞なりラジオなりでよく言つて戴きたい。今の炭坑は衛生、労働、病院の設備でも、怪我のないやうに保安についても、總て行届いて居る状態である。怪我するやつは二階から墜ちても怪我するし、寝返り打つても寝違へることがあるから（笑聲）……。働くことは、ど

こまでが辛いか分りませぬが、辛いことではない。やつて出来ないことではない。絶対出来ないことはやらせないのですから、或る方面の方から民衆に説いて聞かして、もう少し東京からも出て戴きたい。東京からは私が始めてで、その次が氷の方です。各縣からも大分来て居りますが、来て居る人が朝五時に出て、四時位に上がるやうにしてやりたい。それが出るものが出ないと十一時になつても上つて来られない。それを見ると氣の毒ですから、より以上出るやうにしてやつて戴きたいと思ひます。

向ふで働く氣持は、丁度朝一回朝禮する時に、不動の姿勢を取つて指の先に力を入れて、目を瞑つて黙禱した時の氣持さへ忘れなかつたならばどんなことでもやり抜けるといふことだけお話しして置きます。

私の連れて行つた者も實は大變な、箸にも掛らない者ばかりでした。業者の間はかりでした。向ふの間とぶつかりはしないかと頭を痛めて見て居りましたが、幸ひに向ふの方がおとなしいので（笑聲）——炭坑のやつは熊みたいなやつぢやないかと思つて居りましたが、向ふの方は實におとなしい。こつちの方が熊みたいなものでした（笑聲）。荒いのは氣の荒いのが行つて居りますが、助け合つてやつて行く。慣れない内は危険はない。慣れて来ると危険が出来る。経験があれば、いきなり落ちて来ることはない。さういふことを何かの機会に一般の人によく分つて貰ふやうにして、もう少し北海道或は九州に、冬なら九州ですね、これから炭坑に入るなら九州、夏なら北海道といふやうな所に出してやりたいと思ひます。そんなことをお願いしたいと思ひます。

○長谷川 牛山さん、さつき何かお話があるやうでしたが……。

○牛山 勤勞報國隊の作業は私が直接やつて居りました感想もございますが、尙ほこれを酒類組合として全般を組織立てる、又指導するといふ立場から、丁度今本部の方の職員が見えて居りますから、これは全般を指導するといふやうな立場と、又本部の立場から今申上げる機會を與へて貰ひたいと思ひまして、お願い致します。實はやはり私

共にしましても、本部の方の協力令が下りまして、組合全般を組織するといふその状況などは私共はあまりはつきり知つて居らないものですから、殊に組合の厚生部長さんなどは非常に勤勞報國といふことには關心を持つて居られる方で、いろ／＼さういふ點も話すやうにされて居りましたが、どうも本部の方としても組織に對する、又指導といふことに對することが一寸私共よく分りませぬものですから、職員の方からお願ひしたいと思ひます。

○牛山 實は厚生省の方に日本通運からお願ひがあつて、厚生省から東京府の方にお願いが有りました、東京府知事の勤勞報國隊協力令に基いて報國隊の編成命令が組合に下りました。私の方の組合は本年二月に企業合同をやりまして、共同體によつて運営をやつて来て居ります。業者は大體一萬人程あります。今度の協力も一日百名、三箇月一萬人の延人員の協力の命令があつたのであります。これに對しまして、先程お話があつたやうに思ひましたが、勤勞報國隊協力令といふものがどういふものであるかといふことを知らない人が多いと思ひます。組合では管下の警察單位に支部を持つて居りますから、八十六支部の支部長を招集しまして、東京府から係官の方に臨席して戴きまして、これの説明を願ひまして、協力を得ることになりました。これを以て、直ちに編成に着手しまして、各支部毎に擔當人員を報告をさせることにしました。さうして協力に出ることになつたのであります。各支部では非常に熱心に協力して下さつて、いろ／＼準備をして下さつたのですが、中に一二非常に準備がよかつた特殊な例があつたのです。これは、どうしてもほんとうに協力の眞價を擧げる爲には、家庭の奥さんの協力を得なければならぬといふやうな點から、先づ各支部に——これは人数によつて支部を單位としたものもありますし、二三の支部が寄つて單位として、大體百名を三十名を以て隊を組織し、十人乃至十五人を以て班を組織したのであります。この隊長になつた方がさういふことをされたんださうですが、奥さんに對して、今度勤勞報國隊で出なければならぬ

が、是非奥さんの御協力が願ひたいといふ意味の端書を各家庭に差上げて、奥さんの諒解を得た。これが又非常に成績が好かつた。是非ともさういふやうなことをやつて戴きたい。それから各隊で、大體に於て隊員を集めまして、勤勞報國隊の精神を説明して、隊員の熱心な協力を要望しました。それで、十日目に百名づゝが交替に入りますので、打合せをやつて戴きまして、皆その翌朝から作業に就くことになりましたが、作業に就くに當つて、規律を一番重く見なければならぬといふので、隊長は本部に於て選定して、さういふことに慣れて居る人、又支部に於て指導的な立場にある人を隊長にといふことを本部でお願ひしたのであります。それで各隊長さんは軍隊式に於て規律を重んじてやつて戴く。非常に成績好く、三箇月後に統計を取つて見ますと、最初の一萬人の要請に對して一萬二百何人、結局何十人か餘計出た。會社側では非常に感謝されました、組合に對して感謝状を下さつた。それから東京府知事よりも感謝状を戴いて、洵に感謝して居るわけでありませぬ。

それから、報酬の問題についてお話がありました。これは大體全般的に見ますと、酒の方の業者の人はやはりこの國家非常の際自分達は當然なすべきことをやつたのであつて、これに對して報酬を戴くやうなことは洵に申譯ないことだ、この報酬を何らかのお役に立てたいといふやうな隊も相當ありまして、或る隊では恤兵献金し、或る隊では國防献金するといふやうに、この戴いた報酬は全額或は一部、相當に献金致しました感を懷いて居ります。大體この邊で。

○長谷川 まだお話しにならぬ方もあるやうですが、その方は何かお話があつたならば一つお願ひします。

○上條 私、申したいことは、皆さんが仰しやつたことの外に別にございませぬ。

○田中 私は共立で、近島さんとお相談申上げて近島さんに仰しやつて戴きましたから、別にございませぬ。

○新美 田邊君が先程言つた通りであります。

○水上 先程から皆さんの仰しやることを承つて居りますと、どうも現場の方が稍々お世辭に流れて、私等に「御苦勞だつた」と云ふばかりでなく、もう少し突込んで、「骨は折れただらうけれども、かういふ點はいけないからかういふ點はもう少し注意してくれ」といふ批評を責任者にでも仰しやつて戴きたいといふ希望もあります。皆さんが仰しやつたやうに、各現場に於て経験していらつしやる事業主の方は必ず報國隊員に對して御希望があることと思ひます。それを「御苦勞さま、ありがたうございました」といつて言ふのでは、今日かういふやうなお骨折願ひました會合に、私等はどことなしに暗い所があるやうに感じます。今後さういふ場合には赤裸々に、良い所は良い、御苦勞でした、しかし中には、誰とは言はないでも、宿舍なら宿舍の人間に「かういふ點があります、これは氣をつけて貰へればもう一つ良い」といふ點を赤裸々に事業主の方なんかから仰しやつて戴きたいと思ひます。さういふ點は相當あるのぢやないかと私は思ひます。

○中野 その點は先程一寸申しましたやうに、私は毎朝行く度に「昨日はどうか、今度はどうか」といふことを聞きまして、皆さんには申しませんでした、良いこと悪いこと、昨日氣持が悪くなつた人が何人あつたといふことを全部聞きまして、一般の報國隊員は知らないが、私が自分で計らつて済む範圍のことは自分で計らつて、出来るだけの善處は及ばずながらしたつもりであります。やはり言つて戴いた方が——良いことばかりは聞えませぬが、爲になると思ひます。決して百點の好い成績を上げたとは思つて居りませぬ。もつと好い成績を今後擧げ得ると思ひますから、今後の爲にもさういふ點は御注意を戴きたいと思ひます。

○早川 今の水上さん、中野さんのお言葉は私にありがたく思ひます。さうして、あなた方がほんとうに眞面目に勤勞奉仕をやつて戴いて、尙且まだこれでは足らぬのぢやないかといふやうな反省を尙更していらつしやるから、さういふ氣持が出て来るのだらうと思ひまして、私共ほんとに頭が下る思ひです。しかし實は私共の方、即ち工場

の方も大いに反省せねばならぬと思ひます。實際を申し上げますと、今日はほんとうに良い話ばかり伺ひまして、又皆さんのおいで下さつた所の工場や鑛山も可なり良い所だと思ひますし、さうして又時局の色がほんとうに濃い、良い職場でやつて戴いたから、皆さんもあまりお氣持を悪くされることなく、或は却て自分達も宜かつたといふお氣持で居られると思ふのです。或は又期間の短い方もあれば、さうアラも見えずに済んで居るのかも知れませぬが、ほんとうに嚴密に反省してみますと、今の工場鑛山の職場の中はまだ、舊體制のものが實際はウンと残つて居ると思ひます。白狀致しますと、何と申しますか、其處で働いてゐる人の氣持はやはり賃銀欲しさで働いてゐる人が大分多い。仕事をさせる側から申ししても、まだ、ほんとうに時局を認識して國家の爲に必要なのを生産するのだといふ所までなり切つてゐない部分も相當あるのであります。この前商業報國隊の東京府本部でやはり勤勞奉仕の體驗を語る座談會をお聞きになつて居るやうであります、その時の記録などを拜見しましたが、或る事業場においてになつて、向ふの勞務課長さんが言ふお話では「樂な仕事をさせる、あなた方に合ふやうな仕事をさせる」と言ひながら、實際に現場に送つて見たところが全く驚いた。話の違ふ仕事をさせられたといふ實例もあります。又食べ物が悪いのに驚いた。國の爲めだと思へば不平は言へないけれども、實際何々寮といふ寮に入つて見ると勤勞報國隊の人には不味い御飯を食べさせて、向ふの人は白米の御飯を頂いて居る。これは實情かどうか分りませんが、さういふやうなことがあつては申譯ないと思つて居ります。今日は私共非常に喜んで居りますが、又工場例、鑛山側に對して「こゝはこれではいかんだ、こゝはかういふやうにしてくれ、ばもつと職場の中が明朗になるのだ」といふお氣付きが若しありましたならば、この際露骨に言つて戴きたいと思ひます。

○田村 寮は人数が割當でせから、米がなくなればどうしても悪くなるのです。私等が行つた時は、最初が蕎麥、その次がビートです。御飯か何か分らない。しかし、世帯を持つてゐる者は、それが渡つてもやはり御飯を辨當に入

れて持つて来る。だから中には僻む者がある。「報國隊にはこんなものを食はして、やつらは白い飯を食つてる」同じ辨當を食つた時に變に思ふ者もありますが、それを直して、一般と同じやうにして戴ければ今の不服はなくなるだらうと思ひます。事實さういふことは二三あつたのですが、そんなことは言ふまでもないと思つて居りました。

それから、仕事の現場で怪我をすると、そこに付いてゐる先山の責任が關係して來ると、怪我を一人出すと自分の成績に關係する。それで、氣をつけるのはいふが、怪我人が出來てしまつた時に、その人の判を貰はないと醫者に行けない。血の出たものは十分に手當も出來るが、怪我によつては打身なんかになると、後になつて出るものである。現に私も歸つて來て腫れて未だ治りませぬが、さういふことのないやうにしたい。又自分の成績に關係するから中々判を捺したくない。「大丈夫だ」と言つて居る。さういふことのないやうにして、直ぐ判を捺してくれるやうにして戴きたいと思ひます。

それから寮と寮との對抗といふか、寮長の方では何としても人員を餘計出さうとする。又暮に迫つて來たら、來月は賞與に關係するからといふので、病氣でも何でも無理に出す。會社では、病人は使ひ道がないから寝て居れと言ふ。さうすれば休んで居つても健康手當は付くが、こつちでは「出て行け」と言ふ。病人は間に挟まつて困つてゐる。さういふことのないやうに話をしたが、表に出して置いて、一日に丸太二本位腕かして歸す。それでは眞面目に働いてる者が厭やになる。俺も病人になつてしまふ(笑聲)といふやつが出來て來ます。そののないやうに、その所をもう少し改良して貰ひたいといふことをよく話して來ました。會社側と宿舍との間をうまく連絡をお願いしたい。

○北原 この前私は一寸お聞きしたが、地方の方が東京に來て勤勞奉仕する。時に東京の人はゾロ／＼街を歩いてゐる。

。「吾々が忙しい思ひをしてこれだけ勤勞報國するのに、東京の人は何をしてるのだ」といふやうな聲が度々ありました。吾々も何處で勤勞報國やるも同じことでありますから、これは地方の人が東京に來てやると、「地方の人が東京まで來て勤勞報國をやつてるから」といふ氣持が起るから、逆に東京の者は地方に行つて増産にお手傳ひすると「東京の者までかうして手傳つてくれるから吾々もかうしてはゐられない」といふ氣持が起つて一舉兩得のことがあるのぢやないかと思ひます。それといふのは、やはり露店商の方で地方に勤勞報國に行つたさうです。その時に「東京の人が來てくれた、これは吾々もかうしてはゐられない」といふことを聞いたといふことをお聞きしましたが、さういふ風に、東京の人は地方に行つてやる、地方の人は東京に來てやるといふと、お互にそこに勵まし合ふやうな氣持が起ると思ひます。

○野澤 一つお願ひがござります。吾々は商業者として、過去に於て非常に自由主義でありました。今日凡ゆるものが統制になりまして、いろ／＼な商業者としての批判は十二分に今まで受けて居りました。「あいつは一番國家の害蟲ではないか」といふ批判も受けてゐるやうに間接に聞いて居ります。現在の商業者は、さういふ觀念の商業者は一人もゐない。且つ吾々が事業場に行つて御協力するのは、その事業場が氣に入つて御協力といふ者は恐らく一人もゐない。これは國家の爲の御奉公だといふ眞摯な氣持で實際に参加して居ります。商報運動もその精神の下に吾々はやつて居り、配分して居ります。どうぞ吾々の氣持を酌んで、吾々はほんとうに國家に御奉公が出來るといふチャンスを得て、吾々がそれに對する誇りを感じて参加させて戴いて居るやうな次第であります。何卒今後に於ても、商報運動が何物であるかといふ御理解の下に、吾々は片手に配給を致しまして、片手に商報の推進力となりまして、十二分に國家に御奉公することには吝でないのであります。如何なる場所に於ても挺身して御奉公致したいと思つて居ります。私も過去を洗ひますと、昭和十四年にノモンソン事件に於てまして大腿部に砲彈破片創

を受けまして、私達としても國家認識は人に負けないと思ひます。過去に囚はれないで、現在に生きてゐる配給人であるといふことを産報の方に御認識の程を特にお願ひ申上げたいと思ひます。

○近島 私達の學校の勤勞報國隊はまだ〳〵至りませぬ者でございますから、この會に出席させて戴きましたお土産として工場の方々の御希望なり何なり、赤裸々に仰しやつて戴きました、私等の参考にさせて戴きたいと思ひます。

○金山 先程原君が申しましたやうに、一回しか勤勞奉仕をやつて居りませぬ。授業の短縮上己むを得なかつたこともありませうけれども、今後もう少し勤勞奉仕に参加致したいといふことを皆も希望して居りますから、どうか今後勤勞奉仕に對する時間を與へて戴きたいと思ひます。

○山田 私もお恥しいことではありますが申上げます。會社の方がおいでになります時に申しますと變なものでございますが、田舎から出て参りまして、お食事が大變悪いといふことを聞いて居りましたが、只今戴いて居りますお食事は少し量が多過ぎまして、一同が戴き切れないのであります。それにお惣菜も田舎の製糸工場に比べますと總て宜しいのであります、一同喜んで居ります。そこを一寸内容を申上げて置きます。

○宮崎 東京中央職業指導所の協力を擔任して居る者であります。先程來樓々皆さんの眞摯なお意見を拜聴致しまして、實際擔任して居ります吾々と致しまして洵に感激に堪へない所でありまして、厚くお禮申上げます。

御承知の通り國民勤勞報國協力は昨年十一月に制定されました、本年から大體實行されることになつたのであります。やつと一年経過したわけでありまして、その間大體本區内の活動状況を申上げますと、殆ど九割まで學校の生徒に依存して居るやうな關係で、謂はゞ一般の方々の協力を得て居るのは東京市區に於ては一寸異例のやうな形になつて居りますか、これは吾々關係者と致しましても、この行き方そのものが少し不自然ぢやないかと考へて居

ゐるわけでございます。御承知の通り、學校といふものは學業をなすのが本業で、如何に戦時下と雖も年中協力令ばかりによつて勤勞奉仕をするといふのは、これは聊か工合の悪い状態ではないかと考へて居ります。先だつて來の全國職業課長會議に於ても大體成べく一般青壯年を動員したいといふやうなことが議事に擧げられたといふことをお聞きしましたが、實際これは國民の全部に負擔を課せられた義務であると致しますならば、丁度兵役の義務と同じく、吾々は勤勞を以て國家の重要な生産業務に幾分なりとも御奉仕しなければ今日の戦時状態を乗切ることが出来ないのだと確信してゐるわけでありまして。

先程來いろ〳〵作業上の苦しい點、或は處遇の問題等につきましてお話がありました通り、事實協力令を以て施行する作業内容といふものは原則として簡易な作業に就くといふことが謳はれて居りますけれども、實際今日の生産業務といふものは相當、工場にしても鑛山にしても、普通吾々が考へて居る以上に非常にむづかしい仕事をやつて居りまして、その點協力を下さつた方々に對しては吾々と致しましても非常に難澁を掛けたことと考へて居る次第であります。北海道の鑛山に出られた方、或は日本通運の汐留の構内作業に従事戴いた方々、特にこれ等の方は謂はゞ重労働でございます、相當體力を消耗する仕事であります。さういふ仕事に對して吾々が都會人を振向けなければならぬといふやうな時に際會して、私達も相當心苦しい點も感じて居りましたけれども、しかし、さういふ氣持を持ちながらも、それをしも尙且涙を呑んでさういふ強力な施行をしなければならぬといふ事態に立到つて居るといふことを痛感致しまして、大變恐縮に考へて居つたわけでありまして。

尙ほ、酒類小賣商業組合の方々の協力なされた期間は本年の何十年來とない暑氣を冒して、しかも毎日百人の方々が營々として早朝から通運の方へ協力下さいました、あの實情を見ました時に、吾々は實際涙なくしては考へられない時があつたのでございます。

先日新聞の三面記事にも大きい標題が出て居りました通り、唯この勤勞奉仕のこれまで〇期間内に相當いたその結果でございますか、實際今日協力令といふものは施行後日は浅いと申しますけれども、相當國民の勤勞觀の轉換期に當つて、ほんとうに日本的な勤勞精神に立歸りつゝあるといふ觀點から致しまして、相當大きな實績を残して居ると考へて居るわけでありませう。御承知の通り、我が國は惟神の比類のない立派な國柄でありまして、從來西洋流の歐米思想、自由主義經濟に災ひされまして、一時は相當憂慮せられた時代があつたかも知れませぬが、今日の日本といふものは既にさういふものを脱却しまして、ほんとうに復古的な、立派な國柄に立歸りつゝあるといふことを吾々は認めないわけには行かないのであります。要するに、戦争も唯單に武器のみを以てやつて居る戦争ではないのであります、今日は銃後に於きましても國民全部が一丸となつて國家の總力戰に對應しなければ、今日の戦争を乗切ることが出来ないのであります。従ひまして、

いかならむ時にあひてもたゆまぬは我が敷島の大和魂

明治天皇の御製にもございます通り、

と歌はれて居りますが、この大和魂こそが我が日本を安きに置く唯一の力でございます。従ひまして、勤勞そのものもこの魂から湧き出たところの奉公の精神でなくては、唯單に命令が出たから作業に就くといふだけではほんとうの成果は擧げられないのぢやないかと考へて居ります。

しかしながら、先程來の皆さんの御感想を承りましても、もう既にさういふ杞憂はないのであります、國民全部が命令があるならば如何なる難關にでも對處するといふ覺悟は十分に出來てゐると思つて居ります。従ひまして、いゝ苦難苦痛がありましても、寧ろ今日この長期戦になりましてからは、更にこの吾々の日常生活にしても、乏しきを常とするこの考へさへありますならば、如何なる難澁がありませうとも、必ずやそれを切抜けて行けるのではないかと考へて居ります。

本日は吾々の方からも係員がもう少し見える筈でしたが、外に支障がございまして、私だけになりましたが、又課長もいろ／＼の要務の爲に到頭御臨席出来なかつたことを、當局の側といたしまして大變皆さんに失禮したといふことを茲にお詫びを申し上げます、簡單ながら自分の感想談を述べた次第であります。

○長谷川 今日是非常に長い時間に互りまして、又皆さんそれ／＼お仕事がおありのところ、貴重な時間をお割きを戴きまして、主催者と致しまして厚く感謝致します。

今日お伺ひ致しましたお話は、實に私共非常に心の底から感動させられる話が多々ありまして、ふだん慣れない仕事、又非常に悪い條件の下に於て長い時間の間苦しい仕事をせられ——恐らく非常な苦痛を與へるのではなからうかといふやうなことを考へて居つたのであります、皆さんのお話によりまして、全くそれとは違ひまして、ほんとうに働いた喜び、働くことについての歡喜を感じられたことが皆さんの言葉の端々に痛切に感ぜられたのであります。實に皆様方の美しい尊いお氣持に對しましては、私共心から頭の下る思ひが致すのであります。

私共も職場に對しましては、勤勞、働くといふことが御國の爲めである、さうしてそこに勤勞人としての喜びと誇りとを持ちたいといふことを常に言つて居ります。しかしながら、このことは中々むづかしいことであります。容易に出來ないことであります。然るに、今日皆さんのお話を伺ひますと、全く私共の望んでゐること、私共の常に主張してゐることが皆さんの心持にはピッタリとそのまま實現せられてゐるといふことを感じまして、何とも申上げざる言葉のない程いろ／＼な感動に打たれたわけでありませう。皆様方のお話はこれを廣く一般産業人にもよく傳へまして、さうしてこの産業人がほんとうにやはり同様に勤勞といふことに尊い喜びと誇りとを感ずるやうに致して戴きたいといふ風に考へて居るのであります。

唯、これまで世間が勤勞人を見ること非常に理解が少なかつた。唯外見汚い仕事をやつてる、眞ッ黒になつてや

つてるといふことの爲に、普通の知識人、いはゆるインテリ階級なり、或は上品な仕事をしてる人々は一般に卑しいものに考へるといふのが普通の事柄であつたのであります。私共常に勤勞人の生活に接して居りまして、あの人がやはり非常に尊い仕事をしてゐる、頭も使ひ、判断力も使ひ、注意力も非常に要る非常に尊い仕事をしてゐるといふことを常に感じて居りまして、世間の人が何故もつとこれを理解してくれないかといふことを考へて居つたのであります。もつと世間の人が勤勞人といふものの仕事の内容を理解して、さうして感謝してくれたならば、もつと勤勞人も喜んで、又勵みを以て働くに違ひない。勤勞といふことをほんとうに喜びを感ずることが出来ないといふれば、その一部の原因は世間の人が勤勞といふものをほんとうに理解してくれない爲めであるといふ風に考へて居つたのであります。さういふ意味に於て、私共は一般の人に對して勤勞人の尊さといふことを強く訴へたい氣持があるのであります。政府に於かれましてもその點は非常に考へられまして、勤勞人の中で特に優秀な人に對しましては勤勞顕功章といふ、實に國家の名譽たる勳章を與へられるといふ風な事になりました、實に今日世の中が進んで参つたといふことを感じて居るわけでありますが、更に一般國民の人々がもつとこれを理解して貰ひたいといふことを考へて居ります。先程お話がありました通り、まだ家庭のお母さん等には理解のない人がある。又先達ても、座談會の時にお話がありました、勤勞奉仕に行つてゐる人を餘所から見ても、何か卑しむといふ風な感じがまだ都會の人にはあるといふやうな話も聞きました、實に私共は残念に思ふのであります。

然るに、皆さん方は實際自ら勤勞の尊い経験をせられまして、そこに非常に強い喜びを感ぜられた。これは全く私共は嬉しく思ふ所でありまして。さうして皆さんのお話によれば、一生職場で働いてゐる産業人に對しまして非常な理解を持たれた。或はさういふ人々に對して氣の毒だといふ風な感じを持たれた。或はさういふ人々に對して非常に偉い仕事をやつて居るといふ風な理解を高めて戴いた。これは實に私共は嬉しく思ふ所でありまして。更にもう

一つ嬉しく思ひますことは、職場に於かれて産業人と皆さんとがほんとうに同じ同胞の氣持になり、戦友のやうな氣持になつて、さうしてお互に働はり働はられつゝ仕事を樂しまれた。「御苦勞さん、お怪我のないやうに」又親切にいろ／＼指導をする。お互が殆んど兄弟であるかの如く親切に導き合ひ、働はり合ひ、又理解し合ふことに産業人と――産業人と云ひますと、つまり工業に従事して居る人と――一般の世間の人々との間に深い同胞としての繋がりが出来た。これは洵に私共嬉しく思ふのであります。かうなつて始めて日本はこの産業戦に於ても決して負けない所の、不敗の體制が確立されたのだと思ふのであります。

皆さん方のお話はこれを是非一つ印刷に致しまして、廣く各方面によく徹底するやうに致したい。皆さん方の氣持が或は事業主の方にも十分徹底して事業主の方の御参考にもなるだらうし、又一般の人が勤勞報國の仕事をよく理解して貰つて、更に一層勤勞精神といふものが昂揚されるやうな事にも致したいと思ひます。

先般事業主の方のお集りの時にかういふお話がありました。これは皆様方の關係されてゐることは全然別個の方面でありますけれども、勤勞報國隊について、勤勞報國隊があまり役に立たぬといふ風な一部の批評がございました。これは恐らく勤勞報國隊の最初の頃の批評であつたらうと思ひますが、それに對して或る事業主の熱心な人が言ふに「自分等は決してさうは思はない、勤勞報國隊の人がほんとうに成績を擧げてくれるかどうかといふことは、これは工場鑛山の方の責任であつて、吾々の方が親切に指導し、又感謝を以て迎へるならば、きつと報國隊の人は誠心誠意協力して、一生懸命やつてくれるのだ。勤勞報國隊がほんと●に成績を擧げるかどうかといふことは鑛山工場の側に責任がある」といふことを言はれましたが、さういふ風に言つて戴きますれば薄に勤勞報國隊もうまく行くといふことを痛切に考へましたわけでありまして。

又、今日皆さんのお話を伺ひましても、皆さんの方では非常に感謝して、又喜んで仕事をされてゐる。この話を

廣く一般の事業主の方に見せましたならば、恐らく事業主の方でも感謝の氣持、或はさういふ風な親切な氣持、親切な指導といふことが一層徹底するだらうと思ひます。是非、皆さんの今日のお話は各方面に徹底するやうに致しまして、今日の皆さんのお話が十分効果のありますやうに取計ひたいと思つて居ります。

時局は非常に緊迫を致して居ります。先達て私は陸軍の報道部の方から現在の戰況のお話を聴きました。一般に世間に流布されてゐるやうに、たゞもう勝つた、米英何するものぞ、殆んど問題にならぬ、といふやうな印象を一般の人が持つて居りますけれども、實際の戰局といふものは決してそんな生やさしいものではない。現在南太平洋に於ては實にほんとうに喰ふか喰はれるかの戰鬪をやつて居る。實に苦しい戦ひをやつてゐる。師團長始め幹部が、僅か一日一きびりの握り飯しかない。草を喰ひ、木の根を喰つてやつてゐる。糧食が着かない。それも「糧量の補給は要らないから。鐵砲彈を寄越してくれ」。あのガダルカナルの島に船が中々近付くことが出来ない。糧食補給、彈藥補給が非常に困難だ。しかし、それでも我が前線の將兵は飽くまでも士氣旺盛で「假令食ふものがなくても、彈藥をどん／＼送つてくれ」。實に私共その話を聞いて、非常な感激に打たれたのであります。かういふことを一般の國民がほんとうに知つたならば、實にこれではならぬ、吾々も何とかして御國の爲に御奉公したいといふ氣持が必ず油然として起ることと思ふのであります。今日は實に私共考へまするに、吾々一人として安閑として居ることは洵にどうも相濟まぬ。ほんとうに自分はどうなことをしてでも何か御國の爲に役に立つ仕事をしたい、といふやうなことをこれは總ての人が考へるだらうと思ひます。

今後、この時局の進展に伴ひまして、恐らく尙ほもつと／＼澤山の方が、一般の國民がいろ／＼な職場で働いて貰ふやうにならなければならぬのぢやないかと思ひます。大政翼賛會の方でも、さういふことで國民皆勤運動を一層やつて行きたいといふ風に考へて居られるのであります。それにつきましましては、國民一般に對しまして勤勞とい

ふことの喜び、或は勤勞といふことの意義、尊さといふものを深く徹底することが必要であるのであります。その爲には、今日皆さんのお話は實にその點に尊い指針を與へたと思ひます。貴重な半日を捧に振らせましたけれども、皆さんのお話がさういふ風な世間一般の勤勞といふことに對する非常な啓發になるとすれば、これがやはり皆さんの御國に對する非常な御奉公になつたのではないか、御國の爲に非常に良いことを言つて戴いたのではないかと思ふのであります。さういふ意味で、私は深く今日のお集りに對しましてお禮を由上げたいと思ひます。

洵に長い時間に互りまして時間を取りまして、濟みませぬでした。どうも有難うございました。(終)

967
E
44

昭和十八年四月十日印刷
昭和十八年四月十五日發行

(定價七拾錢)

東京市神田區神保町二丁目十七番地

編輯人

橋本重遠

東京市芝區南佐久間町一ノ二十三番地

印刷者

荻四郎

東京市神田區神保町二丁目十七番地

發行所

大日本產業報國會

電話九段(33)四七九番

振替口座東京一七六〇〇〇

會員番號 二一六〇五六

279M-46

